

鵜澤總明関係文書目録

2023年2月

国立国会図書館憲政資料室

目録・最新の概要情報はウェブサイトに掲載しています

国立国会図書館リサーチ・ナビ「憲政資料（憲政資料室）」

(<https://rnavi.ndl.go.jp/kensei/jp/index.html/>)

凡例

- [] は、目録作成者による推定を示す。
- 年月日は主に作成資料の表記に従った
- ホチキス等は保存の目的により外したものがあある。ホチキスを外したかどうかの区別は目録上は原則として記していない。
- *本目録は、憲政資料室が、藤枝賢治氏、加藤絵里子氏（お茶の水女子大学大学院学生）に依頼して作成したものである。

目次

鵜澤總明関係文書

書簡の部

1. 書簡（資料番号1～346）
2. 卷子本（資料番号347～353）

書類の部

1. 原稿・著作（資料番号354～387）
2. 法律関係（資料番号388～402）
3. 裁判関係（資料番号403～413）
4. 議 会（資料番号414～422）
5. 明治大学（資料番号423～442）
6. 満洲国・東洋文化協会 他（資料番号443～462）
7. 感恩録（資料番号463～483）
8. 極東国際軍事裁判(資料番号484～501)
9. 地方行政(資料番号502～535)
10. 戦前期一般資料（資料番号536～549）
11. 戦後期一般資料（資料番号550～564）
12. 招待・案内状（資料番号565～591）
13. 辞令・賞状（資料番号592～611）
14. 履歴・証書・名刺（資料番号612～633）
15. 漢詩・色紙（資料番号634～647）
16. 写真・絵葉書（資料番号648～655）
17. 感恩録等 複製（資料番号656～675）

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
------	------	-----	----	-----	--------

書簡の部

1. 書簡（資料番号1～346）

1	青木菊雄書簡				
1-1	青木菊雄書簡 鵜澤 總明宛	青木菊雄	鵜澤總明	昭和5年7月31日	数量 1通 内容 暑中見舞 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号12-1と封入 仮番号 35-27
1-2	青木菊雄書簡 鵜澤 總明宛	青木菊雄	鵜澤總明	昭和5年9月16日	数量 1通 内容 菓子恵贈への感謝 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号632と封入 仮番号 35-20
1-3	青木菊雄書簡 鵜澤 總明宛	青木菊雄	鵜澤總明	昭和6年8月20日	数量 1通 内容 日光滞在 記述法 ペン 仮番号 42-1
1-4	青木菊雄書簡 鵜澤 總明宛	青木菊雄	鵜澤總明	昭和7年7月23日	数量 1通 内容 販売紙数順調への称賛 記述法 ペン 仮番号 42-2
1-5	青木菊雄書簡 鵜澤 總明宛	青木菊雄	鵜澤總明	昭和7年9月19日	数量 1通 内容 鯉節御恵与への感謝 他 記述法 ペン 仮番号 42-3
1-6	青木菊雄書簡 鵜澤 總明宛	青木菊雄	鵜澤總明	昭和7年10月3日	数量 1通 内容 松茸御恵与への感謝 記述法 ペン 仮番号 42-4
1-7	青木菊雄書簡 鵜澤 總明宛	青木菊雄	鵜澤總明	昭和8年8月14日	数量 1通 内容 日光湯本滞在 記述法 墨書 仮番号 42-5
1-8	青木菊雄書簡 鵜澤 總明宛	青木菊雄	鵜澤總明	昭和8年10月14日	数量 1通 内容 長崎カステラの恵贈に対する感謝 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号6-1と封入 仮番号 38-17
1-9	青木菊雄書簡 鵜澤 總明宛	青木菊雄	鵜澤總明	昭和8年12月26日	数量 1通 内容 菓子恵贈に対する感謝状 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号6-1と封入 仮番号 38-25
1-10	青木菊雄書簡 鵜澤 總明宛	青木菊雄	鵜澤總明	昭和9年8月18日	数量 1通 内容 会合が福井氏の都合で時間変更 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号6-1と封入 仮番号 38-8

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1-11	青木菊雄書簡 鶴澤 總明宛	青木菊雄	鶴澤總明	昭和10年9月2日	数量 1通 内容 沼津は何の被害もない 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号601と封入 仮番号 44 -1
1-12	青木菊雄書簡 鶴澤 總明宛	青木菊雄	鶴澤總明	昭和13年2月22日	数量 1通 内容 来訪した鈴木氏が三菱鉱業を退職 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号6-1と封入 仮番号 49 -1
2	青木仁蔵書簡 鶴澤 總明宛	青木仁蔵	鶴澤總明	昭和30年2月16日	数量 1通 内容 鶴澤著作惠贈への感謝 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号553と封入 仮番号 40 -1
3	赤岡左兵衛書簡 鶴澤 總明宛	赤岡左兵衛（南 支派遣軍司令部）	鶴澤總明	昭和□年4月15日	数量 1通 内容 職責完遂の決心 記述法 印刷[謄写] 仮番号 52 -1
4	秋葉正雄書簡 鶴澤 總明宛	秋葉正雄（歩兵 第一聯隊）	鶴澤總明	昭和14年8月21日	数量 1通 内容 入営挨拶 記述法 印刷 仮番号 52 -2
5	阿部暢太郎書簡 鶴澤 總明宛	阿部暢太郎	鶴澤總明	昭和6年1月20日	数量 1通 内容 今議会開幕、代理問題は厳密討究を要する 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号601と封入 仮番号 36 -1
6	阿保浅次郎書簡				
6-1	阿保浅次郎書簡 鶴澤 總明宛	阿保浅次郎	鶴澤總明	昭和10年2月21日	数量 1通 内容 鶴澤の娘の婚儀に招待されたことへの感謝 付属資料 封筒「書翰集 未整理」、2枚 記述法 墨書 備考 封筒の1枚は「書翰集 未整理」と表記、1枚 仮番号 38-1
6-2	阿保浅次郎書簡 鶴澤 總明宛	阿保浅次郎	鶴澤總明	〔昭和〕11年11 月11日	数量 1通 内容 招宴への感謝 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号6-1と封入 仮番号 38 -2
7	新井朋之輔書簡 鶴澤 總明宛	新井朋之輔	鶴澤總明	昭和30年9月17日	数量 1通 内容 「老子」ラジオ放送に関する問い合わせ 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号553と封入 仮番号 50 -1
8	荒川弘昌書簡 鶴澤 總明宛	荒川弘昌（小松 崎部織田隊）	鶴澤總明	昭和15年2月4日	数量 1通 内容 入営挨拶 記述法 印刷 仮番号 52 -3

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
9	荒川〇望書簡 鶴澤 總明宛	荒川〇望	鶴澤總明	昭和16年3月11日	数量 1通 内容 鶴澤の芳恩への感銘 記述法 墨書 用紙 内政部用箋 備考 南京・陳公館より郵送。 仮番号 49 -2
10	荒木貞夫書簡 鶴澤 總明宛	荒木貞夫	鶴澤總明	昭和20年10月28 日	数量 1通 内容 弁護の活躍に対する感謝 記述法 墨書 備考 巣鴨拘留所より 仮番号 17
11	有野成可書簡 鶴澤 總明宛	有野成可	鶴澤總明	〔昭和11年〕1月 23日	数量 1通 内容 論者の苦辛は只一人の事と推察する、日本人 の徹底的再検討が大切 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号6-1と封入 仮番号 38 -7
12	有賀長文書簡				
12-1	有賀長文書簡 鶴澤 總明宛	有賀長文	鶴澤總明	昭和5年8月1日	数量 1通 内容 長崎カステラ恵贈に対する礼状 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号632と封入 仮番号 35 -15
12-2	有賀長文書簡 鶴澤 總明宛	有賀長文	鶴澤總明	昭和5年9月6日	数量 1通 内容 長崎特産菓子恵贈に対する礼状 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号632と封入 仮番号 35 -16
12-3	有賀長文書簡 鶴澤 總明宛	有賀長文	鶴澤總明	6年3月12日	数量 1通 内容 本会議の件（国運論） 記述法 墨書 仮番号 42 -6
12-4	有賀長文書簡 鶴澤 總明宛	有賀長文（三井 合名会社）	鶴澤總明	6年8月15日	数量 1通 内容 同僚福井常務への月例のお祝い 記述法 墨書 仮番号 42 -7
13	飯高弥市書簡 鶴澤 總明宛	飯高弥市	鶴澤總明	昭和10年12月15 日	数量 1通 内容 御預の金銭一覧 付属資料 (1)領収証、3枚/(2)「村祝賀費用醸出 者氏名」、1枚 記述法 墨書 仮番号 44 -2
14	飯野吉三郎書簡 鶴 澤總明宛	飯野吉三郎	鶴澤總明	大正15年10月3日	数量 1通 内容 事件裁判における検察側強圧への不満 記述法 墨書 仮番号 43 -1
15	五十嵐広司書簡 鶴 澤總明宛	五十嵐広司（徐 州陸軍特務機 関・徐州市公署 顧問）	鶴澤總明	昭和14年7月	数量 1通 内容 徐州転任挨拶と今後の抱負 記述法 印刷 仮番号 52 -4

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
16	石井豊七郎書簡 鶴澤總明宛	石井豊七郎（法曹会常務理事）	鶴澤總明	昭和14年10月7日	数量 1通 内容 裁判所構成法実施50年記念の国会雑誌特輯号への寄稿に対する感謝 記述法 墨書 仮番号 49 -3
17	石井平次書簡 鶴澤總明宛	石井平次	鶴澤總明	昭和4年9月24日	数量 1通 内容 安房政友同志会演説会のため鴨川へ移動 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号632と封入 仮番号 35 -24
18	石井正夫書簡 鶴澤總明宛	石井正夫（中西部隊下村隊）	鶴澤總明	昭和14年9月4日	数量 1通 内容 入営挨拶 記述法 印刷 仮番号 52 -5
19	石田和外書簡 鶴澤總明宛	石田和外（最高裁判所図書館長）	鶴澤總明	昭和29年10月8日	数量 1通 内容 鶴澤『法律と哲学』恵贈への感謝 記述法 タイプ 仮番号 40 -2
20	石田万次郎書簡				
20-1	石田万次郎書簡 鶴澤總明宛	石田万次郎	鶴澤總明	昭和14年12月1日	数量 1通 内容 入営挨拶 記述法 印刷 仮番号 52 -6
20-2	石田万次郎書簡 鶴澤總明宛	石田万次郎	鶴澤總明	〔昭和15年カ〕	数量 1通 内容 任地（大陸）到着挨拶 記述法 印刷 仮番号 52 -7
21	石渡敏一書簡 鶴澤總明宛	石渡敏一	鶴澤總明	昭和9年3月6日	数量 1通 内容 熱海での休養 記述法 ペン 仮番号 42 -8
22	板垣退助書簡 鶴澤總明宛	板垣退助	鶴澤總明	大正6年5月28日	数量 1通 内容 家政上の問題に関する相談の依頼 記述法 墨書 仮番号 13
23	伊藤清書簡 鶴澤總明宛	伊藤清（伊藤清法律事務所）	鶴澤總明	昭和29年12月1日	数量 1通 内容 鶴澤『法律哲学』恵贈への感謝 記述法 墨書 仮番号 40 -3
24	伊藤仁太郎書簡 鶴澤總明宛	伊藤仁太郎	鶴澤總明	昭和10年7月1日	数量 1通 内容 事件への配慮に対する感謝 記述法 墨書 仮番号 44 -3
25	稲畑勝三郎書簡 鶴澤總明宛	稲畑勝三郎	鶴澤總明	昭和18年3月19日	数量 1通 内容 80歳到達・金婚時の揮毫に対する感謝 記述法 墨書 仮番号 43 -2
26	犬養毅書簡				

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
26-1	犬養毅書簡 鶴澤總明宛	犬養毅	鶴澤總明	昭和5年5月4日	数量 1通 内容 軍縮に関する憲法問題（参謀本部・軍令部） 記述法 墨書 仮番号 37 -1
26-2	犬養毅書簡 鶴澤總明宛	犬養毅	鶴澤總明	昭和5年5月5日	数量 1通 内容 二幀が墨薄く見苦しい 記述法 墨書 仮番号 12
26-3	犬養毅書簡 鶴澤總明宛	犬養毅	鶴澤總明	5月26日	数量 1通 内容 大関恵三君を日本新聞社に頼んだ件 付属資料 封筒「重要雅墨」、1枚 記述法 墨書 仮番号 39 -1
27	井上哲次郎書簡 鶴澤總明宛	井上哲次郎	鶴澤總明	昭和7年2月24日	数量 1通 内容 仁義の連称の問題について（孟子・老子・墨子） 記述法 ペン 仮番号 44 -4
28	井上篤太郎書簡 鶴澤總明宛	井上篤太郎（明治大学専務理事）	鶴澤總明	昭和16年12月18日	数量 1通 内容 鶴澤個人保障による債務の完済 記述法 タイプ 合綴注記 もと資料番号6-1と封入 仮番号 38 -22
29	猪股湛清書簡 鶴澤總明宛	猪股湛清	鶴澤總明	昭和□年4月18日	数量 1通 内容 俳句（法華經に關係） 記述法 印刷 仮番号 52 -8
30	今井慶松書簡 鶴澤總明宛	今井慶松	鶴澤總明	昭和10年2月12日	数量 1通 内容 總明の娘（明子）の結婚 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号6-1と封入 仮番号 38 -13
31	今泉定助書簡 鶴澤總明宛	今泉定助	鶴澤總明	昭和12年11月19日	数量 1通 内容 『政治哲学』惠贈への感謝 記述法 墨書 仮番号 52 -9
32	今村力三郎書簡				
32-1	今村力三郎書簡 鶴澤總明宛	今村力三郎	鶴澤總明	昭和2年2月17日	数量 1通 内容 鶴澤『老子の政治思想に就て』を拝読 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号354に封入 仮番号 59 -1
32-2	今村力三郎書簡 鶴澤總明宛	今村力三郎	鶴澤總明	昭和4年10月29日	数量 1通 内容 尊影一葉惠贈への感謝 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号632と封入 仮番号 35 -12

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
33	入江貫一書簡 鵜澤總明宛	入江貫一（枢密院議長秘書官）	鵜澤總明	大正□年12月16日	数量 1通 内容 長崎名産品を山県へ送った件 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号632と封入 仮番号 35 -10
34	入江為守書簡 鵜澤總明宛	入江為守（皇太后宮大夫）	鵜澤總明	昭和5年5月1日	数量 1通 内容 10日午後大宮御所へ出頭するように 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号354に封入。もと614を封入 仮番号 44 -5
35	岩崎勲書簡 鵜澤總明宛	岩崎勲	鵜澤總明	昭和元年12月29日	数量 1通 内容 鵜澤『老子の政治思想に就て』恵贈に対する感謝 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号354に封入。もと614を封入 仮番号 59 -2
36	岩田宙造書簡 鵜澤總明宛	岩田宙造	鵜澤總明	大正5年3月26日	数量 1通 内容 法学博士会において岩田が推薦に与り光栄 記述法 墨書 仮番号 45 -1
37	岩村通世書簡 鵜澤總明宛	岩村通世	鵜澤總明	昭和16年8月2日	数量 1通 内容 感謝状 記述法 墨書 仮番号 42 -9
38	上野理一他書簡				
38-1	上野理一・精一書簡 鵜澤總明宛	上野理一（大阪朝日新聞社）・精一	鵜澤總明	大正7年11月26日	数量 1通 内容 朝日新聞に対する訴訟（新聞紙法違反事件）は12月4日に公判言渡 記述法 墨書 仮番号 43 -3
38-2	上野理一書簡 鵜澤總明宛	上野理一	鵜澤總明	大正7年12月4日	数量 1通 内容 朝日新聞に対する裁判は本日大阪裁判所で判決申渡（編集兼発行人と執筆者が禁錮） 記述法 墨書 仮番号 43 -4
38-3	上野理一・精一書簡 鵜澤總明宛	上野理一・精一	鵜澤總明	大正7年12月10日	数量 1通 内容 新聞紙法違反事件は控訴無く確定へ 記述法 墨書 仮番号 43 -5
39	上林正南書簡 鵜澤總明宛	上林正南（大亜商事社）	鵜澤總明	昭和18年8月6日	数量 1通 内容 鵜澤の明治大学総長就任への祝条 記述法 墨書 備考 差出人は京城居住 仮番号 49 -4
40	植村正久書簡				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
40-1	植村正久書簡 鵜澤 總明宛	植村正久	鵜澤總明	大正4年10月28日	数量 1通 内容 米国スピーア氏請待の集会の案内 記述法 墨書 仮番号 27 -1
40-2	植村正久書簡 鵜澤 總明宛	植村正久	鵜澤總明	大正6年12月28日	数量 1通 内容 賜物への礼状 記述法 墨書 仮番号 27 -2
41	鵜澤明子電報 鵜澤 總明宛	〔鵜澤明子〕	鵜澤總明	11年8月29日	数量 1通 内容 挨拶 記述法 タイプ 備考 「アキコ」と表記。明子は總明四女 仮番号 48 -8
42	鵜澤内蔵嗣書簡 鵜 澤總明宛	鵜澤内蔵嗣	鵜澤總明	12月9日	数量 1通 内容 新治村分会における總明の御高話への感謝 記述法 墨書 仮番号 45 -2
43	鵜澤總明書簡 鵜澤 晋宛	鵜澤總明	鵜澤晋	18日	数量 1通 内容 取引所草案貴衆両院速記録が見当たらない件 記述法 ペン 仮番号 19
44	鵜澤總明書簡木下成 太郎宛	鵜澤總明	木下成太郎	〔昭和17年〕	数量 1通 内容 皇道政治について（皇道世界政治研究所出版 の小冊子に関して、現実をもって世界を融会） 記述法 墨書 備考 資料番号104-3に対する返信の控。もと資料 番号71-4と封入 仮番号 46 -18
45	鵜澤總明書簡 西園 寺公望宛	鵜澤總明	西園寺公望	昭和4年10月1日	数量 1通 内容 政友会は国家を担う公党たる資格に欠けてい る 記述法 墨書 仮番号 10
46	鵜澤總明書簡 福島 友雄宛	鵜澤總明	福島友雄	明治42年1月29日	数量 1通 内容 長男昨冬病気時の恩寵に対する謝恩会への来 駕願い 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号481巻頭に挟込 仮番号 62
47	鵜澤總明書簡 瀬山 宛	鵜澤總明	瀬山	昭和2年5月13日	数量 1通 内容 今朝の御来駕に対する感謝、和歌について （江木衷が関係） 記述法 墨書 備考 宛先の名は「美+良」。 仮番号 44 -6
48	鵜澤總明書簡 Diffe ndorfer 夫人宛	鵜澤總明	Diffendorfer 夫 人	1951（昭和26） 年2月3日	数量 1通 内容 R. E. Diffendorfer への追悼と回想 記述法 ペン 備考 英語 仮番号 51 -2

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
49	鶴澤總明書簡 Napier, J. P.宛	鶴澤總明	Napier, J. P.	1954 (昭和29)年6月12日	数量 1通 内容 平和維持はアメリカの平和・安全保障の考えに依る、多くのアメリカ人専門家が来日し両国間に良い結果をもたらす 記述法 ペン 備考 英語 仮番号 51 -1
50	内田重成書簡 鶴澤總明宛	内田重成 (林平四郎翁伝記編纂会)	鶴澤總明	昭和18年8月14日	数量 1通 内容 林平四郎伝編纂について 記述法 墨書 備考 編纂会は下関市山陽電軌内 仮番号 49 -5
51	宇都宮日綱書簡 鶴澤總明宛	宇都宮日綱	鶴澤總明	昭和25年3月16日	数量 1通 内容 鶴澤の訪米について。鶴澤の今回の任務が国家民衆のためであることが恐れ多い、宇都宮の漢詩。 記述法 墨書 備考 作成者は中山 (法華經寺) 在住。 合綴注記 もと資料番号505と封入 仮番号 60
52	江木千之書簡				
52-1	江木千之書簡 鶴澤總明宛	江木千之	鶴澤總明	昭和2年10月6日	数量 1通 内容 承久の乱における朝廷方 (公卿) 最期の地に関して 記述法 墨書 備考 新聞記事貼付 仮番号 34-7
52-2	江木千之書簡 鶴澤總明宛	江木千之	鶴澤總明	昭和2年10月13日	数量 1通 内容 神社・祭祀の法律的意義につき所見を賜ったことへの感謝 記述法 墨書 用紙 皇典講究所用箋 仮番号 47 -1
52-3	江木千之書簡 鶴澤總明宛	江木千之	鶴澤總明	7年6月3日	数量 1通 内容 令婦人の歌の情感 記述法 墨書 仮番号 34 -8
53	江木衷書簡				
53-1	江木衷書簡 鶴澤總明宛	江木衷	鶴澤總明	大正11年12月1日	数量 1通 内容 父の靖国会祀、詩歌について 記述法 印刷[活版] 仮番号 44 -7
53-2	江木衷書簡 鶴澤總明宛	江木衷	鶴澤總明	大正12年1月5日	数量 1通 内容 今年は畜生道没落・人道制度確立に至るべし 記述法 ペン 仮番号 44 -8
53-3	江木衷書簡 鶴澤總明宛	江木衷	鶴澤總明	大正13年5月25日	数量 1通 内容 犬に噛まれた時の鶴澤夫人からの見舞に対する感謝 記述法 ペン 仮番号 44 -9

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
54	大倉喜七郎書簡				
54-1	大倉喜七郎書簡 鶴澤總明宛	大倉喜七郎	鶴澤總明	〔大正カ〕5年3月21日	数量 1通 内容 木挽町河内屋へ来てほしい 記述法 印刷 備考 中国語 仮番号 48 -1
54-2	大倉喜七郎書簡 鶴澤總明宛	大倉喜七郎	鶴澤總明	大正9年1月19日	数量 1通 内容 法律の意見を聞いたことに対する感謝、中国大陸進出 記述法 ペン 仮番号 34 -4
54-3	大倉喜七郎書簡 鶴澤總明宛	大倉喜七郎	鶴澤總明	大正14年1月21日	数量 1通 内容 理論物価研究には恵贈の書籍が最も有効 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号632と封入 仮番号 35 -19
54-4	大倉喜七郎書簡 鶴澤總明宛	大倉喜七郎	鶴澤總明	昭和2年1月18日	数量 1通 内容 鶴澤『老子の政治思想に就て』の恵与・拝読 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号354に封入 仮番号 59 -3
55	大島健一書簡 鶴澤總明宛	大島健一（陸軍省）	鶴澤總明	3月29日	数量 1通 内容 落選の報に接して意外 記述法 墨書 仮番号 23
56	大島豊書簡				
56-1	大島豊書簡 鶴澤總明宛	大島豊	鶴澤總明	昭和12年12月9日	数量 1通 内容 南カリフォルニア大学との交換教授の件、各大学・日本人会での講演 記述法 ペン 備考 サンフランシスコで作成 仮番号 45 -3
56-2	大島豊書簡 鶴澤總明宛	大島〔豊〕	鶴澤總明	〔昭和13年〕1月22日	数量 1通 内容 メーン州の後ボストンのカレッジで講演、Panay号事件の世論が落ち着いてきた 記述法 ペン 備考 ボストンで投函 仮番号 46 -1
56-3	大島豊書簡 鶴澤總明宛	大島〔豊〕	鶴澤總明	昭和13年2月26日	数量 1通 内容 3月2日に出発、欧州（学会視察）経由で5月神戸着。アメリカの反日熱下火、日本宣伝の必要性。 記述法 ペン 備考 ニューヨークで作成 仮番号 49 -6
57	大田謹三郎書簡 鶴澤總明宛	大田謹三郎	鶴澤總明	昭和7年5月23日	数量 1通 内容 日本新聞ご恵送への感謝 記述法 墨書 仮番号 44 -10

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
58	大田黒重五郎書簡 鶴澤總明宛	大田黒重五郎	鶴澤總明	昭和6年11月17日	数量 1通 内容 鶴澤『老子の政治思想に就て』惠贈に対する感謝 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号354に封入 仮番号 59 -4
59	大田黒敏男書簡 鶴澤總明宛	大田黒敏男	鶴澤總明	昭和10年7月	数量 1通 内容 新京（満洲国）で校友と懇談したこと 記述法 ペン 仮番号 44 -11
60	大谷美隆書簡 鶴澤總明宛	大谷美隆	鶴澤總明	昭和7年5月29日	数量 1通 内容 明大理事推薦に対する感謝 記述法 墨書 仮番号 44 -12
61	大橋留治書簡				
61-1	大橋留治書簡 鶴澤總明宛	大橋留治	鶴澤總明	昭和2年1月6日	数量 1通 内容 高校入学試験化学の範囲は直ちに沼津へ通知、来る8日（授業あり）は出席して頂きたい 記述法 ペン 備考 大橋は明治中学校講師 合綴注記 もと資料番号354に封入 仮番号 59 -5
61-2	大橋留治書簡 鶴澤總明宛	大橋留治（明治中学校）	鶴澤總明	昭和6年10月12日	数量 1通 内容 目白商業を破り今秋リーグ全勝、在校生の帝展入選、貧困生徒への奨励金支給 記述法 墨書 仮番号 42 -10
61-3	大橋留治書簡 鶴澤總明宛	大橋留治	鶴澤總明	〔昭和11年〕11月12日	数量 1通 内容 鶴沢の娘の結婚 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号6-1と封入 仮番号 38 -15
61-4	大橋留治書簡 鶴澤總明宛	大橋留治（明治高等学校）	鶴澤總明	昭和29年11月19日	数量 1通 内容 『法律哲学』惠贈への感謝 記述法 墨書 仮番号 40 -4
62	大村司書簡 鶴澤總明宛	大村司（佐原中学）	鶴澤總明	昭和16年7月23日	数量 1通 内容 今後鶴澤の指示を仰ぎたい 記述法 墨書 備考 千葉県佐原町佐原中学校 仮番号 49 -7
63	大森洪太書簡				
63-1	大森洪太書簡 鶴澤總明宛	大森洪太	鶴澤總明	昭和14年1月24日	数量 1通 内容 贈物に対する感謝 記述法 墨書 仮番号 41 -1
63-2	大森洪太書簡 鶴澤總明宛	大森洪太	鶴澤總明	昭和14年11月14日	数量 1通 内容 次男の結婚式予定 記述法 墨書 仮番号 49 -8

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
63-3	大森洪太書簡 鶴澤 總明宛	大森洪太	鶴澤總明	昭和16年9月28日	数量 1通 内容 佳品恵贈への感謝 記述法 ペン 仮番号 52 -10
63-4	大森洪太書簡 鶴澤 總明宛	大森洪太	鶴澤總明	昭和17年2月6日	数量 1通 内容 開戦以来生き甲斐のある世の中に、御高教を 仰ぐ 記述法 ペン 仮番号 52 -11
63-5	大森洪太書簡 鶴澤 總明宛	大森洪太	鶴澤總明	昭和17年2月24日	数量 1通 内容 今夜の御寵招に対する感謝 記述法 ペン 仮番号 52 -12
63-6	大森洪太書簡 鶴澤 總明宛	大森洪太	鶴澤總明	昭和17年11月19 日	数量 1通 内容 礼法に関する論文の御恵贈に対する感謝 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号500と封入 仮番号 58
63-7	大森洪太書簡 鶴澤 總明宛	大森洪太	鶴澤總明	昭和18年8月30日	数量 1通 内容 二十世紀梨恵贈への感謝 記述法 ペン 仮番号 52 -13
63-8	大森洪太書簡 鶴澤 總明宛	大森洪太	鶴澤總明	昭和18年10月14 日	数量 1通 内容 先夜の御光臨に対する御礼 記述法 ペン 仮番号 52 -14
64	岡崎久次郎書簡 鶴 澤總明宛	岡崎久次郎	鶴澤總明	昭和10年10月28 日	数量 1通 内容 岡崎次男婚儀への祝品贈呈に対する感謝 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号6-1と封入 仮番号 38 -18
65	岡崎邦輔書簡				
65-1	岡崎邦輔書簡 鶴澤 總明宛	岡崎邦輔（芝園 倶楽部理事）	鶴澤總明	昭和4年11月12日	数量 1通 内容 借入金登記完了の通知 記述法 印刷[謄写] 用紙 立憲政友会箋。 合綴注記 もと資料番号632と封入 仮番号 35 -23
65-2	岡崎邦輔書簡 鶴澤 總明宛	岡崎邦輔	鶴澤總明	昭和9年6月10日	数量 1通 内容 前夜の盛宴に対する感謝 記述法 墨書 仮番号 42 -11
65-3	岡崎邦輔書簡 鶴澤 總明宛	岡崎邦輔	鶴澤總明	5月30日	数量 1通 内容 31日に木挽町田川で政友5・6名との会話を御 願うする件 記述法 墨書 備考 複製版（資料番号673の一部）あり 仮番号 20

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
65-4	岡崎邦輔書簡 鶴澤 總明宛	岡崎邦輔	鶴澤總明	6月14日	数量 1通 内容 無理な願い快諾への感謝、拝借中書籍の返上、政海の前途 記述法 墨書 仮番号 43 -6
65-5	岡崎邦輔書簡 鶴澤 總明宛	岡崎邦輔	鶴澤總明	7月11日	数量 1通 内容 公判1~2日前（和歌山に）来県し関係弁護士間打合の指図をしてほしい 記述法 墨書 仮番号 43 -7
66	岡田文彦書簡 鶴澤 總明宛	岡田文彦	鶴澤總明	5月2日	数量 1通 内容 皇太子御誕生記念県営グラウンドの件に対する感謝 記述法 墨書 備考 岡田は千葉市在住 合綴注記 もと資料番号6-1と封入 仮番号 38 -3
67	岡部長職書簡				
67-1	岡部長職書簡 鶴澤 總明宛	岡部長職	鶴澤總明	大正7年3月30日	数量 1通 内容 書状拝誦に関する感謝 記述法 墨書 備考 京橋区築地宛 仮番号 34 -11
67-2	岡部長職書簡 鶴澤 總明宛	岡部長職	鶴澤總明	大正8年1月10日	数量 1通 内容 先般伺った件は宮内大臣へ内申・面談に及ぶ、仙石政敬のこと 記述法 墨書 仮番号 44 -13
67-3	岡部長職書簡 鶴澤 總明宛	岡部長職	鶴澤總明	大正8年7月25日	数量 1通 内容 交渉に対する感謝 記述法 墨書 仮番号 44 -14
67-4	岡部長職書簡 鶴澤 總明宛	岡部長職	鶴澤總明	大正9年3月17日	数量 1通 内容 高木氏のこと追って解決を告げることで感謝 記述法 墨書 仮番号 42 -12
67-5	岡部長職書簡 鶴澤 總明宛	岡部長職	鶴澤總明	大正9年3月25日	数量 1通 内容 瀧谷善一（藩地出身）が今回の博士候補に推されたこと 記述法 墨書 仮番号 42 -13
67-6	岡部長職書簡 鶴澤 總明宛	岡部長職	鶴澤總明	大正9年4月7日	数量 1通 内容 二条家の件は進捗中、延期日限は二十日余 記述法 墨書 仮番号 43 -8
67-7	岡部長職書簡 鶴澤 總明宛	岡部長職	鶴澤總明	大正9年4月22日	数量 1通 内容 先日訪問するも鶴澤は出張で留守、二条家の件の延期日数は切迫 記述法 墨書 仮番号 43 -9

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
67-8	岡部長職書簡 鶴澤 總明宛	岡部長職	鶴澤總明	大正9年5月25日	数量 1通 内容 談判の件は5日当日になる、次期が近づいているので心配 記述法 墨書 仮番号 42 -14
67-9	岡部長職書簡 鶴澤 總明宛	岡部長職	鶴澤總明	大正9年5月29日	数量 1通 内容 書面・伝言を送ったので指示の通り取計らいを 記述法 墨書 仮番号 42 -15
67-10	岡部長職書簡 鶴澤 總明宛	岡部長職	鶴澤總明	大正9年6月2日	数量 1通 内容 直に高木氏へ差送る 記述法 墨書 仮番号 43 -11
67-11	岡部長職書簡 鶴澤 總明宛	岡部長職	鶴澤總明	大正9年6月4日	数量 1通 内容 解決尽力に対するの感謝 記述法 墨書 仮番号 43 -10
67-12	岡部長職書簡 鶴澤 總明宛	岡部長職	鶴澤總明	大正9年6月6日	数量 1通 内容 貴報は早速高木氏へ廻送。近日交渉の運びなので御尽力を 記述法 墨書 仮番号 43 -12
67-13	岡部長職書簡 鶴澤 總明宛	岡部長職・九条 道実	鶴澤總明	大正10年8月5日	数量 1通 内容 二条公爵家債務整理完結に対する感謝 記述法 墨書 仮番号 42 -16
67-14	岡部長職書簡 鶴澤 總明宛	岡部長職	鶴澤總明	3月4日	数量 1通 内容 手元で従事する関口正吉氏が今回弁護士試験に及第し議会后法律事務に就く 記述法 墨書 仮番号 43 -13
67-15	岡部長職書簡 鶴澤 總明宛	岡部長職	鶴澤總明	6月24日	数量 1通 内容 旧藩士（岸和田藩）次男の推薦状 記述法 墨書 仮番号 34 -12
68	岡本米蔵書簡 鶴澤 總明宛	岡本米蔵	鶴澤總明	昭和10年10月25日	数量 1通 内容 南カリフォルニアシエラマドレにて。諄いに対しご指図を 記述法 墨書 仮番号 46 -2
69	岡谷恵助書簡 鶴澤 總明宛	岡谷恵助	鶴澤總明	昭和10年3月	数量 1通 内容 鶴沢の娘の結婚祝 記述法 墨書 仮番号 41 -2
70	小川善古書簡 鶴澤 總明宛	小川善古	鶴澤總明	昭和29年11月29日	数量 1通 内容 『法律哲学』恵贈への感謝 記述法 ペン 仮番号 40 -5
71	小川平吉書簡				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
71-1	小川平吉書簡 鶴澤 總明宛	小川平吉	鶴澤總明	昭和6年12月8日	数量 1通 内容 連日の厚情への感謝 記述法 墨書 仮番号 36 -2
71-2	小川平吉書簡 鶴澤 總明宛	小川平吉	鶴澤總明	昭和7年1月11日	数量 1通 内容 干物送付への感謝、13日のこと 記述法 墨書 仮番号 44 -15
71-3	小川平吉書簡 鶴澤 總明宛	小川平吉	鶴澤總明	昭和15年4月2日	数量 1通 内容 自分の身上に特別の配慮を賜り御芳情千万 記述法 墨書 仮番号 28
71-4	小川平吉書簡 鶴澤 總明宛	小川平吉	鶴澤總明	昭和15年5月5日	数量 1通 内容 息子一平が木村氏に面会、自身の病気が快方 に向かい月末頃迄に一度帰京 記述法 墨書 仮番号 46 -3
71-5	小川平吉書簡 鶴澤 總明宛	小川平吉	鶴澤總明	昭和□年6月6日	数量 1通 内容 弁護への感謝、不参上への詫び、一両日拝謁 したい 記述法 墨書 仮番号 42 -17
72	奥沢福太郎書簡				
72-1	奥沢福太郎書簡 鶴 澤總明宛	奥沢福太郎	鶴澤總明	昭和7年7月27日	数量 1通 内容 自著掲載新聞の編集長更迭に対する苦悩 記述法 ペン 備考 房州北条町で作成。市外千駄ヶ谷宛 仮番号 44 -16
72-2	奥沢福太郎書簡 鶴 澤總明宛	奥沢福太郎	鶴澤總明	昭和7年9月26日	数量 1通 内容 本日の紙上より再び執筆を拝す、川面凡児へ の称賛 記述法 ペン 仮番号 44 -17
73	奥田寛太郎書簡 鶴 澤總明宛	奥田寛太郎（東 亜文化協議会評 議員）	鶴澤總明	昭和14年6月14日	数量 1通 内容 東亜文化協議会（在北京）の事業内容 記述法 タイプ 仮番号 49 -9
74	小此木為二書簡 鶴 澤總明宛	小此木為二	鶴澤總明	昭和26年11月23 日	数量 1通 内容 ロンドン到着、多忙につき大学訪問まで及ば ず 記述法 ペン 仮番号 51 -3
75	尾崎行雄書簡				
75-1	尾崎行雄書簡 鶴澤 總明宛	尾崎行雄	鶴澤總明	昭和19年4月27日	数量 1通 内容 言禍への配慮に対する感謝、今後東上時の御 配慮依頼 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号26-3と封入 仮番号 39 -2

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
75-2	尾崎行雄書簡 鶴澤 總明宛	尾崎行雄	鶴澤總明	昭和19年7月1日	数量 1通 内容 不敬罪濫用への反発 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号26-3と封入 仮番号 39 -3
75-3	尾崎行雄書簡 鶴澤 總明宛	尾崎行雄	鶴澤總明	10月2日	数量 1通 内容 郷県の知人が不幸に遭遇したため御配慮を請 う 付属資料 西尾芳五郎（三重県亀山の人）名刺、1 枚 記述法 墨書 備考 西尾は拘引中 合綴注記 もと資料番号26-3と封入 仮番号 39 -4
76	尾佐竹猛書簡 鶴澤 總明宛	尾佐竹猛	鶴澤總明	昭和8年9月30日	数量 1通 内容 『王道解説の基礎的提案』恵贈への感謝、論 文の審査要旨のみ拝読 記述法 墨書 仮番号 43 -14
77	小澤専七郎書簡				
77-1	小澤専七郎書簡 鶴 澤總明宛	小澤専七郎（民 主党総務）	鶴澤總明		数量 1通 内容 明日の夜山田先生と代議士2名が参観するこ とに決定 記述法 墨書 備考 小澤は千葉県市川市が拠点 合綴注記 もと資料番号632と封入 仮番号 35 -1
77-2	小澤専七郎書簡 鶴 澤總明宛	小澤専七郎	鶴澤總明		数量 1通 内容 鶴澤の弁護の勝利を祈願 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号632と封入 仮番号 35 -2
78	小澤電報 鶴澤總明 宛	小澤	鶴澤總明	昭和23年12月16 日	数量 1通 内容 豊田自動車社長と事業締結したことを福井総 長に御伝達を 付属資料 本文（ペン書）、1枚 記述法 タイプ 備考 名古屋で打電 仮番号 57
79	尾高朝雄書簡 鶴澤 總明宛	尾高朝雄（東京 大学法学部長）	鶴澤總明	昭和29年11月5日	数量 1通 内容 『法律哲学』への称賛 記述法 ペン 仮番号 40 -6
80	小野塚喜平次書簡				
80-1	小野塚喜平次書簡 鶴澤總明宛	小野塚喜平次	鶴澤總明	昭和元年12月30 日	数量 1通 内容 鶴澤『老子の政治思想に就て』拝受、小野塚 『現代政治の諸研究』差上 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号354に封入 仮番号 59 -6

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
80-2	小野塚喜平次書簡 鶴澤總明宛	小野塚喜平次	鶴澤總明	昭和12年11月8日	数量 1通 内容 『政治哲学』 惠贈への感謝 記述法 ペン 仮番号 52 -15
81	小柳司気太書簡				
81-1	小柳司気太書簡 鶴澤總明宛	小柳司気太	鶴澤總明	昭和3年9月21日	数量 1通 内容 大東文化協会よりの『法律と道徳との関係』 寄贈 記述法 墨書 仮番号 43 -15
81-2	小柳司気太書簡 鶴澤總明宛	小柳司気太	鶴澤總明	昭和3年9月21日	数量 1通 内容 『政治哲学』 惠贈への感謝 記述法 墨書 仮番号 52 -16
82	海保竹松書簡 鶴澤總明宛	海保竹松	鶴澤總明	大正9年8月2日	数量 1通 内容 臨時議会の所感（今期の議会は一顧に値せず） 記述法 墨書 備考 海保は千葉県山武郡鳴浜村在住 仮番号 26
83	加久田清助書簡 鶴澤總明宛	加久田清助	鶴澤總明	昭和□年9月7日	数量 1通 内容 勉強（只今は語学のみ懸命努力） 記述法 ペン 備考 ベルリンで作成 仮番号 52 -17
84	寛克彦書簡 鶴澤總明宛	寛克彦	鶴澤總明	昭和29年11月18日	数量 1通 内容 『法律哲学』 惠贈への感謝 記述法 墨書 仮番号 40 -7
85	数納兵治書簡 鶴澤總明宛	数納兵治（大東文化学院華北院友会）	鶴澤總明	昭和□年12月2日	数量 1通 内容 第三期官吏班学生の東京行、来月の第四期生委託教育開始にあたっての願い、同学会雑誌に載せたく申上げる 記述法 墨書 仮番号 49 -10
86	加世田哲彦書簡				
86-1	加世田哲彦書簡 鶴澤總明宛	加世田哲彦	鶴澤總明	昭和16年2月19日	数量 1通 内容 執行猶予満了の挨拶、裁判援護への感謝 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号632と封入 仮番号 35 -6
86-2	加世田哲彦書簡 鶴澤總明宛	加世田哲彦	鶴澤總明	昭和16年12月17日	数量 1通 内容 上申書（不敬罪） 付属資料 送付状、1枚 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号632と封入 仮番号 35 -7

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
86-3	加世田哲彦書簡 鶴澤總明宛	加世田哲彦	鶴澤總明	昭和18年5月26日	数量 1通 内容 皇道世界政治研究所の発展を祈る 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号632と封入 仮番号 35-8
87	加世田敏子書簡 鶴澤總明宛	加世田敏子	鶴澤總明	昭和19年3月11日	数量 1通 内容 主人（哲彦）のことに対する礼状、近況 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号632と封入 仮番号 35-9
88	片野健治書簡 鶴澤總明宛	片野健治（加藤部隊黒澤隊第二班）	鶴澤總明	昭和14年8月21日	数量 1通 内容 入営挨拶 記述法 印刷 仮番号 52-18
89	片山義行書簡 鶴澤總明宛	片山義行	鶴澤總明	昭和30年10月10日	数量 1通 内容 「老子」ラジオ放送に関する問い合わせ 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号553と封入 仮番号 50-2
90	葛城理平書簡				
90-1	葛城理平書簡 鶴澤總明宛	葛城理平	鶴澤總明	昭和6年11月19日	数量 1通 内容 著述の刊行を遂げることが本望 記述法 墨書 仮番号 44-18
90-2	葛城理平書簡 鶴澤總明宛	葛城理平	鶴澤總明	昭和6年11月26日	数量 1通 内容 著書刊行報告御依頼を快諾したことへの感謝 記述法 墨書 仮番号 42-18
90-3	葛城理平書簡 鶴澤總明宛	葛城理平	鶴澤總明	昭和8年4月17日	数量 1通 内容 更に送金してくれば本日別便で自著を送付 記述法 墨書 仮番号 42-19
90-4	葛城理平書簡 鶴澤總明宛	葛城理平	鶴澤總明	昭和8年9月29日	数量 1通 内容 大東文化学院で自説を紹介できることへの感謝、自著の刊行 記述法 墨書 仮番号 44-19
90-5	葛城理平書簡 鶴澤總明宛	葛城理平	鶴澤總明	昭和9年5月9日	数量 1通 内容 第八回本が漸く完成するので御高覧に呈したい、会員漸次減少 記述法 墨書 仮番号 44-20
91	加藤五六書簡 鶴澤總明宛	加藤五六（中支派遣軍入野部隊）	鶴澤總明	昭和15年1月1日	数量 1通 内容 華中大都市建設に活躍 記述法 ペン 仮番号 52-19

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
92	金子堅太郎書簡 鶴澤總明宛	金子堅太郎	鶴澤總明	大正5年5月6日	数量 1通 内容 記念財団への多額の出金に対する感謝、東京各区の参館状況 記述法 墨書 仮番号 34 -13
93	河合篤書簡 鶴澤總明宛	河合篤	鶴澤總明	昭和13年8月11日	数量 1通 内容 去年満洲国教育視察後に北京着、本日より予科・本科の入試、華北文化建設貢献に関する鶴澤への感謝 記述法 ペン 用紙 新民学院用箋 仮番号 49 -11
94	川口寿書簡 鶴澤總明宛	川口寿	鶴澤總明	昭和13年5月15日	数量 1通 内容 万博招請のため努力中 記述法 ペン 備考 シドニーで作成 仮番号 52 -20
95	川添万寿得書簡				
95-1	川添万寿得書簡 鶴澤總明宛	川添万寿得	鶴澤總明	〔昭和カ〕4年3月28日	数量 1通 内容 今回の総選挙に対する政府の態度は反対党攻撃のみ 記述法 墨書 備考 市外千駄ヶ谷宛 仮番号 41 -3
95-2	川添万寿得書簡 鶴澤總明宛	川添万寿得	鶴澤總明	6月6日	数量 1通 内容 『日本』を街頭で見かける、他日単行本として出したい 記述法 墨書 備考 大正末期～昭和7年の間に作成カ 仮番号 44 -21
96	河田琴雄書簡 鶴澤總明宛	河田琴雄	鶴澤總明	昭和10年3月14日	数量 1通 内容 鶴沢令嬢婚儀の祝品恵与に対する感謝 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号6-1と封入 仮番号 38 -10
97	川田瑞穂書簡				
97-1	川田瑞穂書簡 鶴澤總明宛	川田瑞穂	鶴澤總明	昭和17年7月11日	数量 1通 内容 平沼会長と交渉の結果15日午後に会合することを決定 記述法 墨書 仮番号 41 -4
97-2	川田瑞穂書簡 鶴澤總明宛	川田瑞穂	鶴澤總明	昭和15年2月21日	数量 1通 内容 川越氏に面会、推薦文快諾を得る 記述法 墨書 仮番号 52 -21
98	川面凡児書簡 鶴澤總明宛	川面凡児（稜威会）	鶴澤總明	昭和4年10月31日	数量 1通 内容 いずれ御念に叶うよう 記述法 墨書 備考 千駄ヶ谷町宛 仮番号 34 -6

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
99	菊沖徳平書簡 鶴澤總明宛	菊沖徳平（中支那派遣軍囑託）	鶴澤總明	昭和14年5月20日	数量 1通 内容 中華民國維新政府教育部顧問室勤務にあたっての挨拶 記述法 印刷 仮番号 52 -22
100	菊池豊三郎書簡 鶴澤總明宛	菊池豊三郎（日本諸学振興委員会委員長）	鶴澤總明	昭和18年10月12日	数量 1通 内容 鶴沢の委員会講演に対する感謝 記述法 タイプ 合綴注記 もと資料番号6-1と封入 仮番号 38 -5
101	岸清一書簡 鶴澤總明宛	岸清一（岸清一法律事務所）	鶴澤總明	昭和7年6月17日	数量 1通 内容 自身の渡米への送別・厚情に対する感謝 記述法 墨書 仮番号 44 -22
102	北岡実書簡 鶴澤總明宛	北岡実	鶴澤總明	昭和30年1月20日	数量 1通 内容 『法律哲学』患贈への感謝 記述法 ペン 仮番号 40 -8
103	木戸幸一書簡 鶴澤總明宛	木戸幸一（厚生大臣）	鶴澤總明	昭和13年7月12日	数量 1通 内容 社会事業委員会廃止の件 記述法 墨書 仮番号 46 -4
104	木下成太郎書簡				
104-1	木下成太郎書簡 鶴澤總明宛	木下成太郎	鶴澤總明	昭和12年10月3日	数量 1通 内容 いよいよ難問解決の趣 記述法 墨書 仮番号 41 -5
104-2	木下成太郎書簡 鶴澤總明宛	木下成太郎	鶴澤總明	昭和17年5月16日	数量 1通 内容 大患に罹り加養に専念、鶴澤の高見に敬服 記述法 墨書 備考 札幌で投函 仮番号 46 -5
104-3	木下成太郎書簡 鶴澤總明宛	木下成太郎	鶴澤總明	昭和17年8月23日	数量 1通 内容 盛典の様子（次長・教授祝辞、町村長・長官・控訴院長・北部司令官・北方旅長臨席）、皇道世界政治掲載執筆文の問題 記述法 墨書 仮番号 46 -6
105	木下友三郎書簡 鶴澤總明宛	木下友三郎 他	鶴澤總明	昭和□年5月3日	数量 1通 内容 中国人多数・松平康昌等との連名による上海からの挨拶 記述法 墨書 仮番号 52 -23
106	木村直樹書簡				
106-1	木村直樹書簡 鶴澤總明宛	木村〔直樹〕（大佐）	鶴澤總明	昭和12年12月3日	数量 1通 内容 北海道の寒さ、重工業都市室蘭 記述法 墨書 備考 室蘭で作成 仮番号 52 -24

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
106-2	木村直樹書簡 鶴澤 總明宛	木村直樹	鶴澤總明	昭和12年12月15 日	数量 1通 内容 御芳墨患贈への感謝、皇軍南京占領への喝采 記述法 墨書 備考 木村は札幌聯隊区司令官 仮番号 52 -25
106-3	木村直樹書簡 鶴澤 總明宛	木村直樹	鶴澤總明	昭和13年11月28 日	数量 1通 内容 長期建設と東亜安寧確保のための新秩序建設 に軍民が努力 記述法 墨書 仮番号 45 -4
106-4	木村直樹書簡 鶴澤 總明宛	木村直樹（札幌 聯隊区司令部）	鶴澤總明	昭和14年1月8日	数量 1通 内容 近年に無い大寒大雪 記述法 墨書 備考 木村は札幌聯隊区司令官 仮番号 52 -26
106-5	木村直樹書簡 鶴澤 總明宛	木村直樹（北支 派遣阿南部隊木 村部隊長）	鶴澤總明	昭和14年6月20日	数量 1通 内容 今般の第一線出征にあたっての挨拶 記述法 印刷[謄写] 仮番号 52 -27
106-6	木村直樹書簡 鶴澤 總明宛	木村直樹（京都 聯隊区司令部）	鶴澤總明	昭和19年7月23日	数量 1通 内容 明大勤務中に鶴澤の指導を受けたことへの感 謝、自身の軍歴（山西出征・比島作戦等）、京都聯 隊区勤務を拝命 記述法 墨書 仮番号 46 -7
107	草野豹一郎書簡				
107-1	草野豹一郎書簡 鶴 澤總明宛	草野豹一郎	鶴澤總明	昭和11年7月29日	数量 1通 内容 近著2冊直授への深謝 記述法 墨書 仮番号 44 -23
107-2	草野豹一郎書簡 鶴 澤總明宛	草野豹一郎	鶴澤總明	6月10日	数量 1通 内容 差支えなければ院長室まで御足労願う 記述法 墨書 仮番号 45 -5
108	工藤要書簡 鶴澤總 明宛	工藤要	鶴澤總明	大正7年11月7日	数量 1通 内容 小冊子「父の訓戒を守りて禁酒」を拝読した 感想 記述法 ペン 仮番号 42 -20
109	桑名照式書簡 鶴澤 總明宛	桑名照式	鶴澤總明	昭和14年5月	数量 1通 内容 退職挨拶。漢詩一句あり 記述法 印刷 仮番号 52 -28
110	小磯国昭書簡 鶴澤 總明宛	小磯国昭	鶴澤總明	昭和17年3月18日	数量 1通 内容 小磯の親戚が明大附属中学に入学する件 記述法 墨書 仮番号 48 -2

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
111	河野広中書簡 鶴澤 總明宛	河野広中 他	鶴澤總明	4月12日	数量 1通 内容 鶴澤の熱誠な弁論に対する御礼 記述法 墨書 備考 小川平吉らとの連名。明治30年代作成。複製版（資料番号673の一部）あり 仮番号 15
112	国府種徳書簡 鶴澤 總明宛	国府種徳	鶴澤總明	2月23日	数量 1通 内容 鶴澤著作御恵贈への感謝 記述法 墨書 仮番号 42 -21
113	小久保喜七書簡 鶴澤 總明宛	小久保喜七	鶴澤總明	大正10年5月	数量 1通 内容 訴訟関係 記述法 墨書 仮番号 36 -3
114	古島一雄書簡 鶴澤 總明宛	古島一雄	鶴澤總明	大正8年3月6日	数量 1通 内容 来る10日の招きを受けること 記述法 墨書 仮番号 43 -16
115	小島正二書簡 鶴澤 總明宛	小島正二（中支 派遣岡村部隊 小松部隊）	鶴澤總明	昭和15年2月15日	数量 1通 内容 武漢三鎮到着 記述法 ペン 備考 小島は明大専科卒 仮番号 52 -29
116	小橋一太書簡				
116-1	小橋一太書簡 鶴澤 總明宛	小橋一太	鶴澤總明	〔昭和6年カ〕1月 20日	数量 1通 内容 自身の問題への御懇囃に対する感謝 記述法 墨書 仮番号 37 -2
116-2	小橋一太書簡 鶴澤 總明宛	小橋一太	鶴澤總明	〔昭和6年〕1月2 7日	数量 1通 内容 一番で敗訴したが二番で目的を達したい 記述法 墨書 仮番号 37 -3
116-3	小橋一太書簡 鶴澤 總明宛	小橋一太	鶴澤總明	昭和13年8月4日	数量 1通 内容 10日開催納涼会の案内 記述法 墨書 仮番号 45 -6
117	小林一郎書簡 鶴澤 總明宛	小林一郎（第一 東京弁護士会会 長）	鶴澤總明	昭和29年10月4日	数量 1通 内容 『法律哲学』恵贈への感謝 記述法 印刷[活版] 仮番号 40 -9
118	小林二郎書簡 鶴澤 總明宛	小林二郎（宇都 宮眞鍋部隊慶野 隊第一教育班第 一班）	鶴澤總明	昭和14年10月30 日	数量 1通 内容 召集・入隊にあたっての挨拶 記述法 印刷 仮番号 52 -30
119	小林澄兄書簡 鶴澤 總明宛	小林澄兄（慶應 義塾大学）	鶴澤總明	昭和13年9月10日	数量 1通 内容 満洲・朝鮮旅行（講演・教育視察・見学） 記述法 印刷[活版] 仮番号 41 -6

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
120	小原進書簡	小原進		昭和30年1月1日	数量 1枚 内容 旧臘錦着頂戴 記述法 ペン・印刷 備考 年賀状 仮番号 51 -4
121	駒井徳太郎書簡 鵜澤總明宛	駒井徳太郎	鵜澤總明	昭和13年11月10日	数量 1通 内容 七尾・小松での講演に対する感謝 付属資料 領収証、1枚 記述法 墨書 備考 駒井は金沢在住 仮番号 41 -7
122	近藤勉書簡 鵜澤總明宛	近藤勉（中支派遣軍鈴木部隊斎藤部隊）	鵜澤總明	昭和14年12月1日	数量 1通 内容 任地到着の挨拶 記述法 印刷 仮番号 52 -31
123	近藤空書簡 鵜澤總明宛	近藤空	鵜澤總明	昭和17年4月25日	数量 1通 内容 挨拶状 記述法 墨書 仮番号 46 -8
124	西園寺公望書簡				
124-1	西園寺公望書簡 鵜澤總明宛	西園寺公望	鵜澤總明	昭和8年11月5日	数量 1通 内容 長崎産品御恵与への感謝 記述法 墨書 仮番号 44 -24
124-2	西園寺公望空封筒	西園寺公望	鵜澤總明	大正15年□月15日～7年1月25日	数量 4通 記述法 墨書 仮番号 36
125	齋藤明書簡 鵜澤總明宛	齋藤明	鵜澤總明	昭和7年6月21日	数量 1通 内容 明大出講に関し他校との関係解決・引受を返事されたこと 記述法 墨書 仮番号 42 -22
126	斎藤直一書簡 鵜澤總明宛	斎藤直一	鵜澤總明	昭和18年4月	数量 1通 内容 挨拶状 記述法 印刷 備考 作成者は水戸地裁勤務歴あり 仮番号 52 -32
127	佐伯好郎書簡 鵜澤總明宛	佐伯好郎	鵜澤總明	昭和19年7月9日	数量 1通 内容 鵜澤から丁寧な言葉を賜ったことへの感謝 記述法 墨書 仮番号 49 -12
128	坂崎忠三郎書簡 鵜澤總明宛	坂崎忠三郎（大連朗吟会員）	鵜澤總明	昭和13年10月31日	数量 1通 内容 御垂示の詩は永久記念として保存 記述法 墨書 仮番号 48 -3
129	坂田稔書簡				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
129-1	坂田稔書簡 鶴澤總明宛	坂田〔稔〕	鶴澤總明	民国27（昭和13）年7月28日	数量 1通 内容 北京にいること 記述法 ペン 備考 軍事郵便 仮番号 52 -33
129-2	坂田稔書簡 鶴澤總明宛	坂田稔（多田部隊囑託冀南道任県顧問）	鶴澤總明	民国29（昭和15）年1月1日	数量 1通 内容 混乱してきたアジアを任地（中国河北省南部）から立て直すという気概 記述法 印刷 仮番号 52 -34
130	阪埜淳吉書簡 鶴澤總明宛	阪埜淳吉（阪埜淳吉法律事務所）	鶴澤總明	昭和29年10月21日	数量 1通 内容 フルブライト受験に関する感謝 記述法 ペン 仮番号 40 -10
131	坂本英雄書簡				
131-1	坂本英雄書簡 鶴澤總明宛	坂本英雄	鶴澤總明	〔昭和17年カ〕4月26日	数量 1通 内容 佐渡島の春 記述法 ペン 仮番号 52 -35
131-2	坂本英雄書簡 鶴澤總明宛	坂本英雄	鶴澤總明	昭和□年3月10日	数量 1通 内容 鬼怒川温泉出張の様子 記述法 ペン 仮番号 52 -36
132	相良政雄書簡 鶴澤總明宛	相良政雄	鶴澤總明	昭和□年9月10日	数量 1通 内容 満洲視察後上海・蘇州・南京を経て嘉興に滞在中 記述法 ペン 備考 鶴澤の大連上陸後（相良は会えず）に作成 仮番号 52 -37
133	左近義弼書簡 鶴澤總明宛	左近義弼	鶴澤總明	昭和11年1月8日	数量 1通 内容 無益な宗教法案が議会に提出されたことへの批判 記述法 ペン 仮番号 42 -23
134	佐々木文二書簡 鶴澤總明宛	佐々木文二（温泉旅館楽山荘）	鶴澤總明	昭和19年7月2日	数量 1通 内容 礼状 記述法 ペン 用紙 葉書 合綴注記 もと資料番号75-2に封入 仮番号 39 -5
135	指田義雄書簡 鶴澤總明宛	指田義雄	鶴澤總明	大正4年3月28日	数量 1通 内容 我党（政友会）は暫らく雌伏して実力を養成する格好の機会 記述法 墨書 仮番号 29
136	佐瀬昌三書簡 鶴澤總明宛	佐瀬昌三	鶴澤總明	昭和12年10月6日	数量 1通 内容 『政治哲学』惠贈への感謝 記述法 墨書 仮番号 49 -13

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
137	佐藤修一書簡 鵜澤總明宛	佐藤修一	鵜澤總明	昭和□年12月15日	数量 1通 内容 官舎までの御来駕・銘菓惠贈に対する感謝 記述法 墨書 備考 昭和12~20年頃に作成(東郷切手貼付) 仮番号 41 -8
138	佐藤六風書簡 鵜澤總明宛	佐藤六風	鵜澤總明	〔昭和10年〕2月21日	数量 1通 内容 鵜沢の娘の婚儀に招待されたことへの感謝、人権問題に関する鵜沢への支持 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号6-1と封入 仮番号 38 -6
139	佐波巨書簡 鵜澤總明宛	佐波巨	鵜澤總明	昭和30年9月7日	数量 1通 内容 「老子」ラジオ放送に関する問い合わせ 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号553と封入 仮番号 50 -3
140	塩川三四郎書簡 鵜澤總明宛	塩川三四郎	鵜澤總明	昭和13年9月17日	数量 1通 内容 結婚式について 記述法 墨書 仮番号 49 -14
141	塩谷温書簡 鵜澤總明宛	塩谷温	鵜澤總明	昭和8年4月17日	数量 1通 内容 斯文会委員参上の際に引見を賜ったことへの感謝 記述法 墨書 仮番号 42 -24
142	塩谷恒太郎書簡				
142-1	塩谷恒太郎書簡 鵜澤總明宛	塩谷恒太郎	鵜澤總明	昭和5年1月30日	数量 1通 内容 漢書・和書惠贈への感謝 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号632と封入 仮番号 35 -21
142-2	塩谷恒太郎書簡 鵜澤總明宛	塩谷恒太郎	鵜澤總明	昭和7年3月16日	数量 1通 内容 本2冊惠贈への感謝 記述法 墨書 仮番号 44 -25
143	篠崎惣五郎書簡				
143-1	篠崎惣五郎書簡 鵜澤總明宛	篠崎惣五郎	鵜澤總明	5年10月6日	数量 1通 内容 論集贈与への礼、千葉県山武郡大和村の事件の弁護依頼 記述法 墨書 備考 篠崎は千葉県長生郡新治村在住。 合綴注記 もと資料番号632と封入 仮番号 35 -3
143-2	篠崎惣五郎書簡 鵜澤總明宛	篠崎惣五郎	鵜澤總明	6年10月3日	数量 1通 内容 千葉県長生郡新治村の12戸が倒壊、晩稲も実る 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号632と封入 仮番号 35 -4

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
143-3	篠崎惣五郎書簡 鶴澤總明宛	篠崎惣五郎	鶴澤總明	8月15日	数量 1通 内容 千葉県山武郡での家督問題の訴状提出 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号632と封入 仮番号 35 -5
144	島岡秀夫書簡 鶴澤總明宛	島岡秀夫（明治大学学生・北支派遣軍本間部隊興亜青年勤労報国隊）	鶴澤總明		数量 1通 内容 上陸以来興亜の使命に邁進、兵隊と一緒にいることの喜び 記述法 ペン 仮番号 52 -38
145	島田湖山書簡 鶴澤總明宛	島田湖山	鶴澤總明	昭和14年3月23日	数量 1通 内容 今夏の文化会議（北京）で鶴澤に接するのが楽しみ 記述法 墨書 用紙 新民学院（北京）用箋 仮番号 41 -9
146	島田正太郎書簡 鶴澤總明宛	島田正太郎	鶴澤總明	民国30（昭和16）年3月29日	数量 1通 内容 北京から開封・南京等を経て現在上海にいる、これから山東へ 記述法 ペン 仮番号 52 -39
147	下村貴志太郎書簡				
147-1	下村貴志太郎書簡 鶴澤總明宛	下村貴志太郎（文藝春秋増刊編集部）	鶴澤總明	昭和13年9月14日	数量 1通 内容 『文藝春秋』増刊号寄稿への感謝と依頼事項 付属資料 下村貴志太郎名刺、1枚 記述法 ペン 仮番号 49 -15
147-2	下村貴志太郎書簡 鶴澤總明宛	下村貴志太郎（文藝春秋増刊編集部）	鶴澤總明	昭和13年10月20日	数量 1通 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号147-1に封入 仮番号 49
148	末次政太郎書簡 鶴澤總明宛	末次政太郎	鶴澤總明	〔昭和13年〕9月1日	数量 1通 内容 明日の呉佩孚將軍との面会について 記述法 墨書 備考 鶴澤の北京滞在中に手渡しされた書カ 仮番号 49 -16
149	菅原裕書簡 鶴澤總明宛	菅原裕	鶴澤總明	昭和30年1月17日	数量 1通 内容 『法律哲学』恵贈への感謝 記述法 墨書 仮番号 40 -11
150	杉浦武雄書簡 鶴澤總明宛	杉浦武雄（衆議院議員）	鶴澤總明	昭和2年1月21日	数量 1通 内容 鶴澤『老子の政治思想に就て』恵贈に対する感謝 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号354に封入 仮番号 59 -7
151	杉山茂丸書簡 鶴澤總明宛	杉山茂丸	鶴澤總明	7月9日	数量 1通 内容 国家のため明朝鶴澤に面会・相談したい 記述法 墨書 備考 複製版（資料番号674の一部）あり 仮番号 32

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
152	諏佐喜雄次書簡 鵜澤總明宛	諏佐喜雄次（中支派遣軍山村部隊升久部隊本部）	鵜澤總明	昭和14年	数量 1通 内容 大陸的灼熱が訪れる中で八紘一宇が躍進・実現 記述法 ペン 備考 盛夏に作成 仮番号 52 -40
153	鈴木鷺山書簡 鵜澤總明宛	鈴木鷺山	鵜澤總明	6月19日	数量 1通 内容 三井合名の田村氏に会見。援助受け、米代支払 記述法 墨書 仮番号 49 -17
154	鈴木平治郎・ひろ子書簡				
154-1	鈴木平治郎・ひろ子書簡 鵜澤總明宛	鈴木平治郎・ひろ子	鵜澤總明	昭和30年2月12日	数量 1点 内容 岡本夫妻の渡米は急を要する、鵜澤の御高配を待っている 記述法 墨書 備考 静岡県掛川で投函 仮番号 524
154-2	鈴木平治郎・ひろ子書簡 鵜澤總明宛	鈴木平治郎・ひろ子	鵜澤總明	昭和30年3月24日	数量 1点 内容 来月鶴見氏が特別使節として渡米、岡本夫妻が昨年からの民間人のため旅券取得に難渋 記述法 墨書 備考 静岡県掛川で投函 仮番号 525
155	鈴木吉武書簡 鵜澤總明宛	鈴木吉武	鵜澤總明	昭和9年12月18日	数量 1通 内容 著書を賜ったことへの感謝 記述法 印刷 備考 中国語 仮番号 42 -25
156	関屋書簡 鵜澤總明宛	関屋	鵜澤總明	27日	数量 1通 内容 当地の宗教問題で高教を仰ぎたい、政党政治、今回を好機に党を矯正 記述法 墨書 仮番号 37 -7
157	千賀博書簡 鵜澤總明宛	千賀博	鵜澤總明	昭和30年9月18日	数量 1通 内容 「老子」ラジオ放送に関する問い合わせ 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号553と封入 仮番号 50 -4
158	千田金兵衛書簡 鵜澤總明宛	千田金兵衛	鵜澤總明	昭和30年9月15日	数量 1通 内容 「老子」ラジオ放送に関する問い合わせ 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号553と封入 仮番号 50 -5
159	高木亥三郎書簡 鵜澤總明宛	高木亥三郎（千駄ヶ谷町長）	鵜澤總明	〔大正13年〕9月1日	数量 1通 内容 大震災一周年記念式での高話に対する感謝 記述法 墨書 仮番号 54 -1

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
160	高瀬武次郎書簡 鶴澤總明宛	高瀬武次郎	鶴澤總明	昭和12年11月8日	数量 1通 内容 鶴澤『政治哲学』惠贈への感謝 記述法 墨書 仮番号 49-18
161	高橋喜惣治書簡				
161-1	高橋喜惣治書簡 鶴澤總明宛	高橋喜惣治	鶴澤總明	大正6年5月28日	数量 1通 内容 湯河原・伊豆・鎌倉で詠んだ俳句 記述法 墨書 仮番号 22
161-2	高橋喜惣治書簡 鶴澤總明宛	高橋喜惣治	鶴澤總明	大正9年7月10日	数量 1通 内容 昨日郡長より二三日中に実現すべしとの通達に接す 記述法 墨書 備考 高橋は千葉県長生郡在住 仮番号 49-19
162	高橋是清書簡 鶴澤總明宛	高橋是清	鶴澤總明	昭和6年3月20日	数量 1通 内容 政見発表演説の開催に関する件 記述法 墨書 仮番号 14
163	高橋康之書簡 鶴澤總明宛	高橋康之(明治大学商学部代議員)	鶴澤總明	昭和30年9月3日	数量 1点 内容 明大の経営の混乱の様態の報道記事に関して 記述法 ペン 仮番号 528
164	高橋義次書簡 鶴澤總明宛	高橋義次	鶴澤總明	昭和29年12月31日	数量 1通 内容 『法律哲学』惠贈への感謝 記述法 墨書 仮番号 40-12
165	高安正利書簡 鶴澤總明宛	高安正利	鶴澤總明	昭和29年12月9日	数量 1通 内容 『法律哲学』出版への祝意 記述法 墨書 仮番号 40-13
166	田川大吉郎書簡				
166-1	田川大吉郎書簡 鶴澤總明宛	田川大吉郎	鶴澤總明	昭和2年6月22日	数量 1通 内容 控訴判決について、大審院、上告、江木衷の弁論 記述法 ペン 仮番号 31
166-2	田川大吉郎書簡 鶴澤總明宛	田川大吉郎	鶴澤總明	昭和3(民国17)年7月1日	数量 1通 内容 上海の暑熱、聖約翰大学夏季講習を引受、尾崎先生御尽力への感謝 記述法 ペン 仮番号 49-20
167	滝川一益書簡 鶴澤總明宛	滝川一益(上海派遣軍独立野営西田部隊)	鶴澤總明	昭和13年1月14日	数量 1通 内容 杭州攻撃の様子、上海での警備へ 記述法 印刷[謄写] 仮番号 48-4

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
168	滝村武人書簡 鶴澤總明宛	滝村武人 他	鶴澤總明	昭和10年7月16日	数量 1通 内容 山形県湯野浜温泉で鶴澤の講演を聴いた者達による感謝 記述法 ペン 仮番号 44 -26
169	武実書簡 鶴澤總明宛	武実	鶴澤總明	昭和12年10月7日	数量 1通 内容 近著の題名を列記 記述法 墨書 仮番号 49 -21
170	竹内武夫書簡				
170-1	竹内武夫書簡 鶴澤總明宛	竹内武夫	鶴澤總明	昭和18年6月5日	数量 1通 内容 皇道夏季大学、北海道の教育、工業大学設立について鶴澤の意見を求む 記述法 墨書 備考 富良野で投函 仮番号 45 -7
170-2	竹内武夫書簡 鶴澤總明宛	竹内武夫	鶴澤總明	昭和18年7月16日	数量 1通 内容 皇道夏季大学の準備整う、鶴澤の北海道講演旅行日程についての説明・要請 記述法 墨書 仮番号 45 -8
171	竹越與三郎書簡 鶴澤總明宛	竹越與三郎	鶴澤總明	昭和15年4月27日	数量 1通 内容 竹腰仕官の祝辞頂戴に対する感謝状 記述法 印刷・墨書 仮番号 45 -9
172	武田熙書簡 鶴澤總明宛	武田熙（北京東城軍特務部文教室）	鶴澤總明	昭和□年10月31日	数量 1通 内容 詩の作成を教えられたことへの感謝 記述法 ペン 備考 軍用郵便 仮番号 46 -9
173	田嶋以保書簡 鶴澤總明宛	田嶋以保	鶴澤總明	昭和13年10月21日	数量 1通 内容 夫義方死去の際に鶴澤が来臨したことへの感謝 記述法 墨書 仮番号 41 -10
174	館哲二書簡 鶴澤總明宛	館哲二（東京府社会事業協会会長）	鶴澤總明	昭和12年9月8日	数量 1通 内容 東京府社会事業協会に対する理解・尽力への感謝、任期は本年8月満了 記述法 墨書 仮番号 46 -10
175	伊達利知書簡 鶴澤總明宛	伊達利知	鶴澤總明	昭和18年7月29日	数量 1通 内容 佐野氏の件もいよいよ判決のため上申書を提出 記述法 ペン 仮番号 52 -41
176	田中義一書簡				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
176-1	田中義一書簡 鵜澤總明宛	田中義一	鵜澤總明	大正10年3月16日	数量 1通 内容 陸軍法会議法案の両院通過に対する感謝 記述法 墨書 備考 複製版(資料番号673の一部)あり 仮番号 11
176-2	田中義一書簡 鵜澤總明宛	田中義一	鵜澤總明	大正15年2月4日	数量 1通 内容 長崎土産恵贈への感謝 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号632と封入 仮番号 35 -22
177	田中耕太郎書簡 鵜澤總明宛	田中耕太郎	鵜澤總明	昭和29年10月2日	数量 1通 内容 『法律哲学』恵贈への感謝 記述法 墨書 仮番号 40 -14
178	田中信六郎書簡 鵜澤總明宛	田中信六郎	鵜澤總明	昭和10年5月26日	数量 1通 内容 出発後好天気にて新京着 記述法 ペン 用紙 南満洲鉄道発行葉書 備考 大和ホテルで作成 仮番号 52 -42
179	田中忠二郎書簡 鵜澤總明宛	田中忠二郎	鵜澤總明	昭和13年8月18日	数量 1通 内容 近日北京へ出発 記述法 ペン 仮番号 45 -10
180	田中弘之書簡				
180-1	田中弘之書簡 鵜澤總明宛	田中弘之	鵜澤總明	大正3年2月9日	数量 1通 内容 国士大学でも開設して少数の俊才を築くべし、国民教育の革新 記述法 墨書 備考 山本権兵衛内閣期。本文では「舍身」名義。 仮番号 41 -11
180-2	田中弘之書簡 鵜澤總明宛	田中弘之	鵜澤總明	大正3年2月11日	数量 1通 内容 官僚を憲政の鼠賊として批判、国家社会の為何等かの救済を、鵜澤への感謝、文部・内務・農商務各大臣の賛成に対し橋本次官・山林局長が反対 記述法 墨書 備考 本文では「舍身」名義 仮番号 45 -11
180-3	田中弘之書簡 鵜澤總明宛	田中弘之	鵜澤總明	大正3年4月20日	数量 1通 内容 新内閣は驚くの外なし、大隈・立憲同志会批判、尾崎行雄作狂歌 記述法 墨書 備考 本文では「舍身」名義 仮番号 49 -22
181	田辺加太丸書簡 鵜澤總明宛	田辺加太丸	鵜澤總明	昭和11年12月4日	数量 1通 内容 両家婚儀への祝状 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号6-1と封入 仮番号 38 -23

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
182	中条顕書簡 鶴澤總明宛	中条顕	鶴澤總明	民国28（昭和14）年8月30日	数量 1通 内容 日本電報通信社で図案を募集したところ四等入賞 記述法 ペン 仮番号 52 -45
183	佃信夫書簡				
183-1	佃信夫書簡 鶴澤總明宛	佃信夫	鶴澤總明	昭和14年1月26日	数量 1通 内容 華北の状況（農村の疲弊）、漢人をして漢人を統治・討伐すべし 記述法 墨書 仮番号 41 -12
183-2	佃信夫書簡 鶴澤總明宛	佃信夫	鶴澤總明	昭和18年10月27日	数量 1通 内容 佃煮さえも手に入らぬという歌 記述法 墨書 仮番号 52 -43
184	辻村楠造書簡 鶴澤總明宛	辻村楠造	鶴澤總明	昭和7年8月23日	数量 1通 内容 『老子に就て』送付への感謝 記述法 ペン 仮番号 44 -27
185	津田毅一書簡 鶴澤總明宛	津田毅一	鶴澤總明	昭和6年4月20日	数量 1通 内容 娘縁組の事で願いを受けたことへの感謝 記述法 墨書 備考 台南で投函 仮番号 42 -26
186	土屋久泰書簡 鶴澤總明宛	土屋久泰	鶴澤總明	昭和18年4月10日	数量 1通 内容 鶴澤令息の重患について 記述法 墨書 仮番号 45 -12
187	寺島久松書簡 鶴澤總明宛	寺島久松	鶴澤總明	昭和13年8月19日	数量 1通 内容 先月の見舞に対する感謝、鶴澤の北京行（文化提携）、華北の人心不安定と戒厳 記述法 墨書 仮番号 49 -23
188	寺田栄吉書簡 鶴澤總明宛	寺田栄吉	鶴澤總明	昭和30年9月1日	数量 1通 内容 明大の世評 記述法 ペン 仮番号 527
189	徳川家達書簡				
189-1	徳川家達書簡 鶴澤總明宛	徳川家達	鶴澤總明	昭和4年2月9日	数量 1通 内容 記念品恵与への感謝 記述法 墨書 仮番号 42 -27
189-2	徳川家達書簡 鶴澤總明宛	徳川家達（紀元二千六百年奉祝会長）	鶴澤總明	昭和13年10月25日	数量 1通 内容 紀元二千六百年奉祝会に評議員として援助してきたことへの感謝 記述法 墨書 仮番号 47 -2

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
190	徳川頼倫書簡 鶴澤 總明宛	徳川頼倫（聖徳 太子千三百年御 忌奉賛会会長）	鶴澤總明	大正10年4月4日	数量 1通 内容 奉賛会への寄付に対する会からの謝状 記述法 墨書 仮番号 54 -2
191	徳富猪一郎書簡 鶴 澤總明宛	徳富猪一郎（日 本文学報国会会 長）	鶴澤總明	昭和19年5月9日	数量 1通 内容 会の顧問に鶴澤を推薦する件 記述法 タイプ 合綴注記 もと資料番号6-1と封入 仮番号 38 -4
192	豊原清作書簡 鶴澤 總明宛	豊原清作（弁護 士）	鶴澤總明	昭和21年8月21日	数量 1通 内容 一高の同窓会における今井弁護士の談話（今 度の戦犯事件での弁護費用） 付属資料 (1)昭和21年分の所得金額決定通知書、1 枚/(2)通知（極東国際軍事裁判日本弁護人会）、1 枚/(3)備忘録、1枚/(4)封筒、2枚 記述法 墨書 仮番号 18
193	内藤久寛書簡				
193-1	内藤久寛書簡 鶴澤 總明宛	内藤久寛	鶴澤總明	昭和14年4月20日	数量 1通 内容 平沼総理招待の会合で寄附をしたことへの感 謝 記述法 墨書 仮番号 41 -13
193-2	内藤久寛書簡 鶴澤 總明宛	内藤久寛	鶴澤總明	昭和14年4月25日	数量 1通 内容 先般の会合に関する感謝 記述法 墨書 仮番号 41 -14
194	内藤博嗣書簡 鶴澤 總明宛	内藤博嗣	鶴澤總明	昭和14年8月23日	数量 1通 内容 青島出発後山東省済南泊、曲阜聖廟を礼拝 記述法 ペン 備考 済南で作成。作成者旧名政太郎 仮番号 52 -44
195	永井柳太郎書簡 鶴 澤總明宛	永井柳太郎	鶴澤總明	昭和元年12月29 日	数量 1通 内容 鶴澤『老子の政治思想に就て』拝受 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号354に封入 仮番号 59 -8
196	中江丑吉書簡 鶴澤 總明宛	中江丑吉	鶴澤總明	民国18（昭和4） 年1月2日	数量 1通 内容 自身の著作を送付するので一読して頂きたい 記述法 墨書 備考 中国・北平で作成 仮番号 44 -28
197	長岡熊雄書簡 鶴澤 總明宛	長岡熊雄（千葉 地方裁判所所 長）	鶴澤總明	5年10月2日	数量 1通 内容 鶴澤講演の来観者が案外多数だったこと 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号632と封入 仮番号 35 -11

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
198	中島今朝吾書簡 鵜澤總明宛	中島今朝吾	鵜澤總明	昭和18年8月26日	数量 1通 内容 本日発朝鮮・満洲へ出発、西村氏を研究処総務に依頼する件 記述法 ペン 仮番号 43-17
199	長島鷺太郎書簡 鵜澤總明宛	長島鷺太郎	鵜澤總明	4年3月28日	数量 1通 内容 勝敗は兵科の常ながら議政上で痛快に回答、三土氏の電に接す 記述法 墨書 仮番号 45-13
200	中原駒太郎書簡 鵜澤總明宛	中原駒太郎	鵜澤總明	昭和15年3月25日	数量 1通 内容 鵜澤の健筆を記念品として受領、硯1つを進呈 記述法 墨書 仮番号 45-14
201	中村治兵衛書簡				
201-1	中村治兵衛書簡 鵜澤總明宛	中村治兵衛	鵜澤總明	昭和10年11月30日	数量 1通 内容 裁判関係。弁護人速記録の閲覧請求 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号6-1と封入 仮番号 38-24
201-2	中村治兵衛書簡 鵜澤總明宛	中村治兵衛	鵜澤總明	昭和10年12月3日	数量 1通 内容 執行猶予付きの判決になったことに対する鵜澤への感謝 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号6-1と封入 仮番号 38-11
202	中山武夫書簡 鵜澤總明宛	中山武夫	鵜澤總明	昭和13年10月4日	数量 1通 内容 先月18日龍田丸出帆時の鵜澤夫人の見送りに対する感謝、横浜出帆以来好天気続き 記述法 ペン 備考 洋上で作成 仮番号 52-46
203	名川保市書簡 鵜澤總明宛	名川保市	鵜澤總明	昭和14年3月29日	数量 1通 内容 息子の中学入学 記述法 墨書 仮番号 41-15
204	滑川達書簡				
204-1	滑川達書簡 鵜澤總明宛	滑川達	鵜澤總明	大正9年12月27日	数量 1通 内容 太田和齋先生碑文（徳川家達）の送付 付属資料 太田和齋先生碑文、2枚 記述法 墨書 仮番号 42-28
204-2	滑川達書簡 鵜澤總明宛	滑川達	鵜澤總明	大正10年1月20日	数量 1通 内容 鵜澤より委嘱の碑の件 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号632と封入 仮番号 35-17

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
204-3	滑川達書簡 鵜澤總明宛	滑川達	鵜澤總明	〔大正カ〕10年3月9日	数量 1通 内容 舎弟の次男が明大中学部への転校を希望している 記述法 墨書 仮番号 42 -29
205	行木大作書簡 鵜澤總明宛	行木大作	鵜澤總明	昭和7年5月24日	数量 1通 内容 『日本新聞』恵贈への感謝 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号57と封入 仮番号 44 -29
206	西岡竹次郎書簡 鵜澤總明宛	西岡竹次郎（衆議院）	鵜澤總明	昭和13年9月15日	数量 1通 内容 衆議院視察団の一員としてパオオ着 記述法 ペン 仮番号 52 -47
207	二条厚基書簡 鵜澤總明宛	二条厚基	鵜澤總明	大正10年8月5日	数量 1通 内容 債務整理の快諾に対する感謝 記述法 墨書 仮番号 42 -30
208	二条基弘書簡 鵜澤總明宛	二条基弘	鵜澤總明	2月26日	数量 1通 内容 鵜澤の弁護の結果前田侯から出金できたことへの感謝、金受取の際につき相談希望 記述法 墨書 仮番号 34 -9
209	蜷川新書簡				
209-1	蜷川新書簡 鵜澤總明宛	蜷川新	鵜澤總明	昭和7年7月8日	数量 1通 内容 条約を無視し戦争を好み列国人を侮辱するのは有害 記述法 墨書 仮番号 37 -4
209-2	蜷川新書簡 鵜澤總明宛	蜷川新	鵜澤總明	昭和7年7月18日	数量 1通 内容 満洲国問題（明示承認でなく黙視承認を、日本人の能力で指導） 記述法 ペン 仮番号 37 -5
210	野口正之書簡 鵜澤總明宛	野口正之	鵜澤總明	昭和11年5月10日	数量 1通 内容 中国研究旅行中の現況 記述法 ペン 仮番号 42 -31
211	野田書簡 鵜澤總明宛	野田□五郎	鵜澤總明	昭和14年8月26日	数量 1通 内容 鵜澤『政治哲学』恵贈への感謝 記述法 墨書 備考 差出人の名は「金へん+奏」五郎 仮番号 41 -16
212	野間清治書簡 鵜澤總明宛	野間清治	鵜澤總明	昭和2年3月3日	数量 1通 内容 鵜澤『老子の政治思想に就て』恵贈・拝読 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号354に封入 仮番号 59 -9
213	萩原堯書簡				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
213-1	萩原堯書簡 鵜澤總明宛	萩原堯	鵜澤總明	昭和18年6月15日	数量 1通 内容 決戦下前線統後の吟題たる漢詩4首を送付 付属資料 鵜澤宛萩原葉書（漢詩用）、3通 記述法 墨書 仮番号 45 -15
213-2	萩原堯書簡 鵜澤總明宛	萩原堯	鵜澤總明	昭和18年7月14日	数量 1通 内容 鵜澤の明大総長就任にあたっての激励文 記述法 墨書 備考 漢文 仮番号 49 -24
214	長谷川毅書簡 鵜澤總明宛	長谷川毅（長谷川毅法律事務所）	鵜澤總明	昭和29年12月30日	数量 1通 内容 『法律哲学』惠贈への感謝 記述法 ペン 仮番号 40 -15
215	長谷川正道書簡 鵜澤總明宛	長谷川正道	鵜澤總明	昭和10年3月9日	数量 1通 内容 先般の餐応に対する感謝 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号6-1と封入 仮番号 38 -20
216	長谷川書簡 鵜澤總明宛	長谷川	鵜澤總明	9月26日	数量 1通 内容 抵当物件の競売期日・価格、借換できれば返金差支無し 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号632と封入 仮番号 35 -18
217	蜂須賀正韶書簡 鵜澤總明宛	蜂須賀正韶	鵜澤總明	5年11月10日	数量 1通 内容 統帥権に関する投稿を拝読 記述法 墨書 仮番号 42 -32
218	服部宇之吉書簡 鵜澤總明宛	服部宇之吉（斯文会副会長）	鵜澤總明	大正8年6月30日	数量 1通 内容 特別会員承諾への礼状 付属資料 斯文会趣意書、1枚 記述法 墨書 仮番号 34 -15
219	服部荘夫書簡				
219-1	服部荘夫書簡 鵜澤總明宛	服部荘夫	鵜澤總明	昭和8年1月10日	数量 1通 内容 佳作収録のために欄の体裁を改善すべし 付属資料 漢詩文添削、2枚 記述法 墨書 仮番号 42 -33
219-2	服部荘夫書簡 鵜澤總明宛	服部荘夫	鵜澤總明	昭和8年1月19日	数量 1通 内容 漢詩関係。論集会議で採用された件 記述法 墨書 仮番号 42 -34
219-3	服部荘夫書簡 鵜澤總明宛	服部荘夫	鵜澤總明	昭和8年4月20日	数量 1通 内容 鵜澤作の七言律詩に対する批評 付属資料 鵜澤作漢詩（添削あり）、1枚 記述法 墨書 仮番号 49 -25

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
219-4	服部荘夫書簡 鵜澤總明宛	服部荘夫	鵜澤總明	昭和9年1月11日	数量 1通 内容 鵜澤作の漢詩に対する批評 付属資料 鵜澤作漢詩（添削あり）、2枚 記述法 墨書 仮番号 49 -26
220	浜田良祐書簡 鵜澤總明宛	浜田良祐	鵜澤總明	昭和29年12月26日	数量 1通 内容 『法律哲学』 惠贈への感謝 記述法 ペン 仮番号 40 -16
221	林国郎書簡 鵜澤總明宛	林国郎	鵜澤總明	昭和29年12月1日	数量 1通 内容 鵜澤著作を拝読したこと 記述法 墨書 仮番号 40 -17
222	原成吉書簡 鵜澤總明宛	原成吉	鵜澤總明	昭和6年12月7日	数量 1通 内容 『福音新報』（植村正久創立のキリスト教指導機関の機関誌）への後援・配慮に対する感謝 記述法 墨書 仮番号 44 -30
223	原敬書簡 岩下清周宛	原敬	岩下清周	大正6年2月22日	数量 1通 内容 鵜澤出駕 付属資料 鵜澤宛原敬作成空封筒、1枚 記述法 墨書 仮番号 24
224	原田十衛書簡 鵜澤總明宛	原田十衛	鵜澤總明	昭和8年1月26日	数量 1通 内容 議会再開、重要法案山積。縁談の都合について。 記述法 墨書 仮番号 42 -35
225	菱松勝右衛門書簡 鵜澤總明宛	菱松勝右衛門	鵜澤總明	昭和14年9月12日	数量 1通 内容 朝鮮列車中の「楽浪楽官」の文字で思ったこと（平壤の楽浪出土品）、扶余見物の感想 記述法 ペン 仮番号 52 -48
226	日疋誠書簡				
226-1	日疋誠書簡 鵜澤總明宛	日疋誠	鵜澤總明	大正9年8月24日	数量 1通 内容 フランス選挙で公開演説が禁止であること 記述法 ペン 用紙 パリ日仏銀行箋 合綴注記 もと資料番号632と封入 仮番号 35 -25
226-2	日疋誠書簡 鵜澤總明宛	日疋誠	鵜澤總明	大正11年3月30日	数量 1通 内容 杉浦なる者のパリ訪問、パリの近況 記述法 ペン 用紙 パリ日仏銀行箋 合綴注記 もと資料番号632と封入 仮番号 35 -26
226-3	日疋誠書簡 鵜澤總明宛	日疋誠	鵜澤總明	昭和6年8月28日	数量 1通 内容 指定の本屋を通じて定期的送付を手配 記述法 ペン 仮番号 42 -36

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
227	平沼騏一郎書簡				
227-1	平沼騏一郎書簡 鵜澤總明宛	平沼騏一郎	鵜澤總明	〔大正カ〕6年1月16日	数量 1通 内容 無窮会の延期・休講 記述法 墨書 仮番号 34-16
227-2	平沼騏一郎書簡 鵜澤總明宛	平沼騏一郎	鵜澤總明	大正6年9月5日	数量 1通 内容 御慰問への感謝 記述法 墨書 仮番号 34-17
227-3	平沼騏一郎書簡 鵜澤總明宛	平沼騏一郎	鵜澤總明	大正10年10月6日	数量 1通 内容 自分が転任の際杉浦先生より見事な絵を贈られる 記述法 墨書 備考 11月7日消印。複製版（資料番号674の一部）あり 仮番号 25
227-4	平沼騏一郎書簡 鵜澤總明宛	平沼騏一郎	鵜澤總明	〔昭和カ〕3年7月24日	数量 1通 内容 贈与への感謝 記述法 墨書 仮番号 34-18
227-5	平沼騏一郎書簡 鵜澤總明宛	平沼騏一郎	鵜澤總明	〔昭和カ〕3年12月25日	数量 1通 内容 来月28日招待に対し旅行のため拝辞する件 記述法 墨書 仮番号 43-18
227-6	平沼騏一郎書簡 鵜澤總明宛	平沼騏一郎（東洋文化学会長）	鵜澤總明	昭和7年10月1日	数量 1通 内容 学会理事依囑の件 記述法 墨書 仮番号 44-31
227-7	平沼騏一郎書簡 鵜澤總明宛	平沼騏一郎	鵜澤總明	昭和12年12月27日	数量 1通 内容 『政治哲学』患授への感謝 記述法 墨書 仮番号 43-19
228	平沼淑郎書簡				
228-1	平沼淑郎書簡 鵜澤總明宛	平沼淑郎	鵜澤總明	昭和2年7月2日	数量 1通 内容 大東文化協会関係、鵜澤と協議がしたい 記述法 墨書 仮番号 34-1
228-2	平沼淑郎書簡 鵜澤總明宛	平沼淑郎	鵜澤總明	昭和2年12月12日	数量 1通 内容 大東文化協会の通知に接す（鵜澤の総長就任） 記述法 墨書 仮番号 34-2
228-3	平沼淑郎書簡 鵜澤總明宛	平沼淑郎	鵜澤總明	昭和3年1月8日	数量 1通 内容 川田雪山来宅、授業の儀 記述法 墨書 仮番号 34-3
229	平野義太郎書簡				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
229-1	平野義太郎書簡 鶴澤總明宛	平野義太郎	鶴澤總明	大正13年8月16日	数量 1通 内容 鶴澤の薫陶に対する感謝 記述法 ペン 仮番号 43 -20
229-2	平野義太郎書簡 鶴澤總明宛	平野義太郎	鶴澤總明	昭和2年2月22日	数量 1通 内容 鶴澤『老子の政治思想に就て』公刊に対する慶賀・感想 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号354に封入 仮番号 59 -10
230	広瀬実秀書簡				
230-1	広瀬実秀書簡 鶴澤總明宛	広瀬実秀	鶴澤總明	〔昭和10年〕3月16日	数量 1通 内容 晩餐会不参加への無念、自分達の結婚記念に集まったことへの感謝 記述法 ペン 備考 妻は總明四女明子 仮番号 42 -44
230-2	広瀬実秀書簡 鶴澤總明宛	広瀬実秀	鶴澤總明	昭和10年6月	数量 1通 内容 クリスマスカード 記述法 印刷 備考 Maduson Sq. より。英語。 仮番号 48 -5
230-3	広瀬実秀書簡 鶴澤總明宛	〔広瀬〕実秀	鶴澤總明	昭和10年8月26日	数量 1通 内容 湯河原での滞在 記述法 ペン 仮番号 44 -32
230-4	広瀬実秀書簡 鶴澤總明宛	〔広瀬〕実秀	鶴澤總明	昭和11年7月30日	数量 1通 内容 ニューヨークでの近況報告 記述法 ペン 仮番号 44 -33
230-5	広瀬実秀電報 鶴澤總明宛	広瀬実秀・明子	鶴澤總明	昭和11年11月11日	数量 1通 内容 お姉様をお祝いしますが参列できなくて残念 記述法 タイプ 備考 ニューヨークで作成 仮番号 138 -9
230-6	広瀬実秀書簡 鶴澤總明宛	広瀬実秀・明子	鶴澤總明	昭和13年1月1日	数量 1通 内容 新年挨拶 記述法 ペン 備考 息子との連名。クリスマスカード使用 仮番号 52 -49
232	福井菊三郎書簡				
232-1	福井菊三郎書簡 鶴澤總明宛	福井菊三郎	鶴澤總明	昭和□年8月15日	数量 1通 内容 旅行不在のため来24日に繰合したい 記述法 墨書 備考 昭和8～13年頃に作成 仮番号 44 -34

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
232-2	福井菊三郎書簡 鶴澤總明宛	〔福井〕 菊三郎	鶴澤總明	2月21日	数量 1通 内容 風邪（只今全快）のため引き籠っていたこと、受領お願い 記述法 ペン・墨書 仮番号 49 -27
233	福田元子書簡 鶴澤以知宛	福田元子	鶴澤以知	昭和11年11月12日	数量 1通 内容 華燭の盛典への祝い 記述法 墨書 備考 宛先は「鶴澤奥様」表記。 合綴注記 もと資料番号6-1と封入 仮番号 38 -14
234	福永尊介書簡 鶴澤總明宛	福永尊介	鶴澤總明	昭和3年11月16日	数量 1通 内容 甲州の山で清遊 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号569と封入 仮番号 55
235	藤沢親雄書簡 鶴澤總明宛	藤沢親雄	鶴澤總明	昭和12年6月10日	数量 1通 内容 ロンドンで吉田大使と面会、英人の生活・対日感情、観艦式 記述法 ペン 備考 軍艦足柄で作成 仮番号 44 -35
236	藤本幸太郎書簡				
236-1	藤本幸太郎書簡 鶴澤總明宛	藤本幸太郎	鶴澤總明	昭和18年4月5日	数量 1通 内容 鶴澤の尽力に対する感謝 記述法 ペン 仮番号 46 -11
236-2	藤本幸太郎書簡 鶴澤總明宛	藤本幸太郎	鶴澤總明	昭和30年2月18日	数量 1通 内容 『法律哲学』への称賛 記述法 ペン 仮番号 40 -18
237	保科正昭書簡 鶴澤總明宛	保科正昭	鶴澤總明	昭和2年1月4日	数量 1通 内容 鶴澤『老子の政治思想に就て』恵与への感謝 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号354に封入 仮番号 59 -11
238	細木悦太郎書簡 鶴澤總明宛	細木悦太郎	鶴澤總明	昭和10年3月28日	数量 1通 内容 鶴沢の娘の結婚祝 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号6-1と封入 仮番号 38 -9
239	堀田正恒書簡 鶴澤總明宛	堀田正恒	鶴澤總明	大正10年3月24日	数量 1通 内容 鶴澤高話への感謝 記述法 墨書 仮番号 34 -14
240	穂積重威書簡				
240-1	穂積重威書簡 鶴澤總明宛	穂積重威	鶴澤總明	昭和8年9月8日	数量 1通 内容 『法律と道徳の関係』恵贈に対する感謝 記述法 墨書 仮番号 43 -21

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
240-2	穂積重威書簡 鶴澤 總明宛	穂積重威	鶴澤總明	昭和12年11月10 日	数量 1通 内容 鶴澤近著『政治哲学』患与への感謝・父の靈 前に供える 記述法 墨書 仮番号 48 -6
240-3	穂積重威書簡 鶴澤 總明宛	穂積重威	鶴澤總明	昭和29年12月18 日	数量 1通 内容 『法律哲学』患贈への感謝 記述法 墨書 仮番号 40 -19
241	穂積重遠書簡				
241-1	穂積重遠書簡 鶴澤 總明宛	穂積重遠	鶴澤總明	昭和2年1月8日	数量 1通 内容 鶴澤『老子の政治思想に就て』を頂戴・拝読 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号354に封入 仮番号 59 -12
241-2	穂積重遠書簡 鶴澤 總明宛	穂積重遠	鶴澤總明	昭和6年3月25日	数量 1通 内容 穂積陳重五周祭の案内 記述法 印刷[活版] 仮番号 44 -36
241-3	穂積重遠書簡 鶴澤 總明宛	穂積重遠	鶴澤總明	昭和8年10月23日	数量 1通 内容 長崎カステラ患贈への感謝、亡父陳重のこと 記述法 墨書 備考 実際に書いたのは重遠夫人（「主人」の表記 あり） 仮番号 44 -37
241-4	穂積重遠書簡 鶴澤 總明宛	穂積重遠	鶴澤總明	昭和10年10月28 日	数量 1通 内容 鶴澤『法律と道德との関係』に対する称賛 記述法 墨書 仮番号 44 -38
241-5	穂積重遠書簡 鶴澤 總明宛	穂積重遠	鶴澤總明	昭和20年9月5日	数量 1通 内容 東宮侍従長拝命、明治女子専門学校教授の拝 辞 記述法 墨書 仮番号 16
242	穂積陳重書簡				
242-1	穂積陳重書簡 鶴澤 總明宛	穂積陳重	鶴澤總明	大正9年3月4日	数量 1通 内容 沼津産焼蒲鉾の送付状 記述法 墨書 備考 京橋区築地宛 仮番号 44 -39
242-2	穂積陳重書簡 鶴澤 總明宛	穂積陳重	鶴澤總明	大正□年3月13日	数量 1通 内容 鈴木鷲山より自著の批評を受けたことに関し て鶴澤に相談 記述法 墨書 仮番号 49 -28

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
243	堀内文次郎書簡 鶴澤總明宛	堀内文次郎（陸軍中将）	鶴澤總明	昭和2年1月12日	数量 1通 内容 鶴澤『老子の政治思想に就て』についての感想 記述法 鉛筆 用紙 葉書 合綴注記 もと資料番号354に封入 仮番号 59 -13
244	堀川達吉郎書簡				
244-1	堀川達吉郎書簡 鶴澤總明宛	堀川達吉郎	鶴澤總明	昭和26年4月6日	数量 1通 内容 これからワシントンD.C.ニューヨークへ行く、米国内御用の際はカーペンター娘宅宛で 記述法 ペン 備考 セントルイスで作成 仮番号 51 -5
244-2	堀川達吉郎書簡 鶴澤總明宛	堀川達吉郎	鶴澤總明	昭和26年4月25日	数量 1通 内容 ニューヨーク行、何人かの日本人に会見 記述法 ペン 備考 ワシントンD.C.で作成 仮番号 51 -6
245	堀越修一書簡 鶴澤總明宛	堀越修一	鶴澤總明	昭和25年5月20日	数量 1通 内容 鶴澤の東部視察への同行が勉強になったこと 記述法 ペン 備考 作成者は日系2世 仮番号 51 -7
246	本田親男書簡 鶴澤總明宛	本田親男（毎日新聞社）	鶴澤總明	昭和29年12月13日	数量 1通 内容 『法律哲学』恵贈への感謝 記述法 墨書 仮番号 40 -20
247	前田稔書簡 鶴澤總明宛	前田稔	鶴澤總明	〔昭和17年〕4月15日	数量 1通 内容 鶴澤訪問時に不在だったことへの詫び、御恵与への感謝 記述法 墨書 仮番号 49 -29
248	牧野浅次郎書簡 鶴澤總明宛	牧野浅次郎	鶴澤總明	昭和8年10月4日	数量 1通 内容 『法律と道徳』恵贈への感謝 記述法 墨書 仮番号 43 -22
249	正木楯雄書簡 鶴澤總明宛	正木楯雄	鶴澤總明	3年12月12日	数量 1通 内容 司法官採用願の件での感謝、任地（会津若松）は寒くなく不満は無い 記述法 墨書 仮番号 49 -30
250	松浦鎮次郎書簡 鶴澤總明宛	松浦鎮次郎	鶴澤總明	〔大正力〕7年11月16日	数量 1通 内容 高等学校受験の調査依頼 記述法 墨書 備考 京橋区築地宛 仮番号 34 -10
251	松倉慶三郎書簡 鶴澤總明宛	松倉慶三郎	鶴澤總明	昭和7年6月4日	数量 1通 内容 鶴澤『老子の研究』で薫陶を受けたこと 記述法 墨書 仮番号 44 -40

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
252	松平康昌書簡 鶴澤 總明宛	松平康昌	鶴澤總明	2月8日	数量 1通 内容 石井昌国職鞆旋の依頼 記述法 ペン 仮番号 8
253	松本剛吉書簡 鶴澤 總明宛	松本剛吉	鶴澤總明	昭和2年6月27日	数量 1通 内容 飯野が小田原より京都へ出発、小田原にある土地の処分 記述法 墨書 備考 市外千駄ヶ谷原宿宛。複製版（資料番号673）あり 仮番号 30
254	松本丞治書簡 鶴澤 總明宛	松本丞治（松本 丞治法律事務所）	鶴澤總明	昭和17年6月8日	数量 1通 内容 飛行機等献納資金の献金に対する感謝 記述法 ペン 仮番号 41 -17
255	松本滝蔵書簡 鶴澤 總明宛	松本滝蔵	鶴澤總明	昭和11年12月8日	数量 1通 内容 年賀状 記述法 ペン 備考 カリフォルニアで作成 仮番号 48 -7
256	真鍋嘉一郎書簡 鶴 澤總明宛	真鍋嘉一郎	鶴澤總明	昭和7年9月11日	数量 1通 内容 星社長の件での尽力に対する感謝 記述法 墨書 仮番号 44 -41
257	間宮善夫書簡				
257-1	間宮善夫書簡 鶴澤 總明宛	間宮善夫	鶴澤總明	昭和30年9月10日	数量 1通 内容 「老子」ラジオ放送に関する問い合わせ 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号553と封入 仮番号 50 -6
257-2	間宮善夫書簡 鶴澤 總明宛	間宮善夫	鶴澤總明	昭和30年9月15日	数量 1通 内容 「老子」ラジオ放送に関する問い合わせ 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号553と封入 仮番号 50 -7
258	丸田潤二郎書簡				
258-1	丸田潤二郎書簡 鶴 澤總明宛	丸田潤二郎	鶴澤總明	昭和11年4月3日	数量 1通 内容 広島市涉野図書館での調査終了後に山口市宮野で寺内文庫所蔵朝鮮本調査に従事中 記述法 ペン 備考 「丸田潤」名義で作成 仮番号 44 -42
258-2	丸田潤二郎書簡 鶴 澤總明宛	丸田潤二郎	鶴澤總明	昭和11年4月24日	数量 1通 内容 著作『老子研究』を送付されたことへの感謝 記述法 ペン 用紙 宮内省用箋（「丸田潤」名義） 備考 図書寮で作成 仮番号 42 -37

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
258-3	丸田潤二郎書簡 鵜澤總明宛	丸田潤二郎	鵜澤總明	昭和11年5月17日	数量 1通 内容 鵜澤が先日の願いを受け尾崎氏へ委託したことへの感謝 記述法 墨書 備考 封筒は「潤二郎」、便箋は「潤」名義 仮番号 42 -38
259	丸山邦雄書簡 鵜澤總明宛	丸山邦雄	鵜澤總明	昭和12年1月1日	数量 1通 内容 自身について（明大法科専門部卒、渡米留学中、来年帰国予定） 記述法 ペン 仮番号 52 -50
260	水野東太郎書簡 鵜澤總明宛	水野東太郎	鵜澤總明	昭和29年10月25日	数量 1通 内容 『法律哲学』恵贈への感謝 記述法 ペン 仮番号 40 -21
261	南村山書簡 鵜澤總明宛	南村山（東洋医道会本部）	鵜澤總明	昭和7年5月25日	数量 1通 内容 鵜澤の老子講義を拝読 記述法 墨書 用紙 東洋医道会本部用箋 備考 「南」が姓、「村山」が名 仮番号 44 -45
262	美濃部達吉書簡 鵜澤總明宛	美濃部達吉	鵜澤總明	昭和8年10月9日	数量 1通 内容 『法律と道徳』恵贈への感謝 記述法 墨書 仮番号 43 -23
263	三松俊平書簡 鵜澤總明宛	三松俊平	鵜澤總明	昭和13年8月19日	数量 1通 内容 昔あった何等かの縁故の後に更正 記述法 ペン 仮番号 49 -31
264	宮川宗徳書簡 鵜澤總明宛	宮川宗徳	鵜澤總明	民国31（昭和17）年6月1日	数量 1通 内容 長崎から上海・南京・大連と視察済、北京で会議出席 記述法 ペン 備考 北京で作成 仮番号 52 -51
265	三宅正太郎書簡 鵜澤總明宛	三宅正太郎	鵜澤總明	昭和11年7月17日	数量 1通 内容 札幌管内の司法に関する意見に対し批判が欲しい、旭川地裁勤務吉村判事の縁談 記述法 墨書 仮番号 44 -43
266	宮越幸太郎書簡 鵜澤總明宛	宮越幸太郎（中支派遣池田部隊 鈴田隊武村隊）	鵜澤總明	昭和□年12月21日	数量 1通 内容 任地到着の挨拶 記述法 印刷 仮番号 52 -54
267	宮田千秋書簡 鵜澤總明宛	宮田千秋（北支派遣梶野部隊）	鵜澤總明	昭和□年3月22日	数量 1通 内容 自分の「座右の銘」としての書筆を恵送して頂くよう依頼 記述法 ペン 備考 作成者は明大法学部昭和12年度卒業生 仮番号 52 -52

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
268	村上恭一書簡 鶴澤總明宛	村上恭一（青山師範附属小学校保護者会）	鶴澤總明	5月15日	数量 2通 内容 理事会決議により鶴澤の功績に謝意。保護会名義の書簡1通（6月8日）を含む 記述法 墨書 仮番号 54 -3
269	村田勤書簡				
269-1	村田勤書簡 鶴澤總明宛	村田勤	鶴澤總明	昭和4年12月31日	数量 1通 内容 模範中学の理念実現に突進したこと 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号632と封入 仮番号 35 -13
269-2	村田勤書簡 鶴澤總明宛	村田勤	鶴澤總明	昭和5年12月29日	数量 1通 内容 昔鶴澤より頂戴した恩に対し年賦払いをしたい 記述法 ペン 仮番号 44 -44
270	村山龍平書簡 鶴澤總明宛	村山龍平（朝日新聞合資会社）	鶴澤總明	大正7年9月17日	数量 1通 内容 朝日新聞関係訴訟の弁護を快諾したことへの感謝 記述法 墨書 仮番号 43 -24
271	馬上孝太郎書簡 鶴澤總明宛	馬上孝太郎（東京文理科大学）	鶴澤總明	昭和13年1月21日	数量 1通 内容 大東文化協会でのご高話・『政治哲学』惠贈に対する感謝 記述法 ペン 備考 姓は「もうえ」 仮番号 49 -32
272	森己六書簡 鶴澤總明宛	森己六	鶴澤總明	〔昭和11年〕1月29日	数量 1通 内容 相沢中佐公判第一日に関して。中佐の行動が拙著に趣旨に反するは奇怪 記述法 墨書 仮番号 44 -46
273	森忠清書簡 鶴澤總明宛	森忠清	鶴澤總明	昭和14年7月7日	数量 1通 内容 徐州で死闘する同胞への賞賛、自身の北京での奮闘 記述法 印刷[活版] 仮番号 46 -12
274	森本博書簡 鶴澤總明宛	森本博（明治大学生田校舎事務長）	鶴澤總明	昭和29年11月27日	数量 1通 内容 『法律哲学』惠贈への感謝 記述法 ペン 仮番号 40 -22
275	森吉義旭書簡 鶴澤總明宛	森吉義旭	鶴澤總明	昭和10年7月22日	数量 1通 内容 第二回講演会が終了し温泉温泉で静養 記述法 墨書 備考 森吉は明治大学教授 仮番号 52 -53

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
276	八木逸郎書簡 鵜澤總明宛	八木逸郎	鵜澤總明	昭和2年1月1日	数量 1通 内容 御高著（『老子の政治思想に就て』）惠贈に対する感謝 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号354に封入 仮番号 59 -14
277	八木香雄書簡 鵜澤總明宛	八木香雄（北支派遣軍湯田部隊岡崎隊）	鵜澤總明	昭和□年2月5日	数量 1通 内容 当地は津浦線滄州、訓練は日増に進む 記述法 ペン 備考 作成者は明治大学出身 仮番号 52 -55
278	八木小平太書簡 鵜澤總明宛	八木小平太	鵜澤總明	大正5年6月28日	数量 1通 内容 二条家負債整理の依頼、鵜澤の懇切さに対する感謝 付属資料 委任状、1通 記述法 墨書 備考 八木は九条公爵家扶 仮番号 34 -5
279	安井小太郎書簡 鵜澤總明宛	安井小太郎	鵜澤總明		数量 1通 内容 来年卒業の知人が明治中学就職を希望している件 記述法 ペン 仮番号 42 -39
280	安井成一郎書簡 鵜澤總明宛	安井成一郎（東京都庁）	鵜澤總明	昭和29年12月27日	数量 1通 内容 『法律哲学』惠贈への感謝 記述法 ペン 仮番号 40 -23
281	安澤喜一郎書簡 鵜澤總明宛	安澤喜一郎	鵜澤總明	昭和29年11月28日	数量 1通 内容 『法律哲学』惠贈への感謝 記述法 墨書 仮番号 40 -24
282	矢内原忠雄書簡 鵜澤總明宛	矢内原忠雄（東京大学総長）	鵜澤總明	昭和29年10月15日	数量 1通 内容 『法律哲学』惠贈への感謝 記述法 墨書 仮番号 40 -25
283	山内保三書簡				
283-1	山内保三書簡 鵜澤總明宛	山内保三	鵜澤總明	〔昭和13年カ〕4月2日	数量 1通 内容 現在いる台湾の様子 記述法 ペン 備考 飛行場より郵送 仮番号 52 -56
283-2	山内保三書簡 鵜澤總明宛	山内保三（海軍予備少尉）	鵜澤總明	昭和13年6月19日	数量 1通 内容 昨年出征時の見送りに対する感謝、第一線行きへの熱望が叶えられたこと 記述法 ペン 備考 長崎丸船上で作成 仮番号 52 -57

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
284	山口信頼書簡 鶴澤總明宛	山口信頼（蒙古察哈爾盟多倫貝公署）	鶴澤總明	昭和15年10月17日	数量 1通 内容 現地研究のため多倫貝赴任、行政一般を指導、本人の気概 記述法 ペン 備考 山口は大東文化学院高等科・蒙疆学院卒 仮番号 52 -58
285	山崎佐書簡				
285-1	山崎佐書簡 鶴澤總明宛	山崎佐（山崎佐法律事務所）	鶴澤總明	昭和7年2月9日	数量 1通 内容 先日の記念帖は将来の記念として永蔵 記述法 墨書 仮番号 42 -40
285-2	山崎佐書簡 鶴澤總明宛	山崎佐	鶴澤總明	昭和30年1月25日	数量 1通 内容 『法律哲学』 恵贈への感謝 記述法 墨書 仮番号 40 -26
286	山郷九万城書簡 鶴澤總明宛	山郷九万城（日本製鉄中支出張所）	鶴澤總明	昭和□年7月20日	数量 1通 内容 就職挨拶、在学中についての感謝 記述法 ペン 備考 山郷は本年政治経済学部卒業 仮番号 52 -59
287	山田隆一書簡 鶴澤總明宛	山田隆一	鶴澤總明	大正5年4月1日	数量 1通 内容 山田の陸軍中将拝命への祝詞に対する感謝 記述法 墨書 仮番号 41 -18
288	山室三良書簡 鶴澤總明宛	山室三良	鶴澤總明	昭和14年3月3日	数量 1通 内容 内地出張の際世話になったことへの感謝 記述法 印刷 仮番号 46 -13
289	山本英輔書簡				
289-1	山本英輔書簡 鶴澤總明宛	山本英輔	鶴澤總明	大正12年2月7日	数量 1通 内容 昨年12月頃掲載の自身の談話の確信を深める、本年元旦の明治神宮参拝 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号6-1と封入 仮番号 38 -12
289-2	山本英輔書簡 鶴澤總明宛	山本英輔	鶴澤總明	昭和12年11月20日	数量 1通 内容 『政治哲学』 恵贈への感謝 記述法 ペン・印刷 仮番号 52 -60
290	山本忠興書簡 鶴澤總明宛	山本忠興	鶴澤總明	昭和10年12月22日	数量 1通 内容 山室周平（山本の知人）についての紹介 記述法 ペン 仮番号 42 -41
291	結城豊太郎書簡 鶴澤總明宛	結城豊太郎（安田保善社）	鶴澤總明	昭和2年1月15日	数量 1通 内容 御高著（『老子の政治思想に就て』） 恵贈に対する感謝 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号354に封入 仮番号 59 -15

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
292	横田千之助書簡 鵜澤總明宛	横田千之助	鵜澤總明	大正10年11月19日	数量 1通 内容 原敬への哀悼、高橋是清が後継 記述法 ペン 仮番号 37-6
293	横山高雄書簡 鵜澤總明宛	横山高雄（北支派遣軍川岸兵団加藤権部隊坂口隊）	鵜澤總明	〔昭和13年〕1月14日	数量 1通 内容 昨年の大審院事件公判時に鵜澤の高配に接す、選挙法案改正に関する方策につき御一報を 記述法 墨書 用紙 利晋公司公用信箋 備考 川岸は第20師団長 仮番号 46-14
294	吉田甲子太郎書簡 鵜澤總明宛	吉田甲子太郎	鵜澤總明	昭和29年11月23日	数量 1通 内容 『法律哲学』患贈への感謝 記述法 墨書 仮番号 40-27
295	吉田祥三郎書簡 鵜澤總明宛	吉田祥三郎	鵜澤總明	5年8月27日	数量 1通 内容 正賢遺稿贈呈・毎度の批評に対する感謝 記述法 墨書 仮番号 42-42
296	吉田豊作書簡 鵜澤總明宛	吉田豊作	鵜澤總明	昭和30年9月12日	数量 1通 内容 「老子」ラジオ放送に関する問い合わせ 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号553と封入 仮番号 50-8
297	米山梅吉書簡				
297-1	米山梅吉書簡 鵜澤總明宛	米山梅吉（三井信託銀行）	鵜澤總明	昭和10年11月27日	数量 1通 内容 報恩会が関係 記述法 墨書 仮番号 42-43
297-2	米山梅吉書簡 鵜澤總明宛	米山梅吉	鵜澤總明	昭和10年12月11日	数量 1通 内容 近刊法律を尊読、鵜澤著作への感想 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号6-1と封入 仮番号 38-19
298	和田彦次郎書簡				
298-1	和田彦次郎書簡 鵜澤總明宛	和田彦次郎	鵜澤總明	昭和6年12月31日	数量 1通 内容 鵜澤の貴族院出頭に対する感謝 記述法 墨書 備考 和田は貴族院議員 合綴注記 もと資料番号632と封入 仮番号 35-14
298-2	和田彦次郎書簡 鵜澤總明宛	和田彦次郎	鵜澤總明	3月15日	数量 1通 内容 第59議会召集で切迫 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号6-1と封入 仮番号 38-21
298-3	和田彦次郎書簡 鵜澤總明宛	和田彦次郎	鵜澤總明	3年12月25日	数量 1通 内容 来る28日のこと 記述法 墨書 仮番号 49-33

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
299	渡辺日命書簡 鶴澤總明宛	渡辺日命	鶴澤總明	昭和9年12月22日	数量 1通 内容 鶴澤を拜薦して長生郡新治村民が祝賀会を開く、鶴澤への感謝 記述法 墨書 仮番号 44 -47
300	渡部信治郎書簡 鶴澤總明宛	渡部信治郎	鶴澤總明	昭和14年8月20日	数量 1通 内容 明治中学校在学中の餞別に対する感謝 記述法 ペン 仮番号 41 -19
301	蕨直治郎書簡 鶴澤總明宛	蕨直治郎	鶴澤總明	大正9年7月27日	数量 1通 内容 尼港事件に対する公憤 記述法 墨書 仮番号 21
302	成海書簡 鶴澤總明宛	成海	鶴澤總明	7月4日	数量 1通 内容 方物恵贈への感謝 記述法 墨書 備考 看護婦代筆。成海が姓か名かは不明。 仮番号 42 -45
303	[差出人不明書簡] 鶴澤總明宛	[差出人不明]	鶴澤總明	大正9年3月29日	数量 1通 内容 立案上新旧思想を融和させる具体案なし 記述法 墨書 備考 日本語。年は「庚申」表記。 仮番号 44 -49
304	[差出人不明書簡] 鶴澤總明宛	[差出人不明]	鶴澤總明	5月24日	数量 1通 内容 礼状 記述法 墨書 備考 「鶴澤学兄」宛。作成者の名は「草蔵」カ 仮番号 49 -34
305	殷汝耕書簡				
305-1	殷汝耕書簡 鶴澤總明宛	殷汝耕	鶴澤總明	昭和18年7月16日	数量 1通 内容 上京挨拶 記述法 墨書 備考 東京丸の内で投函 仮番号 52 -61
305-2	殷汝耕書簡 鶴澤總明宛	殷汝耕	鶴澤總明	昭和□年5月25日	数量 1通 内容 滞在中の御高配に対する感謝 記述法 ペン 備考 門司で投函。昭和12~18年の間に作成 仮番号 52 -62
306	汪咏燮書簡 鶴澤總明宛	汪咏燮	鶴澤總明	民国27（昭和13）年2月8日	数量 1通 内容 中華民國臨時政府教育部秘書庁に近日奉職 付属資料 新民会より鶴澤に宛てた書類（ペン書）、1部 記述法 墨書 用紙 教育部公用箋。中華民國新民会中央指導部封筒。 備考 汪は学生。 仮番号 41 -20

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
307	王謨書簡 鵜澤總明宛	王謨	鵜澤總明	民国29（昭和15）年2月	数量 1通 内容 新年挨拶 記述法 印刷 仮番号 46 -15
308	王養怡書簡 鵜澤總明宛	王養怡	鵜澤總明	民国27（昭和13）年11月3日	数量 1通 内容 鵜澤への賞賛 記述法 墨書 用紙 北京特別市教育局公用箋 備考 王は北京市教育局局長。 仮番号 49 -35
309	柯政和書簡				
309-1	柯政和書簡 鵜澤總明宛	柯政和	鵜澤總明	民国24（昭和10）年1月27日	数量 1通 内容 春節挨拶 付属資料 空封筒（中国語）、1枚 記述法 印刷 備考 中国語。柯は東亜文化協議会評議員。 仮番号 45 -16
309-2	柯政和書簡 鵜澤總明宛	柯政和	鵜澤總明	民国28（昭和14）年7月30日	数量 1通 内容 錦地への旅行時の歓待に対する感謝 記述法 印刷 備考 作成者は北京在住 仮番号 52 -63
310	関鴻沢書簡 鵜澤總明宛	関鴻沢（阪神日華印務公司理事）	鵜澤總明	6年4月1日	数量 1通 内容 揮毫一揮を珍重している 記述法 墨書 備考 中国語 仮番号 42 -46
311	許崇灝書簡 鵜澤總明宛	許崇灝	鵜澤總明	民国26（昭和12）年5月23日	数量 1通 内容 指導に対する感謝 記述法 墨書 用紙 考試院用箋 仮番号 44 -48
312	金家鳳書簡 鵜澤總明宛	金家鳳	鵜澤總明	昭和□年3月18日	数量 1通 内容 汪主席・諸同志が今度の訪問に感奮 記述法 墨書 用紙 中央政治委員会箋 仮番号 45 -17
313	呉珊書簡 鵜澤總明宛	呉〔珊カ〕	鵜澤總明	15日	数量 1通 内容 詩について御通知を 記述法 墨書 用紙 中華民國駐日本大使館用箋 仮番号 49 -36
314	蔡培書簡 鵜澤總明宛	蔡培	鵜澤總明	昭和19年9月1日	数量 1通 内容 漢詩について 記述法 タイプ 備考 中国語 仮番号 49 -37
315	竺緞卿書簡				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
315-1	竺縵卿書簡 鶴澤總明宛	竺縵卿 (中華民國駐滿洲国大使館参事)	鶴澤總明	昭和16年3月23日	数量 1通 内容 駐滿洲国大使館参事を拝命し廉大使に随伴、弟と息子が鶴澤の大学を受験 記述法 墨書 仮番号 45 -18
315-2	竺縵卿書簡 鶴澤總明宛	竺縵卿	鶴澤總明	康德10 (民国32・昭和18) 年6月9日	数量 1通 内容 鶴澤の大学にいる息子が母病気で帰省していたので今夏は卒業させて頂きたい 記述法 墨書 用紙 中華民國駐滿洲国大使館用箋 仮番号 49 -38
316	謝介石書簡 鶴澤總明宛	謝介石	鶴澤總明	昭和□年9月8日	数量 1通 内容 黄樹奎なる学徒を明治で取り計らうよう依頼 付属資料 黄樹奎 (医師) 名刺、1枚 記述法 墨書 備考 駐日滿洲国大使館緘。鶴澤は総長 (昭和9年以降作成)。 仮番号 42 -47
317	宋介書簡 鶴澤總明宛	宋介 他	鶴澤總明	民国27 (昭和13) 年1月2日	数量 1通 内容 北京在住の7名 (内1人は日本人、王謨・柯政和の名あり) 連名による鶴澤への賞賛・感謝 記述法 印刷 備考 宋は新民会強化部部長。 仮番号 49 -39
318	朱葉邨書簡 鶴澤總明宛	朱葉邨	鶴澤總明	民国27 (昭和13) 年11月8日	数量 1通 内容 東亜文化協会で鶴澤を識る、鶴澤の著作を拝読 記述法 タイプ 仮番号 46 -16
319	張秉輝書簡				
319-1	張秉輝書簡 鶴澤總明宛	張秉輝 (中華民國維新政府内政部次長)	鶴澤總明	民国27(昭和13) 年12月27日	数量 1通 内容 梁鴻志行政院長の日本訪問 記述法 印刷 仮番号 41 -21
319-2	張秉輝書簡 鶴澤總明宛	張秉輝 (中華民國維新政府内政部次長)	鶴澤總明	民国27 (昭和13) 年12月31日	数量 1通 内容 梁行政院長の日本訪問 記述法 印刷 仮番号 45 -19
320	陳群書簡 鶴澤總明宛	陳群	鶴澤總明	民国28 (昭和14) 年8月	数量 同文2通 内容 日本訪問時の招待に対する感謝と東亜新秩序建設への抱負 記述法 印刷 仮番号 49 -40
321	陳佩書簡				
321-1	陳佩書簡 鶴澤總明宛	陳佩	鶴澤總明	民国28 (昭和14) 年5月11日	数量 1通 内容 新民会中国側会務職員の訪日滿視察団団長を拝命 記述法 ペン 備考 博子 (妻方) 代筆。北京在住 仮番号 52 -64

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
321-2	陳佩書簡 鵜澤總明宛	陳佩	鵜澤總明	民国28（昭和14）年6月16日	数量 1通 内容 訪日時（团长）に中国青年としての希望等を聞いてくれたことへの感謝、中日両国親善への気概 記述法 ペン 備考 博子（妻カ）代筆 仮番号 52 -65
321-3	陳佩書簡 鵜澤總明宛	陳佩	鵜澤總明	民国28（昭和14）年8月10日	数量 1通 内容 北京の豪雨、訪日後の建設活動邁進 記述法 ペン 備考 博子（妻カ）代筆 仮番号 52 -66
322	武鴻橋書簡 鵜澤總明宛	武鴻橋	鵜澤總明	民国24（昭和10）年1月27日	数量 1通 内容 新年挨拶 記述法 印刷 仮番号 49 -41
323	楊南克書簡 鵜澤總明宛	楊南克	鵜澤總明	昭和□年4月13日	数量 1通 内容 先月北京へ行き東亜文化会総務部に就職 記述法 ペン 用紙 東亜文化協議会用箋 備考 昭和13年以降作成 仮番号 41 -22
324	李垆書簡				
324-1	李垆書簡 鵜澤總明宛	李垆	鵜澤總明	昭和6年2月2日	数量 1通 内容 李王職による朴春琴への盆栽贈与に対する指導依頼、李王職への指導実行に関する所感 記述法 ペン 仮番号 9
324-2	李垆書簡 鵜澤總明宛	李垆	鵜澤總明		数量 1通 内容 財産問題で鵜澤へ依頼 付属資料 中山善吉（李垆殿下附）名刺、1枚 記述法 ペン 用紙 鎌倉京浜ホテル用箋 備考 閑屋の宮内省奉職期に作成。 仮番号 42 -48
325	李成知書簡 鵜澤總明宛	李成知	鵜澤總明	昭和14年7月1日	数量 1通 内容 旅順古戦場を吊う 記述法 墨書 備考 大連星が浜で投函 仮番号 52 -67
326	鄭梅雄書簡 鵜澤總明宛	鄭梅雄	鵜澤總明	昭和10年2月28日	数量 1通 内容 鵜沢の娘の結婚 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号6-1と封入 仮番号 38 -16
327	梁鴻志電報 鵜澤總明宛	梁鴻志	鵜澤總明	昭和15年3月31日	数量 1通 内容 中華民国中央政府の基礎が定まった 記述法 タイプ 備考 複製版（資料番号673の一部）あり 仮番号 33

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
328	林雨書簡 鶴澤總明宛	林雨	鶴澤總明	昭和15年5月16日	数量 1通 内容 神戸から基隆（台湾）へ行く航海の様子。出発後は名古屋・大阪等で宿泊。 記述法 ペン 仮番号 52 -68
329	廉隅載書簡 鶴澤總明宛	廉隅載（中華民国行政院高等顧問官）	鶴澤總明	民国29（昭和15）年8月20日	数量 1通 内容 訪日の考察（実業・食事会）、東亜平和の基礎は両国人士に通じている 記述法 印刷 仮番号 45 -20
330	James L. Angle 書簡 鶴澤總明宛	Angle, James L.	鶴澤總明	1950（昭和25）年5月9日	数量 1通 内容 紫のライラックの低木を船便で送ったこと 記述法 タイプ 備考 英語 仮番号 51 -9
331	Robert Blum 書簡 鶴澤總明宛	Blum, Robert (President, Committee for free Asia)	鶴澤總明	1953（昭和28）年11月9日	数量 1通 内容 Committee for free Asia の活動（共産主義者の攻撃に対抗する自由アジアの発展、農業発展、第二回世界仏教会議 他） 付属資料 Background Information, American Heritage Foundation（1953年11月作成）、6枚 記述法 タイプ 仮番号 51 -10
332	Carpenter 良子書簡 鶴澤總明宛	Carpenter 良子	鶴澤總明	昭和26年1月10日	数量 1通 内容 近況報告（父の欧州出張、息子の成長） 記述法 ペン 備考 作成者は堀川達吉郎の娘カ。セントルイス在住 仮番号 51 -8
333	Kenneth Colegrove 書簡				
333-1	Kenneth Colegrove 書簡 鶴澤總明宛	Colegrove, Kenneth (Professor of Political Science, Northwestern University)	鶴澤總明	1950（昭和25）年4月10日	数量 1通 内容 鶴澤「王道と霸道との比較研究」惠贈への感謝 付属資料 Northwestern faculty and staff members、1枚 記述法 タイプ 仮番号 51 -11
333-2	Kenneth Colegrove 書簡 鶴澤總明宛	Colegrove, Kenneth (Professor of Political Science, Northwestern University)	鶴澤總明	1951（昭和26）年4月2日	数量 1通 内容 穂積陳重『五人組制度論』（五人組・隣組について論述）惠贈への感謝 記述法 タイプ 仮番号 51 -12
334	R. E. Diffendorfer 書簡				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
334-1	R. E. Diffendorfer 書簡 鶴澤總明宛	Diffendorfer R. E. (President, The Japan International Christian University Foundation, Inc.)	鶴澤總明	1950 (昭和25) 年3月23日	数量 1通 内容 昼食時に法律家・法学教授が集う会合を開く予定 記述法 タイプ 仮番号 51 -13
334-2	R. E. Diffendorfer 書簡 鶴澤總明宛	Diffendorfer R. E. (President, The Japan International Christian University Foundation, Inc.)	鶴澤總明	1950 (昭和25) 年11月3日	数量 1通 内容 鶴澤から日本染のパネルをもらったことに対する感謝 記述法 タイプ 仮番号 51 -14
334-3	R. E. Diffendorfer 書簡 鶴澤總明宛	Diffendorfer R. E. (President, The Japan International Christian University Foundation, Inc.)	鶴澤總明	1950 (昭和25) 年12月28日	数量 1通 内容 将来について答えるのは難しい (朝鮮半島の立ち位置は一部重要) 記述法 タイプ 仮番号 51 -15
335	Joseph M. Dodge 書簡 鶴澤總明宛	Dodge, Joseph (Detroit Bank)	鶴澤總明	1950 (昭和25) 年12月27日	数量 1通 内容 鶴澤から日本人形を贈られたことへの感謝 記述法 タイプ 仮番号 51 -16
336	William H. Emerson 書簡 鶴澤總明宛	Emerson, William H. (Department of Law, City of Rochester)	鶴澤總明	1951 (昭和26) 年1月3日	数量 1通 内容 ロチェスター滞在時における難題への誠実なアプローチについて (地方・税制・ソ連の脅威) 記述法 タイプ 仮番号 51 -17
337	Galen M. Fisher 書簡				
337-1	Galen M. Fisher 書簡 鶴澤總明宛	Fisher, Galen M.	鶴澤總明	1937 (昭和12) 年6月18日	数量 1通 内容 昨冬は日本滞在、カリフォルニアの大学で極東の出来事について講義、近衛内閣 記述法 タイプ 仮番号 52 -69
337-2	Galen M. Fisher 書簡 鶴澤總明宛	Fisher, Galen M.	鶴澤總明	1941 (昭和16) 年5月16日	数量 1通 内容 鶴澤のキリスト教的理念への立脚を思い出したこと、日米キリスト教団体会合への満足 記述法 タイプ 仮番号 46 -17
337-3	Galen M. Fisher 書簡 鶴澤總明宛	Fisher, Galen M.	鶴澤總明	1950 (昭和25) 年12月15日	数量 1通 内容 鶴澤の娘夫婦を思い出す、日本からの帰国後週2~3回日本・極東の重要問題を講演、朝鮮危機・共産中国 記述法 ペン 仮番号 51 -18
337-4	Galen M. Fisher 書簡 鶴澤總明宛	Fisher, Galen M.	鶴澤總明	1952 (昭和27) 年11月28日	数量 1通 内容 今秋の自動車旅行時の写真を載せる 記述法 タイプ 仮番号 53 -1

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
337-5	Galen M. Fisher 書簡 鶴澤總明宛	Fisher, Galen M.	鶴澤總明	1952 (昭和28)年12月13日	数量 1通 内容 キリスト教大学への奉仕に対する感謝 記述法 タイプ 仮番号 53 -2
338	Fujizaki Shoji 書簡 American Students 宛	Fujizaki, Shoji (The Meiji University YMCA Students)	American Students	昭和25年3月14日	数量 1通 内容 世界キリスト教学生連盟を通じ他の集団と縁を持つ、YMCA 記述法 タイプ 仮番号 51 -19
339	Richard A. Gard 書簡 鶴澤總明宛	Gard, Richard A.	鶴澤總明	1954 (昭和29)年4月10日	数量 1通 内容 先月初めの明治大学会議の際は病床にあったが現在は快復、鶴澤による東洋思想・文化研究所設置計画 記述法 タイプ 合綴注記 もと資料番号481巻頭に挟込 仮番号 61
340	Bentram P. Holst 書簡 鶴澤總明宛	Holst, Bentram P.	鶴澤總明	1950 (昭和25)年7月16日	数量 1通 内容 鶴澤の啓蒙により日本問題について良い知識を得た、日本が自由世界・国際国家機構に入ること 記述法 ペン 備考 香港で作成 仮番号 51 -20
341	Floyd J. Mattice 書簡				
341-1	Floyd J. Mattice 書簡 鶴澤總明宛	Mattice, Floyd J.	鶴澤總明	1949 (昭和24)年4月25日	数量 1通 内容 1月以降の自身の移動、鶴澤の出発に会う時間が無かったこと、戦犯裁判について 記述法 タイプ 備考 インディアナ州Blufftonで作成 仮番号 51 -21
341-2	Floyd J. Mattice 書簡 鶴澤總明宛	Mattice, Floyd J.	鶴澤總明	1950 (昭和25)年2月7日	数量 1通 内容 日本人4人の訪米への喜び、住居・所在地のお知らせ 記述法 タイプ 仮番号 51 -22
341-3	Floyd J. Mattice 書簡 鶴澤總明宛	Mattice, Floyd J.	鶴澤總明	1950 (昭和25)年2月10日	数量 1通 内容 電話番号のお知らせ 記述法 タイプ 仮番号 51 -23
341-4	Floyd J. Mattice 書簡 鶴澤總明宛	Mattice, Floyd J.	鶴澤總明	1950 (昭和25)年3月10日	数量 1通 内容 7日の鶴澤書簡に対する感謝・返信 記述法 タイプ 合綴注記 もと資料番号341-5と封入 仮番号 51 -24
341-5	Floyd J. Mattice 書簡 鶴澤總明宛	Mattice, Floyd J.	鶴澤總明	1950 (昭和25)年4月26日	数量 1通 内容 鶴澤の訪問を受けたことの喜び。新聞記事は東京裁判関係 付属資料 (1)作成者(法律家)寄稿新聞記事切抜(『The Indianapolis Times』)、1枚/(2)絵巻書、1枚 記述法 タイプ 仮番号 51 -25

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
341-6	Floyd J. Mattice 書簡 鶴澤總明宛	Mattice, Floyd J.	鶴澤總明	1950 (昭和25)年5月11日	数量 1通 内容 アメリカ側代表の証人として近く訪日予定、日本市民自由連合の会員からの来信あり 記述法 タイプ 仮番号 51 -26
341-7	Floyd J. Mattice 書簡 鶴澤總明宛	Mattice, Floyd J.	鶴澤總明	1951 (昭和26)年1月4日	数量 1通 内容 朝鮮動乱 (国連軍が韓国側に・共産中国参戦)、日本人達と会うのが楽しみ 記述法 タイプ 仮番号 51 -27
342	Edward P. McDermott 書簡 鶴澤總明宛	McDermott, Edward P.	鶴澤總明	1949 (昭和24)年4月20日	数量 1通 内容 日本人々は有益 (刑法講義)、鶴澤に教を乞う (法律学校) 記述法 タイプ 仮番号 51 -28
343	Jack P. Napier 書簡				
343-1	Jack P. Napier 書簡 鶴澤總明宛	Napier, Jack P.	鶴澤總明	1952 (昭和27)年11月29日	数量 1通 内容 鶴澤と最後に会ってから18か月経過、現在の軍務はカンザス州の指揮幕僚学校 (軍務にやりがい) 記述法 タイプ 仮番号 53 -3
343-2	Jack P. Napier 書簡 鶴澤總明宛	Napier, Jack P.	鶴澤總明	1953 (昭和28)年12月14日	数量 1通 内容 クリスマス・新年の挨拶 記述法 タイプ 仮番号 53 -4
343-3	Jack P. Napier 書簡 鶴澤總明宛	Napier, Jack P.	鶴澤總明	1954 (昭和29)年6月18日	数量 1通 内容 人生・業績で賞賛される人について領事館側が話題に、作成者は軍政局に戻りマッカーサー将軍の経済局で勤務 記述法 タイプ 仮番号 51 -29
344	John Coventry Smith 書簡 鶴澤總明宛	Smith, John Coventry (The board of Foreign Missions of the Presbyterian Church in U.S.A.)	鶴澤總明	1950 (昭和25)年12月18日	数量 1通 内容 富士見町教会で鶴澤と会った日を回想、鶴澤が近く当方から良い知らせを受けること 記述法 タイプ 仮番号 51 -30
345	Maurice E. Troyer 書簡 鶴澤總明宛	Troyer, Maurice E. (The Japan International Christian University Foundation, Inc.)	鶴澤總明	1950 (昭和25)年4月17日	数量 1通 内容 家での晩餐への誘い 記述法 タイプ 仮番号 51 -31

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
346	George Yamaoka 書簡 鶴澤總明宛	Yamaoka, George	鶴澤總明	1948 (昭和23) 年5月25日	数量 1通 内容 極東国際軍事裁判について (2年間の在日期间、日本人弁護団の苦勞、父が平沼・板垣と知り合い 他) 付属資料 新聞記事切抜、1枚 記述法 タイプ 備考 帰国後に作成。 合綴注記 もと資料番号486と封入 仮番号 63

2. 卷子本 (資料番号347~353)

347	先輩知己翰墨集	富井政章 他	鶴澤總明	明治36年3月18日	数量 1巻 内容 戸水寛人・穂積八束等の法学者や犬養毅・金子堅太郎等の書簡と貼り付けた巻物 付属資料 木箱 (保存用)、1点 記述法 墨書 備考 表題は保存用木箱に表記。複製版 (資料番号675の一部) あり 仮番号 4
348	西園寺老公書簡	西園寺公望	鶴澤總明	明治44年9月1日	数量 1巻 内容 贈物に対する感謝・明治大学総長問題。大正2年4月8日付・4年11月3日付書簡等を含む。 付属資料 木箱、1点 記述法 墨書 備考 表題は木箱表記。複製版 (資料番号675の一部) あり 仮番号 7
349	為 弁護士始業十五周年祝賀 同僚各位所寄巻軸	三宅碩夫 他	鶴澤總明	大正2年5月9日	数量 1巻 内容 168名の連名による祝賀 付属資料 (1)木箱、1点/(2)附録紙、1枚 記述法 墨書 備考 表題は木箱蓋裏面表記 仮番号 3
350	西園寺公爵書簡	西園寺公望	鶴澤總明	〔大正12年カ〕1月25日	数量 1巻 内容 世界戦乱時に自衛の道に來らんとする世界の維新に貢献する 付属資料 木箱 (大正12年9月11日付箱書)、1点 記述法 墨書 仮番号 1
351	西園寺徳川公書簡	西園寺公望・徳川家達	鶴澤總明	〔昭和4年〕2月22日	数量 1巻 内容 揮毫への感謝。西園寺公望書簡 (3月15日付、大東文化協会などの内容) を含む。 付属資料 木箱、1点 記述法 墨書 仮番号 2
352	穂積恩師書簡	穂積陳重	鶴澤總明	7月19日	数量 1巻 内容 自身の負傷、贈物に対する礼状、法律進化論出版 他 付属資料 木箱、1点 記述法 墨書 備考 表題は木箱に表記 仮番号 5

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
353	穂積老先生雅墨	穂積陳重		11月19日	数量 1巻 内容 鶴澤講演・贈物への感謝、議会展友会批判、三男（朝鮮勤務）他 付属資料 木箱、1点 記述法 墨書 備考 表題は木箱表記 仮番号 6

書類の部

1. 原稿・著作（資料番号354～387）

354	〔一高時代原稿他〕				
354-1	劇詩「ウィリアム・テル」を評論す	〔鶴澤總明〕			数量 1綴 内容 「ウィリアム・テル」に対する評論 付属資料 封筒「一高時代文章等在中」、1枚 記述法 ペン 仮番号 128 -1
354-2	田家雑録	〔鶴澤總明〕		明治25年10月	数量 1綴 内容 随筆 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号354-1に封入 仮番号 128 -2
355	〔老子関係原稿〕				
355-1	老子を論ず	〔鶴澤總明〕		明治28年4月	数量 1綴 付属資料 (1)写真、1枚/(2)備忘録、1枚/(3)名刺「清水澄」、1枚/(4)封筒「法学通論著作権契約法」、1枚/(5)封筒「老子の政治思想に就て・返信」、1枚 記述法 ペン 備考 一高時代（年月日は原文執筆より）の文章を写す。 合綴注記 もと資料番号159と封入 仮番号 159 -1
355-2	老子の研究 資料一・二	〔鶴澤總明〕			数量 2冊 内容 老子に関する事項のメモ書 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号355-1と封入 仮番号 159 -2
355-3	老子の研究 新聞紹介（新聞切抜）	大阪毎日新聞他		昭和2年1月21日	数量 3枚 内容 丸山幹治「鶴澤博士の『老子の研究』を読む」他 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷 合綴注記 もと資料番号355-1と封入 仮番号 159 -3
355-4	〔高陽書院通知〕	今泉訓夫（高陽書院）		昭和16年9月21日	数量 1通 内容 『政治哲学』訂正の依頼 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号355-1と封入 仮番号 159 -4

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
356	戦時中ノ仏国鉄道ノ活動	日疋誠		大正4年3月6日	数量 30枚 内容 対独戦争（第一次大戦）。動員並ビ二兵力集中時代・独乙軍ノ白耳義侵入 他 付属資料 日疋信亮宛日疋誠封筒、1枚 記述法 ペン 備考 複製版（資料番号673の一部）あり 仮番号 101
357	独逸法律哲学ノ現代動向ニ対スル概観 他				
357-1	Übersicht über die gegenwärtigen Richtungen in der deutschen Rechtsphilosophie	Sauer, Wilhelm		1924（大正13）年	数量 1冊 内容 日本語「独逸法律哲学ノ現代動向ニ対スル概観」（封筒に表記） 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷[活版] 仮番号 130 -1
357-2	独逸法律哲学ノ現代動向ニ対スル概観	ワウワー, ウィルヘルム			数量 1綴 内容 357-1の日本語訳 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号357-1と封入 仮番号 130 -2
357-3	シュパンノ哲學家名鑑結論				数量 1綴 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号357-1と封入 仮番号 130 -3
357-4	哲学研究	〔鶴澤總明〕			数量 1綴 内容 楊氏易伝・精神世界に於ける学理と実験 記述法 ペン 備考 備忘録。 合綴注記 もと資料番号357-1と封入 仮番号 131
358	哲学研究				数量 1部 内容 他に「第一諸原則に照らしたる実験上の証拠」「殷墟文字類編第一」 付属資料 封筒「講学資料」、1枚 記述法 ペン 備考 一部ドイツ語 仮番号 110
359	老子の政治思想に就て	鶴澤總明		〔大正15年12月23日〕	数量 1冊 内容 老子とは如何なる人か・礼に関する孔老の意見対象の必要・老子道德経と政治の関係 他 記述法 印刷[活版] 備考 「校正済」と赤字書あり 仮番号 176
360	研究余録 一	〔鶴澤總明〕			数量 1綴 内容 綴冒頭は法の概念・原理論。綴後半は中国古典・漢詩（魏徴・岳飛・李白等） 付属資料 (1)短歌（新聞記事切抜）、7枚/(2)帝国軍人後援会幹事任命状、1枚 記述法 墨書 備考 和綴 仮番号 162 -1

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
361	噫、今果シテ其人無キ乎				数量 同文2綴 内容 加藤高明内閣時の現状。護憲三派内閣に対しての感想（使命・将来・普選・一大政党出現 他） 付属資料 封筒「案文秘。大合同問題」、1枚 記述法 ペン 備考 下書用。1綴に朱書きあり。他1綴は訂正多し 仮番号 141 -3
362	経学及原理資料				
362-1	〔経学及原理資料〕	〔鶴澤總明〕			数量 15枚 内容 中国古典。朱子論孟精義綱領。 付属資料 封筒「経学及原理資料」、1枚 記述法 ペン 仮番号 165 -1
362-2	〔ギリシア政治理論〕	〔鶴澤總明〕			数量 3枚 内容 Ernest Barker 著作に対する日本語論評 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号363-1と封入 仮番号 165 -2
362-3	日本文化の精神を發揮せよ	鶴澤總明			数量 1冊 内容 日本文化の精神は東洋文化の神髓（老子・ブライス卿を引き合い） 記述法 印刷[活版] 備考 大東文化学院教授として発行。 合綴注記 もと資料番号363-1と封入 仮番号 166 -1
362-4	令旨 附 奉答文講演	皇典講究所・國學院大学		大正15年9月	数量 1冊 内容 鶴澤「日本民族の法理思想」 記述法 印刷[活版] 合綴注記 もと資料番号363-1と封入 仮番号 166 -2
363	〔原稿類〕				
363-1	刑法改正第二対案	鶴澤總明 他		昭和4年12月5日	数量 1綴 内容 刑法の各条文 記述法 印刷[謄写] 備考 謄写されたものに鶴澤が赤字訂正 仮番号 163 -1
363-2	法理学 穂積博士述	〔鶴澤總明〕			数量 1綴 内容 法律と宗教の関係より 記述法 墨書 備考 赤字で鶴澤の註あり 仮番号 163 -2
363-3	親族法講義 民法第四論 穂積陳重博士	〔鶴澤總明〕			数量 1綴 内容 総論（家族法の性質・親族法の位置・親族法の範囲）・親族 他 記述法 墨書 仮番号 163 -3
364	〔原稿（国家主権論、機関説他）〕				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
364-1	国家主権論ノ伝統的説明八	〔鶴澤總明〕			数量 1綴 内容 国家主権論の伝統的説明・複数論者の攻撃 付属資料 (1)備忘録、2枚/(2)封筒「主権論研究」、1枚 記述法 ペン 仮番号 133 -1
364-2	機関説	〔鶴澤總明〕			数量 5枚 内容 古き個人的観察点に立脚する機関説、独立団体として観察する機関説 他 記述法 ペン 備考 364-2～5は364-1と封入 仮番号 133 -2
364-3	国権ト主権トノ區別	〔鶴澤總明〕			数量 3枚 内容 国権とは何れの国家にも社会学的に組織せられる 記述法 ペン 仮番号 133 -3
364-4	国家ノ機関	〔鶴澤總明〕			数量 5枚 内容 「独乙憲法第一条」(2枚)を含むドイツ語交じりの筆記 記述法 ペン 仮番号 133 -4
364-5	Krilitische Sarstellung g Der Staatslehre				数量 3枚 内容 H. Krabbe 著作の紹介 記述法 ペン 備考 日本語備忘録(講義用カ) 仮番号 133 -5
365	法律ト道德トノ關係	〔鶴澤總明〕			数量 1綴 内容 法律哲学の意義・本問題研究の方法・王道に於ける法の觀念 他 記述法 墨書 備考 第一回草案。再補版は昭和8年発行 仮番号 164
366	山水会招待席演説	〔鶴澤總明〕		昭和8年6月21日	数量 5枚 内容 千葉県・警察に関する演説の原稿(会は千葉県出身警察関係者からなる組織) 記述法 ペン 備考 於 鉄道協会。複製版(資料番号670の一部)あり 仮番号 123
367	刑罰と個人責任の問題	鶴澤總明		〔昭和8年〕	数量 同文2冊 内容 中国伝統思想と関連させて論述 記述法 印刷[活版] 備考 『豊島博士追悼論文及遺稿集』掲載論文 仮番号 174
368	統帥権と統帥	鶴澤總明		昭和11年2月18日	数量 同文2冊 内容 国家の独立と統帥権・欧洲大戦と統帥の消長 記述法 印刷[活版] 備考 明治大学出版部発行。複製版(資料番号671の一部)あり 仮番号 161

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
369	周易より見たる政体の本質	鶴澤總明		(昭和11年)	数量 同文2冊 内容 政治の本質は王者を中心とする人間生活 記述法 印刷[活版] 備考 『服部先生古稀祝賀記念論文集』抜刷 仮番号 175
370	戦時賃貸料制度	エスメーン, ポール (パリ大学教授) [著]; 萩原厚生[訳]		昭和15年2月	数量 1綴 内容 緊急大統領令の沿革と趣旨、適用期間、公法的性質 他 記述法 タイプ 備考 司法省用紙 仮番号 169
371	使用賃貸借法の改正(写)	ヴルツブルク, ハンス (弁護士) [著]; 高田義文[訳]; 鶴澤聰明 (写)		昭和15年5月	数量 1綴 内容 賃貸借法 (1939年9月) について。賃借人保護の拡張・賃借人保護事件の管轄 記述法 ペン 備考 司法省用紙。原著はベルリンで作成。 仮番号 170
372	刑事司法の作用力の増大の手段としての簡易化令と刑事訴訟手続の改正上に於ける其の地位 (写)	フライストア, ローランド [著]; 篠塚春世 [訳]; 鶴澤聰明 (写)		昭和15年5月	数量 1綴 内容 他にゲー・スタウド「自由な裁量に依る手続」、レックス・ロート「使用賃貸借に関する新命令」、スタンツル「手形法の期間伸長」 記述法 ペン 備考 原著者はドイツ人 仮番号 171
373	価格停止令と土地取引 (写)	フリーマン [著]・富田豊 [訳]・鶴澤聰明 (写)		昭和15年10月	数量 1綴 内容 価格官庁の手続・土地の価格の程度・履行の強制 記述法 ペン 備考 原著者はドイツ人 仮番号 172
374	〔原稿類 (政治哲学関係)〕				
374-1	〔政治哲学序文下書〕	〔鶴澤總明〕		昭和16年2月20日	数量 1綴 内容 『政治哲学』の原稿 記述法 ペン 備考 朱字訂正あり。 合綴注記 もと資料番号374-3と封入 仮番号 134 -1
374-2	〔政治哲学政策状況〕	高陽書院		昭和16年10月10日	数量 1通 内容 『政治哲学』早期の出版は困難 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号374-3と封入 仮番号 134 -2
374-3	〔空封筒〕	板垣退助・九鬼隆一・穂積八束		大正4年8月7日～6年6月7日	数量 3通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書 仮番号 134 -3
375	興亜 第2巻第12号	大日本興亜同盟		昭和16年12月1日	数量 1冊 内容 鶴澤「国民の参政と扶翼の大任」 他 記述法 印刷[活版] 仮番号 160

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
376	蛭川法学博士への回答文案	〔鶴澤總明〕			数量 1枚 内容 日本特有の理論も必要 付属資料 (1)「法学通論第六節 近世の概観」再校)、1枚/(2)封筒「国際法講義案」 記述法 墨書 備考 タイトルは封筒表記より採った 仮番号 551
377	Erbventräge des Erblässers				数量 3枚 記述法 ペン 備考 ドイツ語。文章の写しカ。 仮番号 149 -2
378	王道と霸道研究	〔鶴澤總明〕			数量 3綴 内容 第一篇の原稿・第二篇の原稿・法律や思想に関する綴 付属資料 (1)「王道と霸道との比較研究」(冊子)、5部/(2)封筒、1枚 記述法 印刷[活版・カーボン]・ペン 備考 タイトルは封筒表記より採った。冊子は極東国際軍事裁判用 仮番号 553
379	王道と霸道との比較研究	鶴澤總明			数量 同文2冊 内容 王道に就て(研究上必要な典籍・王道の要素・法としての礼・刑法)・霸道とその法に就て(周代・精髓・法度・刑典) 付属資料 紙型10枚 記述法 印刷[活版] 備考 極東国際軍事裁判弁護用。1925年作成の日本原文を英文と対照し補正 仮番号 177
380	On the Pa-taoism and the Law Therein: A Comparison between Wang Tao (the Royal Sovereignty) and Pa Tao (the Authoritative Government)	鶴澤總明			数量 1綴 内容 「王道と霸道との比較研究」の英語版 記述法 印刷[活版] 仮番号 145 -6
381	明治の上期から大正の終頃に至る日本法学と立法事業の一般	〔鶴澤總明〕		〔昭和21年以降〕	数量 9枚 内容 伊藤の憲法・山縣の自治・原の陪審法・陪審法の停止に関する法律 他 付属資料 (1)「明治初年から大正年間に至る日本法学の進歩に就きその概要」、1枚/(2)封筒、1枚 記述法 ペン 仮番号 137
382	原稿 (政治哲学)				
382-1	国家正理ト八何ゾヤ	〔鶴澤總明〕			数量 1綴 内容 国家正理とは国家的行動の格言・国家行動の法則である 付属資料 封筒「政治哲学」、1枚(382保存用) 記述法 ペン 備考 382は『政治哲学』起草用の参考資料カ 仮番号 111 -1

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
382-2	日本国憲法	〔鶴澤總明〕		昭和26年4月19日	数量 1綴 内容 備忘録・安井小太郎「大学講義」等 記述法 ペン 仮番号 111 -2
382-3	〔東洋政治学講義案 第1講～第20講〕	〔鶴澤總明〕		昭和22年5月10日 ～昭和24年11月28日	数量 1綴 内容 政治学ニ於ケル個人社会、職能説に就き 他 記述法 ペン 仮番号 111 -3
382-4	東洋政治学	〔鶴澤總明〕			数量 1綴 内容 「東洋古法の精神」・「法ノ本質」等 記述法 ペン 備考 講義案カ 仮番号 111 -4
382-5	〔講義案〕	〔鶴澤總明〕			数量 1綴 内容 殷周は兵を以て天下を定む矣 他 記述法 ペン 仮番号 111 -5
382-6	Rudolf Stammber p rofessor an der Uni versität Berlin	〔鶴澤總明〕			数量 1綴 記述法 ペン 備考 講義案カ。ドイツ語あり。 仮番号 111 -6
382-7	〔講義案〕	〔鶴澤總明〕		昭和22年	数量 1綴 内容 信ノ問題、老子 他 記述法 ペン 仮番号 111 -7
382-8	〔講義案〕	〔鶴澤總明〕			数量 5枚 内容 群居和一之道、顔淵篇 他 記述法 ペン 仮番号 111 -8
382-9	同治八年春鑄 銅版 四書遵註合講	〔鶴澤總明〕			数量 1綴 内容 占星術カ 記述法 印刷[木版] 仮番号 111 -9
382-10	New Einstein Theor y (『Nippon Time s』 記事切抜)			1949 (昭和24) 年12月30日	数量 1枚 内容 It May in Time Unlock Such Secrets as W hat Makes the Universe Tick 記述法 印刷 合綴注記 もと資料番号382-1と封入 仮番号 111 -14
382-11	Man of the Half-Ce ntury (『Nippon T imes』 記事切抜)			1949 (昭和24) 年12月30日	数量 1枚 内容 チャーチルと第二次世界大戦 (ナチスドイ ツ・共産勢力) 記述法 印刷 備考 Time Selects Winston Churchill 合綴注記 もと資料番号382-1と封入。 仮番号 111 -15

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
382-12	〔備忘録〕	〔鶴澤總明〕			数量 2枚 内容 「帰根の真理」・"Royce a Sprit of modern Philosophy" 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号382-1と封入 仮番号 111 -16
383	〔鶴澤總明伝記 校正刷〕				数量 1部 内容 「第一章生い立ち」・「第二章東京遊学」・「第三章弁護士」 付属資料 (1)催事(園遊会カ)案内図、1枚/(2)封筒、1枚 記述法 印刷[活版] 備考 pp.1~64 仮番号 533-1
384	法律哲学原稿目次				数量 4点 内容 「法律哲学」(目次、筆記)2点、鶴澤"COMPARATIVE STUDY OF WANG-TAO AND PA-TAO"、備忘録 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン・印刷[活版] 備考 タイトルは封筒表記より採った 仮番号 554
385	法律哲学 資料 a	〔鶴澤總明〕			数量 1綴 内容 法律哲学参考資料の一覧。綴後半は中国古典 記述法 墨書 備考 和綴 仮番号 162 -2
386	Self-Defence	〔鶴澤總明〕			数量 8枚 内容 自衛についての英文講義録(東洋政治学) 付属資料 フォルダ(「東洋政治学」)、1点 記述法 ペン 備考 戦後期作成 仮番号 132
387	新年に思う デモクラシーと王道	鶴澤總明		昭和29年12月11日	数量 4枚 内容 デモクラシーと王道は完全に一致 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷[活版] 備考 共同通信社より郵送 仮番号 140 -3

2. 法律関係(資料番号388~402)

388	伊太利刑法 全	曲木如長[訳]		明治36年12月	数量 1冊 内容 一般の罪及び刑・各種重罪(国家安寧・自由・司法管理を害する罪 他)・軽罪 記述法 印刷[活版] 仮番号 178
389	イタリヤ刑法改正予備草案	牧野英一[訳]			数量 1冊 内容 改正予備草案原文。総則・改正に関するフエリーの講演 記述法 印刷[活版] 仮番号 179

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
390	奥匈国共同軍刑事訴訟法			明治45 (1912) 年7月5日[制定]	数量 1冊 内容 オーストリア=ハンガリー帝国の共同軍刑事訴訟法に関する法律。軍刑事裁判権の範囲・裁判所構成 他 記述法 印刷[活版] 備考 表紙裏面にメモ書あり 仮番号 180
391	奥太利刑法草案				数量 1冊 内容 オーストリア帝国刑法。刑法施行規則・重犯軽罪及び違警罪に関する刑法・違警罪 記述法 印刷[活版] 仮番号 181
392	支那法制史論	臨時台湾旧慣調査会・東川徳治[編]		大正4年3月	数量 1冊 内容 刑法史論(建國主義と法律主義・意義・法と礼との関係)・沿革(太古~清) 記述法 印刷[活版] 仮番号 182
393	刑法第二次修正案 中華民國八年			大正12年2月	数量 1冊 内容 修正案条文。総則(法令・時例・累犯他)・分則(大總統侵犯罪・商務妨害罪・遺棄罪他) 記述法 印刷[活版] 仮番号 183
394	日文 智利刑法法典	岡田朝太郎(中華民國修訂法律館囑託)[訳]			数量 1冊 内容 チリ刑法。罪・人の責任及び刑に関する総則、重罪及び単純犯並に其刑 記述法 印刷[活版] 仮番号 184
395	哀瓜道爾刑法法典	岡田朝太郎(中華民國法律編査館囑託)[訳]		明治39 (1906) 年4月18日[制定]	数量 1冊 内容 エクアドル刑法。国の安寧に対する重罪及び軽罪に就て、憲法に依り保障せられたる権利を危害する重罪及び軽罪に就て 他 記述法 印刷[活版] 仮番号 185
396	Costa Rica 刑法法典	岡田朝太郎(中華民國法律編査館囑託)[訳]			数量 1冊 内容 コスタリカ刑法。罪・人の責任及び刑に関する総則、重罪及び単純犯並に其刑 他 記述法 印刷[活版] 仮番号 186
397	日文 西班牙刑法法典	岡田朝太郎(中華民國法律編纂会囑託)[訳]			数量 1冊 内容 スペイン刑法。罪及び違註・有責人及び刑に関する法則、罪及び其刑(反逆罪 他) 記述法 印刷[活版] 仮番号 187
398	借家人保護並に借家調停所に関する法律 (一九二三年七月一日)	衛藤恒彦[訳]		大正13年10月	数量 1綴 内容 ドイツ帝国議会在通過し参議院の同意を以て公布。借家人保護に関する条項を列記 記述法 ペン 仮番号 167

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
399	新借家人保護法 一九二三年八月四日の帝国借家法に対する施行令	衛藤恒彦[訳]		大正13年10月	数量 1綴 内容 ドイツ法。取消の理由・転貸関係・強制執行に於ける保護 他。 記述法 ペン 仮番号 168
400	原稿類（国務大臣演説質疑、責任論）				
400-1	一九二八年十一月三日総長就職二際シテ為セル演説 新諸草案及び諸法律ニ於ケル刑法上ノ原則規定（据礎的種類の刑法諸規定）	ドクトルケーラー（エラヤンゲン大学教授）		1928（昭和3）年11月3日	数量 1綴 付属資料 (1)「国務大臣ノ演説ニ対スル質疑」、1枚／(2)正誤表、1枚／(3)封筒「責任論関係資料」、1枚 記述法 ペン 備考 和訳。 合綴注記 もと資料番号400-2・3を封入 仮番号 129 -1
400-2	責任二関スル学説参考資料	ドクトルサウワー（ケーニヒスベルヒ大学教授）			数量 3綴 内容 「責任二関スル学説参考資料」・「諸草案ノ見タル刑ノ目的」・「各草案ノ見タル刑ノ目的」（責任説参考資料） 記述法 ペン 備考 「鶴澤委員提出」とあり。作成者表記は原資料より採った 仮番号 129 -2
400-3	Respect Right of Minorities, Jackson Warns（新聞切抜）				数量 1枚 記述法 印刷 仮番号 129 -3
401	家事審判法関係	司法省民事局		昭和22年8月4日	数量 1綴 内容 法案提案理由説明・質疑応答資料・アメリカ合衆国における家庭裁判所・施行法案 記述法 タイプ・印刷[謄写] 仮番号 557
402	訴訟費用等臨時措置法			昭和22年	数量 1綴 内容 改正法律案提出理由・措置法の一部を改正する法律案・臨時措置法条文 他 記述法 印刷 仮番号 203

3. 裁判関係（資料番号403～413）

403	八王子第七十八銀行破産管財人報酬額決定	鶴澤總明		大正6年6月2日～昭和13年6月10日	数量 1綴 内容 第七十八銀行破産事件管財人としての鶴澤の報酬額決定書 記述法 墨書 仮番号 196
404	武藤金吉氏被告事件に就いて	鶴澤總明		大正13年10月12日	数量 1冊 内容 武藤金吉氏衆議院議員選挙法違反被告事件。前橋地方裁判所で開かれた裁判（弁護士鶴澤）の記録 記述法 印刷[活版] 仮番号 188

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
405	鵜澤弁護人弁論			[昭和6年]	数量 1冊 内容 越後鉄道疑獄事件で小橋・佐竹・久須美各被告を弁護するための弁護文 記述法 印刷[活版] 備考 昭和6年は控訴審の年 仮番号 191
406	出頭通知(写)	伊藤章(東京陸軍軍法会議検察官陸軍法務官)	鵜澤總明	昭和12年4月	数量 1枚 内容 4月2日に軍法会議へ出頭 付属資料 封筒「出頭通知」、1枚 記述法 ペン 仮番号 103
407	帝人事件公判速記録 鵜澤弁護人弁論			昭和12年9月1日	数量 同文2冊 内容 鵜澤による被告人弁護の発言を速記したもの 記述法 印刷[活版] 備考 年月日は公判実施日 仮番号 189
408	矢留文雄事件弁論	鵜澤總明		昭和14年6月15日	数量 1冊 内容 矢留は違法の意思・認識無し、不真実なる自白発生に関する学説、高山事件の真相 他 付属資料 写真、1枚 記述法 印刷[活版] 仮番号 190
409	意見書	鵜澤總明		昭和14年11月4日	数量 1綴 内容 取引所法違反被告事件について。意見を求められたる事項・意見の要領・理由 他 記述法 タイプ 仮番号 204
410	大野伴睦に対する収賄被告事件弁論要領	鵜澤總明		[昭和23年]	数量 11枚 内容 昭和電工事件の弁論 記述法 印刷[カーボン(手書)] 仮番号 104
411	大野伴睦事件弁論	鵜澤總明		昭和25年11月1日	数量 1冊 内容 被告人は大野・松岡・重政。被告大野は無罪の人である、刑法学説の進歩と刑法理論の簡明化 他 記述法 印刷[活版] 備考 於 東京高等裁判所刑事第二号法廷 仮番号 193
412	昭電疑獄弁論	鵜澤總明		昭和27年1月20日	数量 1冊 内容 小澤専七郎関係(起訴に至る迄の疑点・検事聴収書の法的性質・新刑事手続と真相の把握)・弁論の最終段階 記述法 印刷[活版] 備考 弁論日は26年10月16日 仮番号 194
413	日本観音教団(世界救世教)事件弁論	鵜澤總明		昭和27年11月1日	数量 同文3冊 内容 岡田茂吉教祖・渋井管長による贈賄疑惑。起訴状・逮捕・警察検察調書に対する疑点、検事弁論への披見 他 記述法 印刷[活版] 仮番号 192

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
4. 議会 (資料番号414~422)					
414	〔衆議院議員当選証書〕				
414-1	〔衆議院議員当選証書〕	千葉県知事		明治45年5月25日 ～大正9年5月18日	数量 4枚 内容 千葉県選挙区で衆議院議員に当選 記述法 墨書 仮番号 125 -1
414-2	〔衆議院議員当選証書〕	千葉県知事		大正4年12月30日	数量 1枚 内容 当選証書。12月29日付当選通知あり 付属資料 通知、1枚 記述法 墨書 仮番号 125 -2
414-3	〔衆議院議員当選証書〕	千葉県知事		大正6年4月30日	数量 1枚 内容 当選証書。4月25日付通知は当選通知。12月8日通知は当選取消通知 付属資料 (1)通知、2枚/(2)封筒、1枚 記述法 墨書 仮番号 125 -3
415	第三十七回議会閉会后 衆議院公報 第五号	衆議院		大正5年8月21日	数量 1部 内容 叙勲伝達式 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷[活版] 合綴注記 もと資料番号595と封入 仮番号 154 -4
416	貴族院議員宿所表	〔貴族院〕		昭和4年12月26日	数量 1枚 内容 議員の氏名・所属(会派)・爵位・宿所の一覧 記述法 印刷[活版] 備考 貴族院彙報附録 仮番号 145 -7
417	〔帝国議会予算委員会関係資料〕				
417-1	統帥権問題 予算委員会	〔鶴澤總明〕		昭和5年5月10日	数量 1綴 内容 ロンドン海軍軍縮条約・外国制度(軍)・ドイツ・統帥権問題についての鶴澤筆記、「軍令二関スル件」条文、新聞切抜 付属資料 (1)名刺、1枚/(2)封筒、1枚 記述法 ペン 備考 タイトルは封筒表記より採った。年月日は議会質問日。複製版(資料番号674)あり 仮番号 139 -1
417-2	第五十八回帝国議会 予算委員分科担当委員表				数量 1枚 内容 委員一覧。第1~6分科別 記述法 印刷[活版] 仮番号 139 -2
418	〔衆議院提出議会振粛会関係資料〕				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
418-1	議会振粛要綱	議会振粛各派委員会		昭和7年7月15日	数量 1冊 内容 声明・議会振粛要綱・各派申合案・関係法規改正案・先例調査 付属資料 封筒「衆議院提出議会振粛会」、1枚 記述法 印刷[活版] 合綴注記 もと資料番号418-2～10を封入 仮番号 126 -1
418-2	制度調査会報告	〔議会振粛各派委員会〕			数量 1綴 内容 副題「議会振粛二関スル件」。事項・法規・調査結果を並べた一覧表。 記述法 印刷 仮番号 126 -2
418-3	議院法中改正法律案	秋田清（衆議院議長）	徳川家達（貴族院議長）	昭和8年2月18日	数量 1綴 内容 議院法各条の改正箇所 記述法 印刷 仮番号 126 -3
418-4	議院法中改正法律案比較参考書				数量 1綴 内容 議院法各条を列記。改正箇所につき改正前後の文言を併記 記述法 印刷 仮番号 126 -4
418-5	議会振粛問題二対スル挨拶	秋田清（衆議院議長）		〔昭和8年〕1月19日	数量 1綴 内容 議長副議長・立法院経費・常置委員に関する条項 記述法 印刷[活版] 仮番号 126 -5
418-6	議院法改正法律案二対スル意見一覧表				数量 1綴 内容 条文・項目・意見をまとめた一覧表、「衆議院ニ於ケル継続委員会問題発生ノ沿革」 記述法 印刷[謄写] 仮番号 126 -6
418-7	第十二回議会				数量 1枚 内容 継続委員を設けるべしとの動議の否決（第12・37回議会） 記述法 印刷[謄写] 仮番号 126 -7
418-8	独逸国憲法（一九一九年八月）抄				数量 1綴 内容 各国議院法条文（ワイマール憲法第34・35条、プロイセン憲法第25・26条、チェコスロバキア憲法第54条、メキシコ憲法第73・74条） 記述法 印刷[謄写] 仮番号 126 -8
418-9	議院法中改正法律案資料				数量 1綴 内容 議院法各条の改正について（改正趣旨・意見） 記述法 印刷[謄写] 備考 秘 仮番号 126 -9

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
418-10	〔観桜会招待状〕	松平恒雄（宮内大臣）	鶴澤總明	昭和12年4月5日	数量 1通 内容 両陛下主催16日観桜会 付属資料 (1)地図、1枚／(2)自動車通行証、1枚／(3)封筒、1枚 記述法 印刷 仮番号 126 -10
419	第68回貴族院議員議席表	〔貴族院〕		昭和10年12月24日	数量 1枚 記述法 印刷 仮番号 124
420	貴族院宿所表	〔貴族院〕		昭和10年12月27日	数量 1枚 内容 議員の氏名・所属（会派）・爵位・宿所の一覧 記述法 印刷[活版] 仮番号 149 -5
421	貴族院議員並二公職辞任ノ意思開陳	〔鶴澤總明〕		〔昭和12年カ〕	数量 1綴 内容 議員を辞職し法曹・教育・研究述作に専念したい 付属資料 (1)下書、4枚／(2)封筒「開陳書」、1枚 記述法 墨書 仮番号 120
422	立憲政友会所属議員名簿	〔立憲政友会〕			数量 同文2枚 内容 裏面は立憲政友会各機関一覧表 記述法 印刷[活版] 仮番号 148 -1

5. 明治大学（資料番号423～442）

423	〔認可状〕	阿部浩（東京府知事）	岸本辰雄（明治大学理事）	明治45年2月17日	数量 1枚 内容 鶴澤を明治中学校校長とすることの認可 記述法 墨書 仮番号 147 -5
424	大正8年3月1日附未學甲秘第26号御照会二対シ左二回報仕候	鶴澤總明（財団法人明治大学理事兼明治中学校長）	東園基光（東京府内務部長）	大正8年3月6日	数量 1綴 内容 教育上特二努力シタル事項、教育二関スル著書名 他 付属資料 下書、1綴 記述法 墨書 備考 複製版（671の一部）あり 合綴注記 もと資料番号613と封入 仮番号 119
425	入学志願者心得	明治中学校		昭和6年1月	数量 2枚 内容 募集要項 記述法 印刷 備考 「明治中学校略沿革」を含む 仮番号 144 -2
426	〔明治大学図書館通知〕	明治大学図書館	鶴澤總明	昭和8年2月3日	数量 1通 内容 『大正新修大蔵経』預かりの件 付属資料 (1)「書籍預り証」、1枚／(2)封筒、1枚 記述法 タイプ 備考 明治大学図書館野紙 仮番号 144 -5
427	〔明治大学辞令〕				

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
427-1	〔明治大学辞令〕	明治大学		昭和8年4月1日	数量 5枚 内容 教授・教科担任・中学校長任命状、俸給状 付属資料 封筒「明治大学同中学・大東文化協会辞令・興亜同盟・無窮会」、1枚 記述法 墨書 備考 送付状 仮番号 112 -1
427-2	〔明治大学辞令〕	明治大学		昭和13年12月1日	数量 1枚 内容 名誉顧問委嘱 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号427-1と封入 仮番号 112 -2
427-3	〔明治大学辞令〕	明治大学		昭和24年4月1日 ～昭和29年10月3 1日	数量 5枚 内容 政治経済学部教授任命・70周年記念式典委員長委嘱・政治経済学部長任命と任期満了了解任辞令 付属資料 解任辞令用封筒、1枚 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号427-1と封入 仮番号 112 -3
428	鶴澤博士明治大学総 長就任祝宴出席者	富士見町教会有 志		〔昭和9年〕	数量 1枚 内容 出席者一覧 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 仮番号 144 -6
429	教学刷新評議会総会 議事録・教学刷新評 議会特別委員会議事 録				
429-1	教学刷新評議会総会 議事録			昭和10年12月5日 ～昭和11年10月2 9日	数量 2冊 内容 教学刷新評議会第1～4回議事録・委員より提出したる印刷物・答申・建議 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷〔活版〕 備考 第一輯・第二輯。429-1、429-2を2023年2月に再整理。 仮番号 522-1
429-2	教学刷新評議会特別 委員会議事録			昭和11年1月28日 ～昭和11年10月1 9日	数量 3冊 内容 教学刷新評議会特別委員会第1～9回議事録・委員より提出したる印刷物 記述法 印刷〔活版〕 備考 第一輯・第二輯・第三輯。429-1、429-2を2023年2月に再整理。 仮番号 522-2
430	〔色紙〕 鶴澤総長 歓迎会	奉天明大校友会		昭和13年9月6日	数量 1枚 内容 参加者一同の署名 記述法 墨書 仮番号 521

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
431	〔贈呈状〕	明治大学	鶴澤總明	昭和14年3月	数量 1枚 内容 校務への尽力により金一封贈呈 付属資料 (1)領収証、2枚/(2)封筒、1枚 記述法 タイプ 備考 明治大学野紙 仮番号 146 -2
432	報国団誌 第26号	明治中学校報国 団			数量 1冊 内容 鶴澤「十二月八日は生ける記念日」等の論 説、明治中学校生徒による作文・詩 記述法 印刷 合綴注記 もと資料番号500と封入 仮番号 157 -2
433	式辞	〔鶴澤總明〕		〔昭和25年11月7 日〕	数量 1枚 内容 明治大学創立70周年記念式（天皇陛下御臨 席） 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号480-1のpp.21に挟み込み 仮番号 205
434	The Meiji Bulletin （明治大学英語版新 聞）				
434-1	The Meiji Bulletin （明治大学英語版新 聞）	明治大学		1951（昭和26） 年1月	数量 1部 内容 Study According to Providence of Heaven and Earth（鶴澤の新年挨拶） 記述法 印刷 合綴注記 もと資料番号382と封入。 仮番号 111 -10
434-2	Tke Meiji Bulletin （明治大学英語版新 聞）	〔明治大学新聞 学会〕		1952（昭和27） 年8月	数量 1部 内容 明治大学学園祭開催 記述法 印刷 合綴注記 もと資料番号480-2巻頭に挟み込み 仮番号 206
435	明治大学新聞				
435-1	明治大学新聞	明治大学新聞学 会		昭和27年1月15日	数量 1部 内容 鶴澤「私学の特徴を」（紙頭挨拶） 記述法 印刷 合綴注記 もと資料番号383に封入 仮番号 533-2
435-2	明治大学新聞	明治大学新聞学 会		昭和31年1月5日	数量 1部 内容 「何処へ行くアジア 2大陣営に翻弄される 隣邦」（韓国・台湾・中共・フィリピン） 記述法 印刷 合綴注記 もと資料番号383に封入 仮番号 533-3

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
436	政経講義資料			〔昭和27年〕	数量 6点 内容 鶴澤「王道と霸道との比較研究」・"COMPARATIVE STUDY OF WANG-TAO AND PA-TAO" (英語版)・「短期大学部新聞科」(成績など、昭和27年度)・漢詩2点・「九月実行委員会の報告」 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷[謄写(手書)]・タイプ 備考 タイトルは封筒表記より採った 仮番号 552
437	招待状	明治大学法学会連盟部	鶴澤總明	昭和28年6月20日	数量 1部 内容 第二回関東大学生法学連盟法律討論会。「改正民法の養子制度中更に改正を要する点ありや」 記述法 印刷[謄写] 仮番号 523
438	明治大学新聞			昭和29年11月25日～昭和34年11月19日	数量 21点 内容 鶴澤總明に関するバックナンバー 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷 仮番号 532
439	明治大学哲学研究所関係資料				
439-1	明治大学哲学研究所設立趣意書			昭和30年2月11日	数量 同文3枚 付属資料 鶴澤宛明治大学封筒、1枚 記述法 印刷[活版] 備考 封筒の消印日は30年8月21日 仮番号 534-1
439-2	〔鶴澤による明治大学哲学研究所設立提案の関係書類〕	〔鶴澤總明〕			数量 7点 内容 草案(原稿用紙の束)2冊・用字例用語例・目次(原稿用紙5枚)・Kant-Studien Nr.58・「第五節法律思想ヲ基本トスル法律学ノ必要」(綴り)・「カントの国家論」・「法学研究と現象学派」 記述法 墨書・鉛筆・ペン・印刷 合綴注記 もと資料番号439-1と封入 仮番号 534-2
439-3	十年前の八月十五日を顧みて	〔鶴澤總明〕		〔昭和30年〕	数量 3枚 内容 発明とテクノロジー・科学の世界は進歩して防衛しながら破壊に向かってきたことが著しい 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号439-1と封入 仮番号 534-3
440	〔明治大学関係資料〕				
440-1	声明書	三瀧信吾(明治大学法学部助教授)	鶴澤總明	昭和30年9月1日	数量 1部 内容 専任教授連合大会の動向は極めて遺憾 付属資料 封筒、1枚 記述法 タイプ 備考 至急親展 仮番号 526

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
440-2	〔経営学部の刷新について〕	丸山邦雄	鶴澤總明	〔昭和30年カ〕9月28日	数量 1部 内容 明治大学経営学部の刷新 付属資料 (1)封入用封筒、1枚/(2)空封筒「明治大学評議員会对専任教員会事件時」、1枚 記述法 タイプ 仮番号 529
441	〔明治大学人名録〕				数量 1枚 内容 法科・商科・政経・教職員の一覧 記述法 印刷[カーボン] 用紙 明治大学用箋 仮番号 107
442	月刊明治、政経論叢、明治大学新聞、故鶴澤總明葬儀次第				
442-1	月刊明治	〔明治大学〕		昭和31年10月1日	数量 1冊 内容 六大学野球記事・鶴澤の写真特集・学園関係(機構組織化・就職) 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷[活版] 仮番号 198 -1
442-2	政経論叢 第24巻第4・5号 鶴沢総明先生追悼号	明治大学政治経済研究所		昭和31年	数量 1冊 内容 鶴澤「小篇 老子」・藤原弘達「鶴澤さんについて」 記述法 印刷[活版] 備考 タイトルは原資料表記より採った 仮番号 198 -2
442-3	明治大学新聞 第722・3号	明治大学新聞学会		昭和31年3月25日	数量 1部 内容 四年間のビッグ・ニュース回顧。「鶴沢先生急逝 大明治の柱石逝く 八千学徒が葬儀に参列」あり。 記述法 印刷 仮番号 198 -5
442-4	故鶴澤總明葬儀次第			昭和30年10月24日	数量 1枚 内容 葬儀式順序・歌詞。明治大学記念館講堂で開催 記述法 印刷[活版] 備考 年月日は開催日より採った 仮番号 198 -6

6. 満洲国・東洋文化協会 他(資料番号443~462)

443	満洲国政体確立に関して先覚諸賢に訴ふ	川島浪速		昭和8年6月27日	数量 1綴 内容 王政復活を主張(共和政体批判)。中国は王政による王道政治で統治安定 記述法 印刷[謄写] 仮番号 145 -5
444	満洲国皇帝陛下 奉送迎者位置略図			〔昭和10年カ〕4月13日	数量 1枚 記述法 印刷 仮番号 138 -3
445	〔王道主義に関する資料 他〕				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
445-1	王道主義に関する資料	長澤寛		昭和11年6月19日	数量 1綴 内容 資料目次 記述法 タイプ 備考 満洲国協和会東京支局用紙 仮番号 149 -1
445-2	〔新年挨拶〕	林天枢		12月31日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷 仮番号 149 -7
445-3	〔札〕	佃信夫		民国27（昭和13）年8月29日	数量 1枚 内容 佃の北京住居で酒の席を開き鶴澤を勧誘するためのものか 付属資料 封筒、2枚 記述法 墨書 仮番号 149 -8
446	東亜文教協会日記	〔鶴澤總明〕		昭和13年8月20日～9月9日	数量 1冊 内容 東京から北京へ向かい帰国するまでの日記 記述法 ペン 備考 複製版（資料番号672）あり 仮番号 202
447	東亜文化協議会開催予定日表			〔昭和13年〕	数量 1綴 内容 8月25日～9月2日の日程。北京で開催。 記述法 タイプ 仮番号 141 -4
448	〔東亜文化協議会関係資料一式〕	東亜文化協議会		昭和13年10月10日	数量 1部 内容 「東亜文化協議会決議」・「東亜文化協議会役員評議会名簿」・「東亜文化協議会規程」 記述法 印刷[活版] 仮番号 148 -4
449	東亜文化協議会評議員名簿	〔東亜文化協議会〕		昭和13年10月12日	数量 1枚 内容 日本・中国両国の評議員一覧。肩書等を記載。 記述法 印刷[活版] 仮番号 145 -8
450	北京旅行と東亜文化協議会の結成	鶴澤總明		昭和13年11月27日	数量 1綴 内容 東亜文化協議会の様子、日中教育連携（中華民國臨時政府）、三民主義批判 他 記述法 ペン 備考 校正中の講演録。帝国弁護士会原稿用紙 仮番号 149 -3
451	文化協議会前ノ民間発起に係ル会	東亜文化協議会		〔昭和13年カ〕	数量 1綴 内容 東亜文化協議会。中国側出席者発言の要点、「会期延長について」 他 記述法 ペン・印刷 仮番号 149 -6
452	財団法人無窮会設立主意書及寄附行為	平沼騏一郎（無窮会会長）		昭和14年2月13日	数量 1部 内容 設立主意書（昭和13年12月）、寄附行為に関する条文 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷[活版] 仮番号 138 -6

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
453	五色旗之下	武田熙（軍特務部文教室）			数量 1枚 内容 中華民國臨時政府を称える漢詩 付属資料 (1)名刺（臨時政府要人等）、6枚／(2)封筒、1枚 記述法 印刷 仮番号 141 -1
454	人文科学部分組				数量 4枚 内容 分組後の組織・人文課の議題を書いた備忘録 付属資料 東亜文教協会日本側代表名簿、1枚 記述法 鉛筆 備考 宋介（委員）等中国人の名あり 仮番号 145 -1
455	「支那思想界の新象十・十一」（新聞記事切抜）	小山清次（北京特派員）			数量 2枚 内容 老子と新思想 記述法 印刷 合綴注記 もと資料番号382と封入 仮番号 111 -13
456	大日本興亜同盟要覧			〔昭和15年〕	数量 1冊 内容 綱領・規約・役員名簿・加盟団体一覧 記述法 印刷〔活版〕 備考 年は結成年より。追加筆記あり。 合綴注記 もと資料番号500と封入 仮番号 157 -1
457	〔無窮会通知〕	無窮会		〔昭和18年〕	数量 1枚 内容 4月21日・5月3日の出来事、5月27日維持員会の議題一覧 記述法 印刷〔謄写〕 仮番号 138 -7
458	〔大東文化協会・大東文化学院関係資料〕				
458-1	〔大東文化協会通知〕	大東文化協会・大東文化学院	鶴澤總明	昭和18年10月5日	数量 1枚 内容 総長としての尽力への感謝 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書 仮番号 138 -9
458-2	第十八回卒業證書授与式次第				数量 1枚 内容 卒業式（大東文化学院カ）進行表 記述法 印刷 備考 大東文化学院は大正12年創設 合綴注記 もと資料番号458-1と保存。 仮番号 138 -10
459	Lecture and brief speech of Inspired Souls of "All Religions Fellowship Society"	三浦関造		昭和18年8月2日	数量 同文2枚 内容 実践的神道に関する講演 付属資料 (1)封筒（上海日本大使館特別調査班）、1枚／(2)カード、1枚 記述法 印刷〔活版〕 備考 8月15日講演。英語。 仮番号 148 -2
460	〔函館教育会主催教育講演会関係資料〕				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
460-1	鵜澤先生皇道講演会 並皇道夏季大学御日程			[昭和18年]	数量 2枚 内容 8月3～16日の北海道行日程（函館・札幌・釧路・旭川 他） 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号170-2に封入 仮番号 208 -1
460-2	鵜澤先生御渡道御日程			[昭和18年]	数量 1綴 内容 8月3～20日の北海道行日程 記述法 タイプ 合綴注記 もと資料番号170-2に封入 仮番号 208 -2
460-3	鵜澤先生御日程			[昭和18年]	数量 1綴 内容 8月3～20日の北海道行日程 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号170-2に封入 仮番号 208 -3
460-4	函館教育会主催教育 講演会要項			[昭和18年]	数量 1枚 内容 8月5～6日に開催される講演会の演題・後援者一覧 記述法 印刷[謄写（手書）] 合綴注記 もと資料番号170-2に封入 仮番号 208 -4
461	皇道夏季大学	皇道夏季大学		昭和18年8月6日 ～8日	数量 1枚 内容 趣意書（我国体の深遠・戦争と文化・富良野防共夏季大学と皇道夏季大学 他） 記述法 印刷 合綴注記 もと資料番号427と封入 仮番号 114
462	皇道夏季大学案			[昭和18年]	数量 1綴 内容 8月上旬の3日間に札幌で行う予定の夏季大学概要 記述法 タイプ 合綴注記 もと資料番号170-1に封入 仮番号 209

7. 感恩録（資料番号463～483）

463	感恩録 一	鵜澤總明			数量 1綴 内容 本文（明治36年4月1日～38年9月5日・昭和20年5月26日～20年9月10日）・和歌（昭和5年10月31日～昭和20年3月15日） 記述法 墨書 備考 年月日は巻頭表記。複製版（資料番号656）あり 仮番号 501
464	感恩録 二	鵜澤總明			数量 1綴 内容 本文（明治39年1月1日～44年12月23日）、和歌・漢詩（大正2年11月4日～昭和2年9月26日） 付属資料 (1)漢詩、1枚/(2)備忘録、1枚 記述法 墨書 備考 複製版（資料番号657）あり 仮番号 502

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
465	感恩録 三	鵜澤總明			数量 1綴 内容 大正5年9月30日～昭和5年1月7日 付属資料 手書原稿（ペン）、3枚 記述法 墨書 備考 複製版（資料番号658）あり 仮番号 503
466	感恩録 四	鵜澤總明			数量 1綴 内容 昭和5年1月21日～9年4月3日 付属資料 (1)依頼状（野田翁13回忌追悼録関係）、1枚／(2)名刺（SOMEI F. UZAWA）、1枚 記述法 墨書 備考 複製版（資料番号659）あり 仮番号 504
467	感恩録 五	鵜澤總明		昭和9年4月3日	数量 1綴 内容 昭和9年4月14日～11年4月3日。新聞記事切抜を貼付 付属資料 (1)"Dr. Billy Graham Meets Gen. Clark"、1枚（新聞記事切抜。2枚目に挟み込み）／(2)「初秋の祈」、2枚（巻末に挟み込み） 記述法 墨書 備考 年月日は巻頭表記。複製版（資料番号660）あり 仮番号 505
468	感恩録 六	鵜澤總明		昭和11年8月11日	数量 1綴 内容 昭和11年8月11日～15年10月9日。新聞記事切抜を貼付 記述法 墨書 備考 年月日は巻頭表記。複製版（資料番号661）あり 仮番号 506
469	感恩録 七	鵜澤總明		昭和15年10月9日	数量 1綴 内容 昭和15年10月9日～17年9月22日。新聞記事切抜（対米開戦詔書）貼付 記述法 墨書 備考 年月日は巻頭表記。複製版（資料番号662）あり 仮番号 507
470	感恩録 八	鵜澤總明		昭和17年10月8日	数量 1綴 内容 昭和17年10月6日～19年2月17日 記述法 墨書 備考 年月日は巻頭表記。複製版（資料番号663）あり 仮番号 508
471	感恩録 九	鵜澤總明		昭和19年2月19日	数量 1綴 内容 昭和19年2月19日～12月12日 記述法 墨書 備考 年月日は巻頭表記。複製版（資料番号664）あり 仮番号 509

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
472	読易備忘録 後半感恩録 十一	鵜澤總明			数量 1綴 内容 中国古典（八卦）・本文（昭和21年1月1日～2月21日） 付属資料 皇居入城札（12月8日付）、1枚 記述法 墨書 備考 複製版（資料番号665）あり 仮番号 510-1
473	老子書目録 後半感恩録 十一ノ二	鵜澤總明		昭和21年2月22日～6月19日	数量 1綴 内容 道家についての著作の一覧・伊藤蘭嶋「題老子巻首」・本文（昭和21年2月22日～6月19日） 記述法 墨書 備考 年月日は巻頭表記。複製版（資料番号666）あり 仮番号 510-2
474	書画目録 感恩録 十二	鵜澤總明		昭和21年6月20日～12月8日	数量 1綴 内容 絵画・書の一覧、本文（昭和21年6月20日～12月8日） 記述法 墨書 備考 年月日は巻頭表記。複製版（資料番号667）あり 仮番号 511-1
475	感恩録十二より続く	鵜澤總明		昭和21年12月20日	数量 1綴 内容 昭和21年12月9日～20日 付属資料 (1)漢詩、2枚/(2)名刺（SOMEI F.UZAWA）、1枚 記述法 墨書 備考 年月日は巻頭表記。タイトルは冊中程の表記より採った 仮番号 511-2
476	感恩録イ号	鵜澤總明			数量 1冊 内容 相沢三郎用兵器上官暴行殺人傷害事件 第一師団軍法会議。昭和10年11月2日～11年8月14日・16年8月24日・〔23年〕7月25日～24年2月28日 付属資料 (1)辞職願、1枚（昭和12年4月23日付、pp.299挟み込み）/(2)富士見町教会会報、1枚（pp.400挟み込み） 記述法 ペン 備考 感恩録一八号後半。ノート。背表紙に「□廷要録」。複製版（資料番号668）あり 仮番号 512
477	感恩録 BOOK19	鵜澤總明		昭和24年3月1日	数量 1冊 内容 昭和24年3月1日～11月8日 付属資料 新聞記事、（英字）7枚（日本語）1枚（裏表紙挟み込み） 記述法 ペン 備考 ノート。背表紙に「□廷要録」 仮番号 513
478	感恩録 BOOK21	鵜澤總明		昭和25年10月14日	数量 1冊 内容 昭和25年10月14日～26年8月2日 付属資料 英字新聞など、23点（巻頭挟み込み） 記述法 ペン 備考 ノート。 合綴注記 もと資料番号433を挟込(pp.21) 仮番号 514

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
479	感恩録 BOOK22	鵜澤總明		昭和26年8月3日	数量 1冊 内容 昭和26年8月3日～27年5月3日 付属資料 (1)案内状 (America-Japan Society より)、1枚/(2)新宿御苑案内書、2枚 (巻頭挟み込み) 記述法 ペン 備考 ノート 仮番号 515
480-1	感恩録 BOOK23	鵜澤總明		昭和27年5月4日	数量 1冊 内容 昭和27年5月4日～28年7月31日 付属資料 写真、1枚 (pp.3挟み込み) 記述法 ペン 備考 ノート。479の続き。 仮番号 516-1
480-2	〔感恩録 BOOK23 別冊〕	鵜澤總明		昭和27年8月7日	数量 1冊 内容 九州旅行。昭和27年8月7日～11月20日 付属資料 英字新聞、3枚 (裏表紙に挟み込み) 記述法 ペン 備考 ノート。 合綴注記 資料番号480-1の期間中に筆記。もと434-2を巻頭に挟み込み 仮番号 516-2
481	感恩録 BOOK24	鵜澤總明		昭和28年8月1日	数量 1冊 内容 昭和28年8月1日～29年6月20日 記述法 ペン 備考 ノート。資料番号480-1の続き。 合綴注記 もと資料番号339を冒頭に挟み込み 仮番号 517
482	感恩録 BOOK25	鵜澤總明		昭和29年6月21日	数量 1冊 内容 昭和29年6月21日～30年5月16日 付属資料 (1)游塵会出席者芳名、1枚/(2)漢詩、1枚 (巻頭に挟み込み) 記述法 ペン 仮番号 518
483	感恩録 BOOK26	鵜澤總明		昭和30年5月17日	数量 1冊 内容 昭和30年5月17日～10月20日 付属資料 感恩録コピー (三の4ページ分と二五のpp.77-78)、11枚 (巻頭に挟込) 記述法 ペン 仮番号 519

8. 極東国際軍事裁判(資料番号484～501)

484	〔極東国際軍事裁判 備忘録〕			昭和21年3月8日～5月3日	数量 1部 内容 極東国際軍事裁判について日付別に記述 記述法 鉛筆・ペン 仮番号 544
-----	----------------	--	--	----------------	--

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
485	アサヒグラフ 第48巻第6号	朝日新聞社		昭和22年8月6日	数量 1部 内容 「東京裁判弁護人告知板」（鶴澤等の写真・紹介） 付属資料 (1)瀧川政治郎送付状、1枚／(2)封筒、1枚 記述法 印刷[活版] 仮番号 536
486	弁護人住所録 他				
486-1	弁護人住所録			昭和23年1月・7月	数量 1綴 付属資料 (1)Ben Bruce Blakeney 書簡、1通／(2)封筒「弁護人参考」、1枚（もと486封入用） 記述法 印刷[謄写]・タイプ 仮番号 547-1
486-2	〔備忘録〕				数量 2綴 内容 近衛声明、汪兆銘、日本・中国の思想 記述法 鉛筆・ペン 仮番号 547-2
486-3	DEFENSE ATTORNEYS FOR MAJOR WAR CRIMINALS OF THE FAR EAST	Hargadon, Bernard A. (Office of Defense Division, Legal Section)		昭和23年9月22日	数量 1綴 内容 着席表 記述法 タイプ 仮番号 547-3
487	極東国際弁護人会関係書類 他				
487-1	極東国際弁護人会関係書類			昭和23年2月17日	数量 3点 内容 (1)Def. Doc.2987 ("Ex-Post Facts Laws-"Justice"?) "The New Doctrprone of International Law Proposed by the Prosecution") / (2)「Memorandum: To All Defense Counsel」 / (3)「International Military Tribunal for the Far East Defense Summation」 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷[謄写]・タイプ・ペン 備考 タイトルは封筒表記から、年月日は資料(2)から採った 仮番号 545-1
487-2	王道と霸道との比較研究	〔鶴澤總明〕			数量 1綴 内容 王道に就いて 他 付属資料 「Peace and Wang-taoism」、1綴 記述法 ペン 備考 自筆（訂正あり）。 合綴注記 もと資料番号487-1に封入 仮番号 545-2
488	一般弁論 他				
488-1	一般弁論	〔鶴澤總明〕		〔昭和23年〕	数量 1綴 内容 第一章「世界の危機と東亜の不安」・第二章「正義と責任」・第三章「平和と王道」 記述法 印刷[カーボン・謄写] 仮番号 535-1

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
488-2	平和と王道	〔鶴澤總明〕		〔昭和23年〕	数量 1綴 内容 488-1第三章の改訂版 記述法 ペン 仮番号 535-2
488-3	軍事裁判弁護人一覧表			〔昭和23年〕	数量 1綴 内容 被告人と米人・日本人弁護人の一覧。「各フェーズ関係人名表」。 記述法 印刷〔謄写〕 備考 英文の弁護人一覧あり 仮番号 535-3
488-4	ワレ等ノ最モ尊敬スル淑女並ニ紳士諸君	〔鶴澤總明〕		〔昭和23年〕	数量 1綴 内容 極東国際軍事裁判における日本の平和と正義とに対する躍進、国会における日本のデモクラシーに対する希求 記述法 ペン・タイプ 備考 和文と英文 仮番号 535-4
488-5	最終弁論（個人）書証製作状況表	証拠部		昭和23年2月26日	数量 1枚 内容 日本文・英文・翻訳の作成状況一覧 記述法 印刷〔謄写〕 仮番号 535-5
488-6	三月十二日総会			〔昭和23年〕	数量 1枚 内容 議題・参考資料について 記述法 ペン 仮番号 535-6
488-7	〔極東国際軍事裁判準備書類〕			〔昭和23年〕	数量 4点 内容 被告と訴因の表・IMTFE総会議題（備忘録昭和23年7月6日）・「内容第二部（経費）（1年2ヶ月分）」・書簡メモ（1948年5月4日） 付属資料 封筒「セゲットSzeged(in)」、1枚 記述法 ペン・タイプ・印刷〔謄写〕 備考 裏面に委員一覧を鉛筆書 仮番号 535-7
489	一般弁論 他				
489-1	一般弁論 D.D.#3054	鶴澤總明		〔昭和23年〕	数量 2綴 内容 世界の危機と東亜の不安、正義と責任。日本の文化・歴史を基に弁護 付属資料 (1)備忘録、1綴／(2)封筒「聖徳太子十七憲法 キーナン検事弁論 速記録九号・七十六号・三八四号余ノ弁論ノ一部」、1枚 記述法 タイプ 備考 日本語版・英語版から成る 仮番号 548-1
489-2	Summation of the Prosecution	Keenan, Joseph B. (Chief of Counsel) 他		〔昭和23年〕	数量 1綴 内容 検事側の文書 記述法 タイプ 合綴注記 もと資料番号489-1に封入 仮番号 548-2
489-3	〔日本弁護士会決議の通知〕	鶴澤總明	Yamaoka, George	昭和23年2月20日	数量 1通 内容 最終弁論に関する問題についての決議内容 記述法 ペン 仮番号 548-3

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
490	参考文書	鶴澤總明		昭和23年4月20日	<p>数量 1綴</p> <p>内容 住所録・弁護団事務局一覧・運営委員会並総会協議事項・弁護団の経費・太平洋委員会部属・林逸郎「辞任届」・第一封鎖預金に依る所得税納付に関する件・事務長通知・日本弁護人各位・最終弁論二関スル私見（第三・第五）・極東国際軍事裁判所日本人弁護団役員名簿・名簿及び弁護人分担表・「改組二関スル小委員会試案」</p> <p>記述法 タイプ・印刷[謄写]</p> <p>備考 年月日は「住所録」（極東国際軍事裁判所日本弁護人会）作成日より採った</p> <p>仮番号 546</p>
491	Defense Summation Introductory Statement Dr.Somei Uzuawa			昭和23年9月22日	<p>数量 4点</p> <p>内容 (1)「Draft of General Pleadings」/(2)「D.D.3054」/(3)『NIPPON TIMES』（新聞記事1947年11月2日・1948年3月3日）/(4)「Defense Attorneys for Major War Criminals of the Far East」</p> <p>付属資料 封筒、1枚</p> <p>記述法 タイプ・印刷[謄写]</p> <p>備考 タイトルは封筒表記、年月日は資料(4)より採った</p> <p>仮番号 537</p>
492	極東国際軍事裁判決速記録	外務省連絡局		昭和23年11月4日～12日	<p>数量 7点</p> <p>内容 速記録（本文・第9号附録・第76号・第384号）・綴（日本語2点・英文1点）</p> <p>付属資料 封筒（「鶴澤總明先生速記録巻部」）、1枚</p> <p>記述法 タイプ・ペン・鉛筆</p> <p>仮番号 549</p>
493	〔極東国際軍事裁判一般弁論〕				
493-1	一般弁論 D.D.#3054	鶴澤總明		〔昭和23年〕	<p>数量 同文2綴</p> <p>内容 鶴澤による弁護文（侵略戦争扱いへの反論）。世界の危機と東亜の不安・正義と責任。</p> <p>記述法 印刷[謄写]</p> <p>仮番号 539</p>
493-2	〔一般弁論 D.D.#3054〕	〔鶴澤總明〕		〔昭和23年〕	<p>数量 1綴</p> <p>内容 493-1のpp.9～83と同文。鶴澤によるメモ書（註）あり。</p> <p>記述法 印刷[謄写]</p> <p>備考 タイトルは通して振られている題目から採った</p> <p>仮番号 538</p>
494	〔極東国際軍事裁判関係書類〕				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
494-1	〔極東国際軍事裁判関係書類一式〕			〔昭和23年〕	数量 11点 内容 「建設的弁護ノ考察(22.6.12)」を含むものなど裁判関係の綴6点・英文タイプ綴り（審理の一般段階の検事側と弁護側と占領軍との連絡1946年8月29日～1948年4月2日）・鶴澤「一般辨論」・弁護人分担一覧表・備忘録2枚 付属資料 フォルダ ("Doc Eng")、1点 記述法 タイプ・ペン・鉛筆・印刷[謄写] 仮番号 550-1
494-2	〔ジャクソン判事急死〕	Diffendorfer, R. E. (President, The Japan International Christian University Foundation)	鶴澤總明	1949 (昭和24)年10月31日	数量 1綴 内容 Jackson, Robert H. "Nurnberg in Retrospect" 記述法 タイプ 備考 バンプ (カナダ) で作成。 合綴注記 もと資料番号494-1と封入 仮番号 550-2
494-3	DEFENSE SUMMATION INTRODUCTORY STATEMENT	鶴澤總明		〔昭和23年〕	数量 1綴 内容 Defense Summation Introduction Statement, "The Chief Prosecutor further stated in his opening statement 記述法 タイプ 備考 Def. Doc. #3054。 合綴注記 もと資料番号494-1と封入 仮番号 550-3
495	一般弁論書	〔鶴澤總明〕			数量 2綴 内容 「欲せざる戦争」「正義と責任」 記述法 印刷[謄写] 仮番号 541
496	Keenan検事 (備忘録)	〔鶴澤總明〕			数量 1綴 内容 キーナン検事の発言の要点 記述法 鉛筆 仮番号 542
497	〔極東国際軍事裁判所被告竝二日米弁護人氏名表〕	〔鶴澤總明〕		昭和22年11月18日	数量 4枚 内容 被告・日本側弁護人 (略歴含む) ・アメリカ側弁護人の一覧表 付属資料 備忘録、1枚 記述法 ペン 備考 年月日は備忘録より採った 仮番号 543
498	〔極東国際軍事裁判入構関係書類一式〕				数量 2点 内容 弁護席への入構に関する入構証と裁判順序 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷[活版] 合綴注記 もと資料番号626と封入 仮番号 115 -5
499	戦争受刑者世話会 (仮称) 設立趣意書 (案)				数量 1枚 内容 軍事裁判における死刑囚・外地服役者の赦免・減刑・早期内地帰還に協力するよう願う。備忘録は思想・言語文章について筆記 付属資料 (1)封筒、1枚/(2)備忘録、2枚/(3)弔辞、3枚/(4)「弁護人選任届」、4枚 記述法 印刷 仮番号 197 -1

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
500	〔戦犯・公職追放関係資料〕				
500-1	〔参議院法務委員会願状〕	参議院	鶴澤總明	昭和26年12月9日	数量 1枚 内容 戦争犯罪人裁判に関する法律の所見についての拝聴依頼（参考人として） 付属資料 封筒、1枚 記述法 タイプ 合綴注記 もと資料番号500-2～6を封入 仮番号 158 -1
500-2	広汎なる公職追放推薦議員総て該当翼政・翼賛・同参加団体幹部（『朝日新聞』記事）	朝日新聞社		昭和21年2月10日	数量 1枚 内容 追放該当者の範囲 記述法 印刷 仮番号 158 -2
500-3	New Purge Ordinance（『Nippon Times』記事）			1946（昭和21）年3月1日	数量 1枚 内容 追放対象についての命令 記述法 印刷 仮番号 158 -3
500-4	法務委員会戦争犯罪人に対する法的処置に関する小委員会参考人			〔昭和26年〕12月	数量 1枚 内容 12月12・14日の参考人一覧 記述法 タイプ 仮番号 158 -4
500-5	講和条約最終草案全文（『毎日新聞』記事）	毎日新聞社		昭和26年8月17日	数量 1枚 内容 日本国との講和条約。戦犯に関する箇所に鶴澤の傍線 記述法 印刷 仮番号 158 -5
500-6	日米安保条約の正文侵略と内乱を防禦（新聞記事切抜）				数量 1枚 内容 安全保障条約の締結趣旨と条文 記述法 印刷 仮番号 158 -6
501	アメリカ大統領への書翰公開状	小見山登	鶴澤總明	昭和28年4月28日	数量 1冊 内容 戦争受刑者・抑留日本人解放運動要旨全文 付属資料 封筒、1枚 記述法 タイプ 備考 タイトルは原資料表記より採った 仮番号 555

9. 地方行政(資料番号502～535)

502	ローカルガヴァメントコミッション 一九四七年度報告書	Local Government Boundary Commission		1948（昭和23）年1月1日	数量 1綴 内容 イギリスの地方自治に関する報告。弱体性の原因・単位類型・単位規模・地方庁・主要勧告・ウェールズ・グレーターロンドン・カウンティディストリクト 他 記述法 印刷[謄写] 備考 英語名 "Report of the Local Government Boundary Commission for the year 1947" 仮番号 604
-----	----------------------------	--------------------------------------	--	-----------------	--

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
503	警察制度改正に対する意見について	鈴木榮二（大阪市警視總監）	鶴澤總明（地方行政調査委員会議委員）	昭和23年2月1日	数量 1綴 内容 国家治安に重大な関係のある特殊犯罪、国家地方警察が行った費用の負担 他 記述法 印刷[謄写] 仮番号 605
504	行政事件訴訟特例法			昭和23年3月11日	数量 1綴 内容 法案の概要、法案説明資料（第1～12条、立法趣旨、訴訟・処分等に関して） 記述法 タイプ 備考 「第二課長」印あり 仮番号 556
505	地方行政調査委員会議日誌 他				
505-1	地方行政調査委員会議日誌	〔鶴澤總明〕		昭和24年12月21日～昭和25年5月4日	数量 1冊 内容 調査委員会に關係する日記。日本国内（24年12月～25年3月13日）・渡米（3～5月） 付属資料 封筒「地方行政調査委員会議 委員 鶴澤總明殿」、1枚 記述法 ペン 備考 複製版（資料番号669）あり 合綴注記 もと資料番号505-2～11と封入。 仮番号 200 -1
505-2	農地関係法案新旧対照 自作農創設特別措置法の一部を改正する等の法律案に基づく	農林省農地局		昭和25年2月	数量 1冊 内容 自作農創設特別措置法・農地調整法の条文について。新旧対照・一部改正 記述法 印刷[活版] 仮番号 200 -2
505-3	平衡交付金に関する調査 一				数量 1綴 内容 基準財政収入に関する調説明（57市の平衡交付金算定上の計上額・3月迄の税収・5月迄の税収見込についての一覧表） 記述法 印刷[謄写] 仮番号 200 -3
505-4	平衡交付金に関する調査（一）の明細				数量 1綴 内容 昭和25年度平衡交付金算定の基礎となった基準財政収入額と同年度税収収入額の比較（表） 記述法 印刷[謄写] 仮番号 200 -4
505-5	平衡交付金に関する調査 二				数量 1綴 内容 基準財政需要に関する調説明（57市の調査を集計した表） 記述法 印刷[謄写] 仮番号 200 -5
505-6	平衡交付金に関する調査（二）の明細				数量 1綴 内容 昭和25年度平衡交付金算定の基礎となった基準財政需要と同年度決算見込額における実際所要額との比較（表） 記述法 印刷[謄写] 仮番号 200 -6

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
505-7	地方行税政改革について	金刺不二太郎 (全国市長会会長)	鶴澤總明	昭和26年7月7日	数量 1枚 内容 地方財政平衡交付金増額等の依頼 記述法 タイプ 仮番号 200 -7
505-8	地方税財政制度改革意見(試案)	全国市長会			数量 1綴 内容 基本方針・財政改革(各団体の財政規模・地方財政平衡公布金制度 他)・税制改革(住民税・固定資産税)・行政改革 記述法 タイプ 仮番号 200 -8
505-9	都市財政の実情について				数量 1綴 内容 市町村税増額の根拠、市財政における税財政改革の結果、昭和25・26年度市財政 他 記述法 タイプ 仮番号 200 -9
505-10	大都市及び残存地域が府県として独立した場合の平衡交付金額			昭和26年7月	数量 1枚 内容 一覧表。大阪市・大阪府(市を除く)・京都市・京都府(市を除く)の基準財政需要額・収入額。 記述法 印刷[謄写] 仮番号 200 -10
505-11	診断書	聖路加国際病院	鶴澤總明	昭和25年3月1日	数量 1枚 記述法 印刷[カーボン] 仮番号 200 -11
506	〔地方行政調査委員会委員就任の件〕	木村小左衛門 (地方自治庁長官)	鶴澤總明	昭和24年12月28日	数量 1枚 内容 初会議出席の案内 付属資料 封筒、1枚 記述法 タイプ 合綴注記 もと資料番号626と封入 仮番号 116 -1
507	農林中央金庫法中一部改正法律案参考統計資料	農林大臣官房農林金融課		〔昭和25年カ〕	数量 1冊 内容 農林漁業金融・組合金融・農林中央金庫・農山村金融事情。昭和24年度設備資金・需要量等の統計表あり 記述法 印刷[謄写] 仮番号 574
508	市政の現況と行政改革資料	大阪市		昭和25年1月	数量 1冊 内容 市制現況(産業経済・民生・警察等の行政各部、財政、人事)・行政改革意見(大阪市民生局・経済局・衛生局等) 記述法 印刷[謄写] 仮番号 593
509	国土総合開発計画草案概要 一河川総合開発計画を中心として一	経済安定本部		昭和25年4月20日	数量 1綴 内容 国土総合開発計画・河川総合開発計画 記述法 印刷[謄写] 仮番号 576
510	〔行政事務配関係資料〕				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
510-1	アメリカ地方制度の動向 —制度の批判と改革の方向—	東京都総務局文書課調査係		昭和25年4月	数量 1冊 内容 県政府（概要・欠陥・改正案）・市（憲章制度・市政府形態とその批判） 記述法 印刷[謄写] 仮番号 601
510-2	アメリカ地方制度視察の所感	金刺不二太郎（川崎市長）		昭和25年10月	数量 1冊 内容 極度の機械化、民衆自身による構築、地方分権と中央集権、県・市、選挙 他 付属資料 送付状、1枚（挟み込み） 記述法 タイプ 仮番号 602
511-1	行政再配分基準原理の経済的基礎づけ	神戸市調査室		昭和25年5月20日	数量 1冊 内容 社会改革の根本性格と行政再配分の基準原理、国家と経済との関係よりみたる経済行政の事務処理原理 記述法 タイプ 仮番号 587
511-2	行政事務再配分資料	五大都市行政調査事務主管者会議		昭和25年6月	数量 1冊 内容 主に調査表。生活保護・児童福祉・災害救助・失業対策 他 記述法 タイプ 仮番号 577
511-3	行政事務配分第一次意見書	大阪府行政調査委員会		昭和25年7月	数量 1冊 内容 シャウブ勧告・地方自治に対する見解、事務配分上の基準、民生・商工・土木・教育等の行政 記述法 タイプ 仮番号 596
511-4	行政事務再配分に関する意見書	京都市・大阪市・横浜市・神戸市・名古屋市		昭和25年8月	数量 1冊 内容 事務再配分の具体的基準・地方自治に関する国家関与の問題・再配分に伴う諸問題・具体的意見 記述法 タイプ 仮番号 578
511-5	行政事務再配分の研究	日本都市連盟		昭和25年9月	数量 1冊 内容 第12回全国都市問題会議（於 名古屋市）。主報告・研究報告・参考資料 記述法 タイプ 仮番号 573
512	行政事務実態調査報告書				
512-1	行政事務実態調査報告書 —その二—	地方行政調査委員会議事務局		昭和25年6月	数量 1部 内容 神奈川県愛甲郡厚木町 記述法 印刷[謄写] 仮番号 567
512-2	行政事務実態調査報告書 —その三—	地方行政調査委員会議事務局		昭和25年10月	数量 1部 内容 埼玉県北足立郡川田谷村 記述法 印刷[謄写] 仮番号 568
512-3	行政事務実態調査報告書 —その六—	地方行政調査委員会議事務局			数量 1部 内容 北海道夕張市 記述法 印刷[謄写] 仮番号 569

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
512-4	行政事務実態調査報告書 ―その七一	地方行政調査委員会議事務局		昭和26年5月21日	数量 1部 内容 北海道訓子府村・別海村 記述法 印刷[謄写] 備考 年月日は巻頭筆記より採った 仮番号 570
512-5	行政事務実態調査報告書 ―その八一	地方行政調査委員会議事務局		昭和26年4月	数量 1部 内容 名古屋市 記述法 印刷[謄写] 仮番号 571
513	地方行政関係現行法令索引 (地方行政資料 二)	地方行政調査委員会議		昭和25年6月	数量 1冊 内容 分類番号・法令名・法令番号・所管課の一覧表 記述法 印刷[謄写] 仮番号 564
514	大都市行政調査委員会報告書				
514-1	大都市行政調査委員会第二次報告書	大阪市		昭和25年6月	数量 1冊 内容 事務再配分に関する理論的考察。意味と方向、地方分権の構造原理、現行制度の欠陥、再配分基準、大都市の特殊性 記述法 タイプ 仮番号 588
514-2	大都市行政調査委員会第三次報告書 ―地方公共団体に対する国家関与の方式―	大阪市		昭和25年8月	数量 1冊 内容 国家関与や法的・財政的統制。イギリス・アメリカとの比較制度論的考察、日本の現状。 記述法 タイプ 仮番号 589
514-3	大都市行政調査委員会第四次報告書 ―地方税制度の検討―	大阪市		昭和25年10月	数量 1冊 内容 地方税制度の基本問題、英米の制度、日本の地方税制度の発達方向、平衡交付金制度の問題 付属資料 送付状、1枚(挟み込み) 記述法 タイプ 仮番号 590
514-4	大都市行政調査委員会第五次報告書 ―国・府県・市町村間における事務再配分の基準と方針―	大阪市		昭和25年11月	数量 1冊 内容 地方公共団体相互間における事務再配分の基準・具体的方針(民生・衛生) 記述法 タイプ 仮番号 591
514-5	大都市行政調査委員会第六次報告書 ―事務再配分にともなう地方制度の改革―	大阪市		昭和26年2月	数量 同文2冊 内容 米英の地方制度・日本の地方制度改革の方向(中間機構の問題・道州制構想、大都市制度) 記述法 タイプ 仮番号 592
515	〔日本学術会議事務局通知〕	日本学術会議事務局人事課	鶴澤總明	昭和25年8月9日	数量 1枚 内容 鶴澤著書御預かりの件 記述法 ペン 用紙 日本学術会議用箋。 合綴注記 もと資料番号626と封入。 仮番号 116 -2

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
516	太田垣士郎写真電報	太田垣士郎（関西鉄道協会会長）	鶴澤總明	昭和25年8月15日	数量 1枚 内容 陸運監督行政事務の地方移譲に反対 付属資料 封筒、1枚 記述法 写真 備考 特使 仮番号 606
517	第十二回全国都市問題会議に御臨席方招請	近藤博夫（日本都市連盟理事長・大阪市長）	鶴澤總明（地方行政調査委員会委員）	昭和25年8月22日	数量 2枚 内容 9月14～16日開催予定の会議（於 名古屋）について 付属資料 封筒、1枚 記述法 タイプ 仮番号 607
518	大阪市行政実態調査報告	大阪市		昭和25年8月	数量 1冊 内容 実態調査（事務調査、国・府の監督調査、施設調査 他）・附録（各区别面積人口調・市予算・行政調査室規程 他） 付属資料 (1)鶴澤宛大阪市行政局長送付状、1枚／(2)正誤表、1枚／(3)表の差替え、1枚 記述法 印刷[活版] 仮番号 594
519	〔行政事務再配分関係資料〕				
519-1	行政事務再配分に関する試案	地方行政調査委員会議		昭和25年9月	数量 1部 内容 再配分の前提・基本方針、地方財政制度 記述法 印刷[謄写] 備考 国会提出資料 仮番号 599
519-2	行政事務再配分に関する勧告（集録）	地方行政調査委員会議		昭和25年12月22日	数量 1冊 内容 国庫補助金制度等の改正・行政事務再配分に関する勧告 記述法 印刷[活版] 仮番号 565
519-3	行政事務再配分に照応する地方財政制度の研究 ―専門調査員の報告書―	地方行政調査委員会議		昭和26年5月	数量 1綴 内容 地方税・平衡交付金の制度改正、補助金整理、災害復旧費国庫負担制度、使用料・手数料 記述法 印刷[謄写] 仮番号 561
519-4	行政事務再配分に関する第二次勧告	地方行政調査委員会議		昭和26年9月	数量 1綴 内容 行政事務再配分に関する特例、再配分に伴い必要な事項・地方税財政制度の改正 記述法 印刷[謄写] 仮番号 558
520	〔地方行政調査委員会議 関係資料 他〕				
520-1	北海道における地方制度の沿革	地方行政調査委員会議		昭和25年10月	数量 1綴 内容 行政制度の沿革、税財政制度について 記述法 印刷[謄写] 仮番号 581

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
520-2	北海道総合開発計画の解説	北海道総合開発委員会事務局		昭和26年3月	数量 1冊 内容 意味と必要性、基本構想、計画内容、開発資金、計画実現のあかつきには 記述法 タイプ 仮番号 583
520-3	北海道経済実相報告書	北海道		昭和26年3月	数量 1冊 内容 経済構造（生産基盤・産業構造・後進性他）・経済動向（農振水産業・鉱工業・対道外経済循環・財政金融・生活） 記述法 タイプ 仮番号 584
521	競輪のありかた			昭和25年11月1日	数量 1冊 内容 競輪の発展過程・目的・運営・成果・批判・諸問題 記述法 タイプ 仮番号 597
522	国庫補助金制度等の改正に関する勧告の説明（部内用）	地方行政調査委員会議事務局		昭和25年11月	数量 同文2綴 内容 国庫補助金制度・災害復旧費国庫負担制度・地方債制度 記述法 印刷[謄写] 仮番号 562
523	行政事務再分配第一次意見書	北海道		昭和25年12月	数量 1冊 内容 総論（北海道行政の構造）・開発行政（沿革・政策・性格・範囲・運営）・一般行政（総務・民生・経済・土木・農地 他） 付属資料 正誤表、1枚 記述法 タイプ 仮番号 582
524	会議作業予定（案）			〔昭和25年〕	数量 1枚 内容 25年10月～26年8月の地方自治に関する会議の日程表 記述法 印刷[謄写] 仮番号 598
525	首都東京の制度に関する意見	東京市政調査会		昭和26年6月13日	数量 1冊 内容 東京都制公布までの経緯、区を自治区にしたことの論拠、制度に関する意見の要旨 記述法 タイプ 備考 地方行政調査委員会議等へ公表。年月日は公表日 仮番号 585
526	町村合併の理論と実際	地方行政調査委員会議事務局 [編]・全国地方自治振興協会 [刊]		昭和26年7月15日	数量 1冊 内容 規模合理化。課題・歴史・考え方・実例・手続 記述法 印刷[活版] 仮番号 566
527	特別市制反対に関する陳情書	徳田富治（京都府町村会長）	鶴澤總明	昭和26年8月28日	数量 1綴 内容 反対の陳情書・理由書（府県分割・広域行政処理の不可能、残存部犠牲等の理由を列挙） 記述法 印刷[謄写] 仮番号 586

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
528	特別市制理由書	京都市・大阪市・横浜市・神戸市・名古屋市		昭和26年10月	数量 1冊 内容 特別市制を要望する、大都市の発達と大都市行政、大都市と府県、特別市制の必然性、運動の沿革、諸問題 付属資料 送付状、1枚 記述法 タイプ 仮番号 579
529	地方議会制度に関する意見書			昭和26年10月	数量 1綴 内容 六大都市議会議長会議の決議に基づく意見書 記述法 タイプ 仮番号 559
530	全国都市監査委員制度に関する調査	大都市監査委員協議会		昭和26年10月	数量 1冊 内容 調査結果概要（監査委員の組織・職務権限・制度運営）・統計表 付属資料 大都市監査委員協議会送付状、1枚 記述法 タイプ 仮番号 572
531	英国行政調査団報告書	岡野清豪（国務大臣）	吉田茂（内閣総理大臣）	昭和26年10月20日	数量 1冊 内容 中央政府（行政機構・官吏制度・出先機関）・地方行政（財政・人事・選挙・教育・土木他） 記述法 印刷[謄写] 仮番号 603
532	特別市制反対理由書	京都府・大阪府・神奈川県・兵庫県・愛知県		昭和27年2月	数量 1冊 内容 特別市制批判、府県の性格、特別市制理由書に対する反論、各府県の事情 付属資料 (1)「地方公営企業法案要綱」、1枚／(2)「地方自治法の一部を改正する法律案要綱」、1枚 記述法 タイプ 備考 付属資料はpp.94と95間に挟込 仮番号 580
533	警察制度改革問題資料	大阪市行政局		昭和28年2月14日	数量 1冊 内容 各政党の意見・各団体（大阪市会・全国市長会等）の意見・各新聞の論説 付属資料 警察法改正要綱案、1枚 記述法 印刷[謄写] 仮番号 595
534	国会答弁資料（その二）	地方行政調査委員会			数量 1綴 内容 町村の規模の合理化、衛生行政、運輸行政、戸籍・寄留・団体等規正令等に関する事務 記述法 印刷[謄写] 仮番号 563
535	特別区の存する区域に於ける自治方式についての説明書	特別区協議会			数量 同文2冊 内容 地方自治法上における特別区の地位、都との関係、現況、行財政不振の根源、自治権拡充運動の原因・経過 他 記述法 印刷[謄写] 仮番号 575

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
10. 戦前期一般資料 (資料番号536~549)					
536	〔銀製菓子器贈呈の件〕	今村力三郎 他	鶴澤總明	大正7年5月	数量 1枚 内容 鶴澤に菓子器を送る 記述法 墨書 仮番号 122
537	陸海軍治罪法改正案 共同調査委員名簿		鶴澤總明	大正7年12月	数量 2枚 内容 委員名簿。職・官(学位)・氏名等を記す。 記述法 印刷[謄写] 合綴注記 もと資料番号595と封入 仮番号 154 -5
538	謝状	一戸兵衛(帝国 在郷軍人会会 長)		昭和4年2月1日	数量 1枚 内容 賛助金寄贈に関する在郷軍人会の謝状 記述法 印刷 仮番号 142 -2
539	神性之体験と認識 日本より全人類への 寄贈に就て	永田正義 他	鶴澤總明	昭和4年	数量 1枚 内容 兼子尚積20年の体験が出版された 記述法 印刷 仮番号 142 -4
540	名簿類				
540-1	協定会役員名簿	〔協定会〕		昭和6年3月	数量 1冊 内容 正副会長・顧問・理事・常議員・評議員の名 を列記 記述法 印刷[活版] 仮番号 146 -4
540-2	交友倶楽部名簿	〔交友倶楽部〕		昭和7年6月2日	数量 1冊 内容 会員名簿(肩書有) 記述法 印刷[活版] 仮番号 146 -5
540-3	会員名簿	交友倶楽部		昭和8年5月20日	数量 同文2冊 内容 会員を列記。添付の葉書は改選決定通知(鶴 澤は選出) 付属資料 葉書、1枚 記述法 印刷 仮番号 145 -3
541	金曜会申合規約			昭和7年2月	数量 2枚 内容 第1回・第2回例会の申合事項・金曜会会員名 簿 記述法 タイプ 備考 年月日は会員名簿より 仮番号 149 -4
542	A Gagaku Concert Given by the Orche stra of Ministry of t he Imperial House hold	国際文化振興会		昭和9年10月18日	数量 1冊 内容 雅楽演奏会プログラム 付属資料 国際文化振興会パンフレット(英語)、 1枚(挟み込み) 記述法 印刷[活版] 備考 英語 仮番号 146 -6

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
543	育徳財団通知書	育徳財団	鶴澤總明	昭和9年12月14日	数量 1枚 内容 侯爵前田家蔵両京新記を複製進呈すること 付属資料 封筒、4枚 記述法 印刷 備考 財団は侯爵前田家邸内に所在 仮番号 142 -1
544	〔広瀬・鶴澤家結婚式書類一式〕				
544-1	〔広瀬・鶴澤家結婚式書類一式〕			昭和10年2月21日	数量 4点 内容 広瀬美秀・鶴澤明子（總明四女）結婚式。 「広瀬鶴澤御両家御席」（座席表）・「明子婚儀御招待芳名」・広瀬美光（美秀の父）名刺 付属資料 (1)絵葉書、2枚／(2)封筒、1枚 記述法 印刷 仮番号 152 -1
544-2	廣瀬・鶴澤御両家御席	日本工業倶楽部		昭和10年2月21日	数量 1枚 内容 鶴澤總明息女の結婚式の席次 記述法 印刷 仮番号 138 -8
544-3	日本新聞社長電報	日本新聞社長	鶴澤總明	昭和10年2月23日	数量 1通 内容 鶴澤のご慶事を祝す 記述法 タイプ 仮番号 138 -4
545	陸軍記念日関係記念品			昭和12年3月10日	数量 5点 内容 第32回陸軍記念日祝賀会。「日露戦役を偲ぶ」・「つはもの」（週刊新聞記事）・宴会会場要図・「尚武の春」（『読売新聞』記事切抜）・「日露戦役記念写真帖」 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷 仮番号 146 -7
546	〔新治村通知〕	新治村役場	鶴澤總明	昭和15年3月14日	数量 1枚 内容 今般千葉地裁より村内出身の著名なる人物（生存者に限る）についての照会有 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷[カーボン] 備考 千葉県長生郡新治村野紙 仮番号 138 -5
547	覚書	鶴澤總明 他		昭和15年12月	数量 1枚 内容 計画経済（国民の伝統精神破壊）は国防上やむを得ないものに限定、企画院首脳部の整理、大政翼賛会からの社会主義者罷免 付属資料 (1)封筒、1枚／(2) 封筒「書翰類 其他」（仮043・仮143用封筒）、1枚 記述法 墨書 備考 井田磐南・頭山満・小川平吉・荒木貞夫等が連名 仮番号 143
548	天覧書類目録				数量 1枚 内容 書類一覧 記述法 印刷 仮番号 142 -7

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
549	〔勲章関係資料〕				
549-1	勲章佩用心得	賞勲局			数量 1綴 記述法 印刷 仮番号 145 -2
549-2	下級勲章還納二関スル件	近藤英明（貴族院庶務課長）	鶴澤總明	昭和19年3月18日	数量 1通 内容 上級勲章授受により勲三等旭日中綬章の返納を要請 記述法 タイプ 仮番号 141 -6

11. 戦後期一般資料
(資料番号550～564)

550	第一回日本学術会議 会員選挙説明書	学術体制刷新委 員会選挙管理会		〔昭和23年〕	数量 1綴 内容 12月20日予定の選挙についての説明（有権者資格、選挙の実施・方法） 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷〔活版〕 仮番号 105
551	法務図書館月報	法務図書館		昭和24年6月8日	数量 1綴 内容 図書館月報昭和24年第3号～25年第2号。本の一覧。 記述法 印刷〔謄写〕 仮番号 195
552	国際基督教大学通信 15号	国際基督教学園		昭和24年11月25日	数量 1部 内容 鶴澤「日本における精神文化発達と国際基督教大学の使命」 記述法 印刷 合綴注記 もと資料番号382と封入 仮番号 111 -12
553	米国友人からの書簡類 アドレス等				
553-1	〔クリスマスカード〕	Packard, Elizabeth 他		1949（昭和24）年12月18日～1953（昭和28）年12月22日	数量 7通 内容 Nord F. Bush (Committee for Free Asia)、国際基督教大学のカード等あり 付属資料 封筒「米国友人からの書簡類 アドレス等」、1枚 記述法 印刷・タイプ 合綴注記 もと資料番号553-2～7と封入 仮番号 150 -1
553-2	〔招待状〕	米国政治顧問事務局 他		1951（昭和26）年	数量 3通 記述法 印刷 備考 英文 仮番号 150 -2
553-3	〔名刺・住所案内〕			1950（昭和25）年～1951（昭和26）年	数量 3枚 内容 アメリカ人の住所等 記述法 タイプ・ペン 仮番号 150 -3

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
553-4	The addresses of American Friends				数量 1枚 内容 アメリカの友人（研究者・軍人）の宛先（研究室・住所）の一覧 記述法 タイプ 仮番号 150 -4
553-5	滞米中の旅行日程	地方行政委員会		昭和25年3月3日	数量 1枚 内容 場所・滞在日数・訪問先一覧。西海岸～シカゴ～東海岸～西海岸 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷[謄写] 仮番号 150 -5
553-6	Special Holy Week Programs at the Chicago YMCA Hotel			1950（昭和25）年4月	数量 1枚 内容 2日（日曜）～9日の音楽プログラム 記述法 印刷[活版] 仮番号 150 -6
553-7	Political Thinking in Meiji Plan			昭和27年（1952）年11月15日	数量 1枚 内容 Summary of Outline for Doctrinal Dissertation: Danid M. Earl. Clumbia univercity, Dept. of Columbia University, Dept. of Public Law & Government 付属資料 封筒（Huge Bolton発信）、1枚 記述法 タイプ 仮番号 150 -7
554	〔シカゴYMCAホテル案内〕	YMCA Hotel, Chicago			数量 1綴 記述法 印刷 仮番号 106
555	五度び新年を迎えてマッカーサー元帥声明（『夕刊毎日新聞』記事）	毎日新聞社		昭和25年1月1日	数量 1部 内容 「明け行く現状を信ぜよ 銃より強い正義が味方」 記述法 印刷 合綴注記 もと資料番号382と封入 仮番号 111 -11
556	シャウブ税制使節団の新聞発表文	地方財政委員会事務局		昭和25年9月21日	数量 1綴 内容 国家予算・予想される余剰財源の使途、地方予算、所得税の執行に関する問題、地方税問題 他 記述法 印刷[謄写] 仮番号 600
557	経済連合 第42巻	経済国体連合会		昭和26年6月	数量 1冊 内容 日米経済協力 記述法 印刷[活版] 仮番号 560-1
558	経済月報 第6巻第6号	日本産業協議会		昭和26年6月	数量 1冊 内容 日米経済協力 記述法 印刷[活版] 仮番号 560-2
559	神宮式年遷宮奉賀献詠和歌募集結果に関する件	宮川宗徳（伊勢神宮式年遷宮奉賛会）		昭和27年1月12日	数量 2枚 内容 当選した十首の和歌、応募和歌の全てを製本し奉献式挙行 付属資料 封筒、1枚 記述法 タイプ 仮番号 108

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
560	弔辞	〔鵜澤總明〕		〔昭和28年2月〕	数量 1枚 内容 日本基督協会長老を代表して河井道子女史の霊前に恭し数言を呈す 付属資料 未使用原稿、2枚 記述法 ペン 合綴注記 もと資料番号499-1と封入 仮番号 197 -2
561	財団法人 亞洲学会 設立趣意書 他				
561-1	財団法人 亞洲学会 設立趣意書	韓雲階 (亞洲学会設立代表者)	鵜澤總明	昭和29年11月2日	数量 1綴 内容 華僑の日本留学のための組織。送付状部分と本文から成る。 記述法 タイプ 合綴注記 もと資料番号482巻頭に挟み込み 仮番号 207 -1
561-2	日本法哲学会春季学術大会 出席者名	〔日本法哲学会〕		〔昭和30年〕5月1日	数量 1枚 内容 大会出席者名簿 付属資料 大会案内状、1枚 記述法 印刷〔謄写〕 合綴注記 もと資料番号482巻頭に挟み込み 仮番号 207 -2
562	鵜澤總明先生を悼む			昭和30年10月24日	数量 1冊 内容 法学者としての鵜澤先生・法律学の論文九三〇編 他 記述法 印刷〔活版〕 備考 『房総及房総人』22巻11号附録 仮番号 198 -3
563	会報 第35号	東京大学学生基督教青年会		昭和30年12月25日	数量 1部 内容 斎藤勇「フィッシャー・鵜澤両博士」(追悼文) 他 記述法 印刷 仮番号 198 -4
564	鵜澤總明長老記念追悼会	〔富士見町教会〕		昭和30年11月20日	数量 同文2枚+同文8枚 内容 追悼会(11月20日富士見町教会で開催)の式次第・通知・「鵜澤總明長老記念礼拝順序」(11月21日) 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷〔活版・謄写〕 備考 タイトルは原資料表記より、年月日は開催日より採った 仮番号 531

12. 招待・案内状
(資料番号565～591)

565	〔観桜会・観菊会招待状〕	宮内省	鵜澤總明	昭和3年4月10日～昭和8年4月11日	数量 8通 内容 御召状、送付状、入苑証、案内図 他 記述法 印刷 仮番号 148 -7
-----	--------------	-----	------	---------------------	---

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
566	〔観艦式関係書類〕	海軍省大礼特別観艦式事務委員長	鶴澤總明	昭和3年10月3日	数量 1通 内容 「御召状二関スル件」・「陪観者乗退艦具ノ他二関スル注意事項」・「大礼特別観艦式陪観者拝観者乗艦艇案内図」 記述法 印刷 備考 年月日は封筒消印の日付 仮番号 148 -8
567	〔宮内省招待状〕	宮内省	鶴澤總明	昭和3年11月1日 ～昭和10年10月25日	数量 6通 内容 観菊会御召状・観桜会御召状・送付状・陸軍大演習後賜饌御召状・参入証・案内図・大礼奉祝夜会 他 記述法 印刷 仮番号 146 -9
568	〔大饗夜宴御召状〕	宮内省	鶴澤總明	昭和3年11月1日	数量 1通 記述法 印刷 仮番号 155 -1
569	〔大礼関係書類〕	大礼使典礼部		〔昭和3年〕	数量 2点 内容 「参列諸員心得」、萬歳楽・太平楽について 付属資料 (1)袋、1枚/(2)未使用絵葉書、1枚/(3)参入券、2枚/(4)参入証、1枚 記述法 印刷 仮番号 155 -2
570	〔宮中饗宴召状〕	宮内省	鶴澤總明	昭和3年12月1日	数量 1通 付属資料 (1)即位礼参入券、1枚/(2)自動車礼、2枚/(3)貴族院議員御大礼奉祝晩餐会招待状、1通/(4)貴族院議員御大礼奉祝晩餐会席割、1枚/(5)封筒、1枚 記述法 印刷 仮番号 141 -5
571	〔昭和3年大礼特別観艦式書類〕			昭和3年12月	数量 7点 内容 観艦式後賜饌御召状・昭和3年大礼特別観艦式御次第書・観艦式御次第大要・式場図・式場図附録・御案内・写真入（写真なし） 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷 仮番号 142 -11
572	〔陸軍特別大演習招待状〕	宮内省	鶴澤總明	昭和4年11月5日	数量 1枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷 合綴注記 もと資料番号571と封入 仮番号 142 -12
573	〔演習観覧案内状〕	宇垣一成（陸軍大臣）	鶴澤總明	昭和6年4月10日	数量 1通 内容 千葉県下志津原における演習並新兵器等観覧 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷[活版] 合綴注記 もと資料番号601と封入 仮番号 136 -2
574	〔案内状〕	浜口雄幸（内閣総理大臣）	鶴澤總明	昭和6年3月	数量 1枚 内容 第59回帝国議会閉院式閉院式当日官邸に招待 記述法 印刷 仮番号 142 -6

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
575	〔帝国学士院第21回授賞式案内状〕	櫻井錠二（帝国学士院長）	鶴澤總明	昭和6年5月5日	数量 2枚 内容 14日授賞式次第 記述法 印刷 仮番号 144 -1
576	〔松平康国先生古希賀宴案内〕	東洋文化学会		昭和7年10月16日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷[謄写] 仮番号 144 -4
577	〔日本學術振興會總裁奉戴式關係書類〕	斎藤実（日本學術振興會会長）		昭和8年5月6日	数量 7点 内容 案内状・式次第・注意事項・会場図・食卓配置略図・午餐献立 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷 仮番号 145 -4
578	〔招待状〕	斎藤実（日本學術振興會会長）・岡田啓介（内閣総理大臣）・牛塚虎太郎（東京市長）・徳川家達（紀元二千六百年奉祝会長）	鶴澤總明	昭和8年5月10日～昭和13年3月30日	数量 5通 内容 日本學術振興會總裁雍仁親王午餐會御召状・送付状、第六十六回帝國議會閉院式後永田町官舎招待状、滿洲國皇帝陛下東京市奉迎式案内状、紀元二千六百年奉祝會・總裁奉戴式並祝賀會案内状 記述法 印刷 仮番号 148 -9
579	〔招待状〕	岡崎栄松（東京市下谷区長）・牛塚虎太郎（東京市長）・家事審判制度調査委員会・中華民國駐日本大使館	鶴澤總明	昭和10年10月27日～昭和18年7月8日	数量 3通 内容 明治天皇上野公園行幸六十年記念式典招待状・家事審判制度調査委員会總會開會通知・中華民國大使館招待状 記述法 印刷 仮番号 145 -12
580	〔挨拶状・年賀状他〕		松本滝蔵、鶴田英夫 他	昭和10年～昭和12年	数量 5通 記述法 ペン 仮番号 152 -3
581	〔招待状〕	伊太利亜國王兼工子オピア皇帝陛下之大使・陸軍大臣官房・洪河順（主礼牧師） 他	鶴澤總明	昭和13年3月17日～昭和15年4月1日	数量 5通 内容 伊太利亜國民ファッション党使節團訪問公式晚餐會招待状、陸海軍大臣招待状、白相殿・金文姫結婚式招待状、楊南克・彭静波結婚式招待状 記述法 印刷 仮番号 152 -2
582	日本新聞協會第26回大会晚餐會招待状	清浦奎吾（日本新聞協會会長）	鶴澤總明	昭和13年5月20日	数量 1通 付属資料 (1)帝國議會議事堂竣工式關係書類、一式／(2)大正10年2月18日眞率會晚餐献立、1枚 記述法 印刷 仮番号 145 -9
583	〔懇談・昼食招待状〕	宇垣一成（外務大臣）	鶴澤總明	昭和13年8月12日	数量 1通 内容 東亞文教教會発會式参加で渡支の為懇談 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷 仮番号 146 -8
584	〔外国からのグリーティングカード類〕	Newsweek, Pacific 他	鶴澤總明	昭和24年12月～昭和28年12月	数量 19通 記述法 ペン 仮番号 153 -1

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
585	〔園遊会案内状〕	宮内庁式部職	鶴澤總明	昭和29年10月15日	数量 1通 内容 天皇后両陛下御催園遊会（29日）の招待状 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷 仮番号 140 -4
586	〔駐日アメリカ大使招待状〕	Allison, John M. (駐日アメリカ大使)	鶴澤總明	昭和30年6月27日	数量 1通 内容 アメリカ独立記念日祝賀会への招待 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷 仮番号 140 -5
587	第30回陸軍記念日宴会場内要図				数量 1枚 内容 靖国神社外苑 記述法 印刷 仮番号 148 -5
588	正門参入者自動車置場図				数量 1枚 記述法 印刷 仮番号 145 -10
589	〔クリスマスカード〕	Jino, David	〔鶴澤總明〕		数量 1通 記述法 印刷・ペン 仮番号 138 -12
590	〔クリスマスカード〕				数量 2通 記述法 印刷 備考 宛名無し 仮番号 145 -11
591	〔クリスマスカード〕				数量 2通 内容 写真入りカード 記述法 印刷 仮番号 156 -2

13. 辞令・賞状（資料番号592～611）

592	〔任命状〕	東京地方裁判所・農商務省特許局・司法省・財団法人協会・大東文化学院	鶴澤總明	明治32年8月8日～大正12年11月1日	数量 6枚 内容 「弁護士名簿登録通知書」、特許代理業者、破産管財人、協調会評議員、大東文化学院教授 記述法 印刷・墨書 仮番号 147 -3
593	〔任命状 賜杯 勲記 他〕	内務省・司法省・内閣 他	鶴澤總明	明治42年～昭和4年	数量 34枚 内容 社会事業調査会委員・民法改正調査委員・小作調査会委員・教育評議会委員・弁護士法改正調査委員・刑法並監獄法改正調査委員・文政審議会委員・臨時法制審議会委員 他 記述法 印刷 合綴注記 もと資料番号595と封入 仮番号 154 -2
594	〔任命・推薦状 帝国軍人後援会・在郷軍人会〕	〔帝国軍人後援会・在郷軍人会〕		明治43年4月26日～明治44年4月1日	数量 3枚 内容 講演会会員・在郷軍人会特別会員に任命 記述法 印刷 仮番号 147 -2

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
595	〔任命状 寄付他〕	大蔵省・陸軍省他	鶴澤總明	明治44年～昭和2年	数量 29枚 内容 議員建築準備委員会委員・陸海軍治罪法改正案共同調査委員 他 付属資料 「履歴書」、1枚 記述法 印刷 仮番号 154 -1
596	〔給与状〕	内閣・海軍省	鶴澤總明	大正4年～大正15年	数量 16枚 内容 海軍治罪法改正案調査委員報酬・臨時教育会議委員手当・臨時法制審議会委員手当 他 記述法 印刷・墨書 仮番号 154 -9
597	〔千葉地方裁判所辞令〕	司法省	鶴澤總明	大正15年10月25日	数量 1枚 内容 陪審法施行準備に関する事務を囑託 記述法 墨書 仮番号 121
598	帝国水難救助会締盟状	博恭王（帝国水難救済会総裁）	鶴澤總明	昭和3年12月17日	数量 3枚 内容 終身名誉会員に列す、多額金品寄贈者・名誉会員の特典に関する通知 他 記述法 印刷 仮番号 142 -3
599	〔賜杯辞令書〕	貴族院事務局	鶴澤總明	昭和4年1月14日	数量 1枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷[謄写] 仮番号 154 -7
600	〔金500円下賜〕	入江為守（皇太后宮大夫）	〔鶴澤總明〕	昭和5年5月10日	数量 1枚 内容 東京親隣館に対し皇太后宮の思召を以て金500円下賜 記述法 墨書 仮番号 142 -8
601	〔手当給与〕	内閣		昭和5年12月17日	数量 1枚 内容 文政審議会委員としての手当を給与す 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書 仮番号 136 -1
602	〔大東文化協会・大東文化学院学院辞令〕	大東文化協会・大東文化学院		昭和8年3月31日～昭和18年8月24日	数量 11枚 内容 協会研究部長囑託・学院学長事務取扱・学院学長 他 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号427と封入 仮番号 113 -1
603	俸給二関スル件	加藤政之助（大東文化学院総長事務取扱）	鶴澤總明	昭和8年4月1日	数量 1枚 内容 担任授業に対する俸給 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷[謄写] 仮番号 113 -2
604	辞令（教学刷新評議会委員）	内閣	鶴澤總明	昭和10年11月18日	数量 1枚 付属資料 (1)伊東延吉（文部省思想局長）送付状、1枚／(2)封筒、1枚 記述法 印刷・墨書 合綴注記 もと資料番号595と封入 仮番号 154 -3

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
605	〔軍法会議弁護士任命状〕	陸軍省人事局補任課	鶴澤總明	昭和10年11月28日	数量 1枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷 合綴注記 もと資料番号595と封入 仮番号 154 -6
606	〔任免状〕	近衛文麿（内閣総理大臣）・雍仁親王（紀元二千六百年奉祝会総裁）	鶴澤總明	昭和12年9月13日～昭和13年10月25日	数量 2枚 内容 貴族院議員を免ず・紀元二千六百年奉祝会評議員を解く 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷・墨書 仮番号 147 -4
607	〔大東文化協会委員任命状〕	松平頼寿（大東文化協会会頭）	鶴澤總明	昭和13年9月23日	数量 2枚 内容 東亜文化対策建議陳情委員を囑託 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書 仮番号 146 -1
608	〔大日本興亜同盟委嘱状〕	林銑十郎（大日本興亜同盟総裁）	鶴澤總明	昭和17年10月11日～昭和18年2月1日	数量 3枚 内容 日滿華興亜団体会合日本側委員・協議員・大日本興亜同盟思想対策委員会委員の委嘱 付属資料 宮田光雄（大日本興亜同盟理事長）送付状、1通 記述法 印刷 仮番号 113 -3
609	〔無窮会委嘱状〕	平沼騏一郎（無窮会理事長）	鶴澤總明	昭和18年2月13日～5月27日	数量 2枚 内容 維持員・監事への委嘱 記述法 墨書 仮番号 113 -4
610	表彰状・辞令				
610-1	表彰状	小崎道雄（宣教90年記念大会委員長日本基督教団総会議長）	鶴澤總明	昭和24年10月7日	数量 1枚 内容 宣教90年記念大会にあたり表彰 記述法 印刷・墨書 合綴注記 もと資料番号626と封入 仮番号 115 -3
610-2	辞令（地方行政調査委員会議委員）	吉田茂（内閣総理大臣）	鶴澤總明	昭和24年12月26日	数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号626と封入 仮番号 115 -2
610-3	感謝状	小林喜一（東京基督教青年会理事長）	鶴澤總明	昭和30年5月9日	数量 1枚 内容 東京基督教青年会創立75周年祝典開催にあたり感謝を表し記念品贈呈 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号626と封入 仮番号 115 -4
611	〔私立大学審議会委員任命状〕	文部省		昭和25年8月31日	数量 1枚 記述法 タイプ 仮番号 112 -4

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
14. 履歴・証書・名刺 (資料番号612~633)					
612	鑑定書		鵜澤總明	明治27年6月1日	数量 1枚 内容 姓名占い 記述法 墨書 仮番号 141 -2
613	〔履歴書〕				
613-1	〔履歴書〕	鵜澤總明		明治41年2月28日	数量 1綴 内容 履歴書・報告書・論文提出期間延長願 付属資料 封筒「履歴書概要」、1枚 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号613-2・3を封入 仮番号 118 -1
613-2	〔履歴書〕	鵜澤總明		〔昭和9年〕	数量 1綴 内容 鵜澤の履歴 記述法 墨書 仮番号 118 -2
613-3	〔履歴書〕	鵜澤總明		昭和23年7月3日	数量 1綴 内容 履歴、学会並びに社会における活動、著書及 学術論文目録 記述法 墨書 備考 明治大学へ提出。年月日は提出日 仮番号 118 -3
614	〔著作権譲渡契約書〕	辻本末吉（修学 堂主人）・吉田 三市郎（鵜澤代 理人）		明治37年7月5日	数量 2綴+2枚 内容 『法学理論』著作権を辻本より鵜澤へ譲受。 著作権譲渡登録願・契約書・証書・辻本発行鵜澤宛 領収書 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号35と封入 仮番号 151
615	履歴書	鵜澤總明		〔大正4年12月以 降〕	数量 1枚 付属資料 履歴書作成注意書（貴族院）、1枚 記述法 墨書 仮番号 147 -1
616	〔支払一覧表〕	大倉喜七郎（大 倉組）		〔大正6年〕	数量 4枚 内容 大正5年3月～6年7月。年月日・支払地・受取 人・支払方法・金額 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書 仮番号 102
617	〔衆議院庶務課通 達〕	衆議院庶務課		大正8年3月7日	数量 1枚 内容 任官及退官・衆議院議員当選及退職・叙位叙 勲の年月日等の照会 付属資料 鵜澤總明履歴、1枚 記述法 印刷〔活字〕 仮番号 154 -8

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
618	〔寄贈礼状〕	東京帝国大学法学部研究室	鶴澤總明	昭和12年11月5日	数量 1枚 内容 図書寄贈に対する礼状 付属資料 封筒、1枚 記述法 タイプ・墨書 仮番号 148 -3
619	〔受領書〕	北京特別市教育局	鶴澤總明	3月12日	数量 1枚 内容 教育局に「施政術要」1冊を送ったことに対する受領書 記述法 印刷[カーボン] 仮番号 146 -3
620	The Outline of My Autobiography	鶴澤總明		〔昭和15年以降〕	数量 1綴 内容 鶴澤の経歴。誕生から1940年まで 付属資料 原稿（前欠）、3枚 記述法 タイプ 合綴注記 もと資料番号626と封入 仮番号 117
621	〔藤井百太郎家族一覽〕	藤井百太郎			数量 1枚 付属資料 (1)鉛筆書同内容書類、1枚/(2)封筒、1枚 記述法 ペン 仮番号 138 -2
622	第一東京弁護士会受取書	第一東京弁護士会	鶴澤總明	昭和16年～17年	数量 19枚 付属資料 (1)明治大学協会会仮領収書、1枚/(2)封筒、1枚 記述法 印刷・ペン 仮番号 109
623	『今日の日本を動かす各界の人物新事典』（キング7月特大号附録）	大日本雄弁会講談社		昭和29年7月1日	数量 1冊 内容 政界・財界・官界・学界（鶴澤あり）・映画会等各界の人物紹介 記述法 印刷[活版] 仮番号 199 -1
624	〔寄送礼状〕	朝日新聞東京本社調査部図書係	鶴澤總明	昭和29年12月18日	数量 1通 内容 『法律哲学』寄送への感謝 記述法 ペン 仮番号 140 -2
625	第十八版人事興信録登載原稿	人事興信所		〔昭和30年〕	数量 1枚 内容 興信録原稿確認用 記述法 印刷[活版] 備考 封筒 仮番号 199 -2
626	戸籍謄本			昭和31年2月3日	数量 1綴 内容 鶴澤の戸籍 付属資料 (1)戸籍抄本（昭和25年）、1枚/(2)封筒「履歴書」、1枚/(3)鶴澤宛空封筒、2枚 記述法 印刷[カーボン] 仮番号 115 -1
627	名刺（青木菊雄・青木登美子）	青木菊雄・青木登美子	鶴澤總明	昭和11年11月12日	数量 2枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷・ペン 仮番号 138 -1
628	名刺				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
628-1	名刺（清水澄）	清水澄	鶴澤總明	昭和11年1月28日	数量 1枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷・ペン 仮番号 138 -11
628-2	名刺（清水澄）	清水澄（枢密院顧問官）	鶴澤總明	昭和12年11月8日	数量 1枚 付属資料 (1)封筒、1枚/(2)名刺（齋藤常三郎他）、13枚/(3)名刺封入封筒、1枚 記述法 印刷・墨書 仮番号 149 -9
629	名刺（古垣鐵郎）	古垣鐵郎（日本放送協会会長）	鶴澤總明	昭和29年12月13日	数量 1枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷・墨書 仮番号 140 -1
630	名刺（齋藤直一）	齋藤直一（司法省調査部長）	鶴澤總明	2月25日	数量 1枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷・墨書 仮番号 148 -6
631	名刺（岡田満）	岡田満			数量 1枚 内容 お恵みに対する感謝 記述法 印刷・ペン 合綴注記 もと資料番号627と封入 仮番号 138 -13
632	名刺（野田卯太郎）	野田卯太郎			数量 1枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷・墨書 仮番号 135
633	〔名刺綴〕				数量 154枚 内容 佐賀県関係21、長崎県関係14、熊本県と大分県関係55、大牟田市関係21（22）、福岡県関係18、小倉市関係15、その他9 記述法 タイプ・印刷[活版] 備考 束7点、バラ26枚 仮番号 520

15. 漢詩・色紙（資料番号634～647）

634	詩稿 一～四	〔鶴澤總明〕		明治43年8月～昭和29年1月9日	数量 4綴 内容 「函嶺雜詠」等からなる漢詩集 記述法 墨書 仮番号 127
635	懷人十律	山本悌二郎		〔昭和〕5年11月15日	数量 1枚 内容 日本人・中国人作による漢詩（七言律詩）10首 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷 仮番号 144 -3
636	大塚憲哉翁喜寿全婚賀筵賦此為祝				数量 1枚 付属資料 封筒（日本新聞社）、1枚 記述法 墨書 備考 添削あり。新聞社は麴町区所在 仮番号 142 -5

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
637	奉送鵜澤老博之美洲	今開天彭		(昭和25年)	数量 2枚 内容 鵜澤が飛行機でアメリカへ向かうのを送る内容の漢詩 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書 合綴注記 もと資料番号505と封入 仮番号 201
638	〔七言絶句〕	鵜澤總明		昭和14年	数量 1枚 内容 日本・東亜の人が聖献を仰ぎ航空機が万里に舞う 付属資料 包装紙（もと資料番号638～647保存用） 記述法 墨書 備考 資料番号638～647は色紙 仮番号 211
639	損益盈虚 与时偕行	鵜澤總明		昭和15年2月	数量 1枚 内容 漢文。八言 記述法 墨書 仮番号 214
640	南極寿星照玉盃	鵜澤總明		昭和15年2月	数量 1枚 内容 漢文。七言 記述法 墨書 仮番号 215
641	漢詩				
641-1	小潤村偶成	鵜澤總明		昭和20年9月	数量 1枚 内容 五言絶句 記述法 墨書 仮番号 212 -1
641-2	寒林雪閣読新書	鵜澤總明			数量 1枚 内容 七言絶句。花巻温泉での即興作 記述法 墨書 仮番号 212 -2
642	〔色紙〕	鵜澤總明		昭和22年	数量 1枚 内容 和文 記述法 墨書 仮番号 216
643	嘉会楽寿	鵜澤總明		昭和27年10月	数量 1枚 内容 漢文。四言 記述法 墨書 仮番号 213
644	座右銘				数量 1枚 内容 Isaac Newton が記した銘（穂積陳重記） 記述法 墨書 仮番号 210
645	三八字五章十七節	鵜澤總明			数量 1枚 内容 和文 記述法 墨書 仮番号 217

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
646	〔漢詩〕	鶴澤總明 他			数量 3枚 内容 「行成於成名立於後世矣」他2首 記述法 墨書 仮番号 218
647	〔和歌〕				数量 1枚 記述法 墨書 仮番号 219

16. 写真・絵葉書
(資料番号648~655)

648	写真				数量 1枚 記述法 写真 仮番号 142 -9
649	写真				数量 1枚 記述法 写真 仮番号 142 -10
650	写真(満洲基督教会)				数量 1枚 記述法 写真 備考 裏面に満洲各地の教会・所在地・主任名を記す 仮番号 144 -8
651	写真(家族写真・結婚式)	広瀬徹・松本菊次郎	鶴澤以知		数量 4枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 写真 仮番号 156 -3
652	日清媾和談判記念絵葉書	下関市春帆楼			数量 5枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷 仮番号 144 -7
653	Season's Greetings from I.C.U.	Hachiro Yuasa (President)		1951年	数量 1枚 内容 講堂・教職員の写真を貼付 記述法 印刷・写真 仮番号 153 -2
654	フェリス女学院絵葉書	フェリス女学院			数量 6枚 内容 校舎、図書館、講堂 他 記述法 印刷 仮番号 156 -4
655	写真				数量 43枚 内容 戦後撮影の写真(家族・葬儀等あり) 付属資料 空封筒、2枚 記述法 写真 仮番号 156 -1

17. 感恩録等 複製
(資料番号656~675)

656	Season's Greetings from I.C.U.	〔鶴澤總明〕			数量 1部 内容 資料番号463の複写 記述法 電子式複写 仮番号 301
-----	--------------------------------	--------	--	--	--

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
657	感恩録 二	〔鶴澤總明〕			数量 1部 内容 資料番号464の複写 記述法 電子式複写 仮番号 302
658	感恩録 三				
658-1	感恩録 三	〔鶴澤總明〕			数量 1部 内容 資料番号465の前半（大正5年9月30日～昭和3年12月30日）、付属資料分 記述法 電子式複写 仮番号 303 -1
658-2	〔感恩録 三 後半〕	〔鶴澤總明〕			数量 1部 内容 資料番号465の後半（昭和4年1月1日～5年1月7日） 記述法 電子式複写 仮番号 303 -2
659	感恩録 四				
659-1	感恩録 四	〔鶴澤總明〕			数量 1部 内容 資料番号466の前半（昭和5年1月21日～7年1月21日前半） 記述法 電子式複写 仮番号 304 -1
659-2	〔感恩録 四 後半〕	〔鶴澤總明〕			数量 1部 内容 資料番号466の後半（昭和7年1月21日後半～9年4月3日） 記述法 電子式複写 仮番号 304 -2
660	感恩録 五				
660-1	感恩録 五	〔鶴澤總明〕		昭和9年4月3日	数量 1部 内容 資料番号467の前半（昭和9年4月14日～12月31日）、付属資料分（新聞記事） 記述法 電子式複写 備考 年月日は巻頭表記より 仮番号 305 -1
660-2	〔感恩録 五 後半〕	〔鶴澤總明〕			数量 1部 内容 資料番号467の後半（昭和9年の回顧・10年1月1日～昭和11年4月3日）・付属資料（自筆）分 記述法 電子式複写 仮番号 305 -2
661	感恩録 六				
661-1	感恩録 六	〔鶴澤總明〕		昭和11年8月11日	数量 1部 内容 資料番号468の前半（昭和11年8月11日～13年3月9日） 記述法 電子式複写 備考 年月日は巻頭表記より 仮番号 306 -1
661-2	〔感恩録 六 後半〕	〔鶴澤總明〕			数量 1部 内容 資料番号468の後半（昭和13年3月23日～15年10月9日） 記述法 電子式複写 仮番号 306 -2

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
662	感恩録 七				
662-1	感恩録 七	〔鵜澤總明〕		昭和17年10月8日	数量 1部 内容 資料番号469の前半（昭和15年10月9日～16年10月11日） 記述法 電子式複写 備考 年月日は巻頭表記より 仮番号 307 -1
662-2	〔感恩録 七 後半〕	〔鵜澤總明〕			数量 1部 内容 資料番号469の後半（昭和16年11月12日～17年9月22日） 記述法 電子式複写 仮番号 307 -2
663	感恩録 八				
663-1	感恩録 八	〔鵜澤總明〕		昭和17年10月8日	数量 1部 内容 資料番号470の前半（昭和17年10月6日～18年6月26日） 記述法 電子式複写 備考 年月日は巻頭表記より 仮番号 308 -1
663-2	〔感恩録 八 後半〕	〔鵜澤總明〕			数量 1部 内容 資料番号470の後半（昭和18年7月1日～19年2月17日） 記述法 電子式複写 仮番号 308 -2
664	感恩録 九				
664-1	感恩録 九	〔鵜澤總明〕		昭和19年2月19日	数量 1部 内容 資料番号471の前半（昭和19年2月19日～9月2日） 記述法 電子式複写 備考 年月日は巻頭表記より 仮番号 309 -1
664-2	〔感恩録 九 後半〕	〔鵜澤總明〕			数量 1部 内容 資料番号471の後半（昭和19年9月3日～12月12日） 記述法 電子式複写 仮番号 309 -2
665	読易備忘 後半感恩録 十一				
665-1	読易備忘 後半感恩録 十一	〔鵜澤總明〕			数量 1部 内容 資料番号472の前半（綴の中央＝八卦部分の途中まで） 記述法 電子式複写 仮番号 310 -1
665-2	〔読易備忘 後半感恩録 十一 後半〕	〔鵜澤總明〕			数量 1部 内容 資料番号472の後半（八卦部分の後半と本文） 記述法 電子式複写 仮番号 310 -2
666	老子書目 後半感恩録 十一				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
666-1	老子書目 後半感恩録 十一ノ二	〔鵜澤總明〕		昭和21年2月22日 ～6月19日	数量 1部 内容 資料番号473の前半。道家についての著作の一覧・「題老子巻首」・本文（昭和21年2月22日～4月4日）。 記述法 電子式複写 備考 年月日は巻頭表記より 仮番号 310 -3
666-2	〔老子書目 後半感恩録 十一ノ二 後半〕	〔鵜澤總明〕			数量 1部 内容 資料番号473の後半（昭和21年4月5日～6月19日） 記述法 電子式複写 仮番号 310 -4
667	書画目録 感恩録 十二				
667-1	書画目録 感恩録 十二	〔鵜澤總明〕			数量 1部 内容 資料番号474の前半。絵画・書の一覧、本文（昭和21年6月20日～9月13日） 記述法 電子式複写 仮番号 311 -1
667-2	〔書画目録 感恩録 十二 後半〕	〔鵜澤總明〕			数量 1部 内容 資料番号474の後半（昭和21年9月14日～12月8日） 記述法 電子式複写 仮番号 311 -2
668	感恩録イ号				
668-1	感恩録イ号	鵜澤總明			数量 1部 内容 資料番号476（相沢三郎用兵器上官暴行傷害第一師団軍法会議）のpp.199まで 記述法 電子式複写 仮番号 316
668-2	〔感恩録イ号後半・鵜澤總明宛書簡〕	鵜澤總明			数量 1部 内容 資料番号476後半部（pp.200=昭和11年2月6日以降と富士見町教会会報）・鵜澤宛西園寺公望書簡（3月15日・1月25日） 記述法 電子式複写 仮番号 317
669	地方行政調査委員会議日誌 〔他〕	〔鵜澤總明 他〕			数量 1部 内容 宇垣一成招待状・書簡（関屋・小川平吉・阿部暢太郎作成）・鵜澤履歴書・報告書（大学院生期）・地方行政調査委員会議日誌（資料番号505-1の複写、昭和24年12月21日～25年5月4日） 記述法 電子式複写 仮番号 312
670	山水会招待席上演説 〔他〕	〔鵜澤總明 他〕			数量 1部 内容 衆議院議員選挙当選証書・書簡（小久保喜七・小橋一太・高橋喜惣治・藤直治郎・小川平吉・蜷川新・大島健一・犬養毅）・贈呈目録・招待状・山水会招待席上演説（=366） 記述法 電子式複写 仮番号 313

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
671	統帥権と統帥 〔他〕	〔鶴澤總明 他〕			数量 1部 内容 資料番号424の同文資料・書簡（横田千之助・海保竹松・指田義雄）・「統帥権と統帥」（=368） 記述法 電子式複写 仮番号 314
672	東亜文教協会日記	〔鶴澤總明〕			数量 1部 内容 資料番号446の複写 記述法 電子式複写 仮番号 315
673	戦時中ノ仏国鉄道ノ活動 〔他〕	日疋誠		大正4年3月6日	数量 30枚 内容 「戦時中ノ仏国鉄道ノ活動」（=資料番号356）・鶴澤宛書簡（松本剛吉=253・河野広中=111・岡崎邦輔=65・田中義一=176）・西園寺公望宛鶴澤書簡控（=45） 記述法 電子式複写 仮番号 318
674	〔統帥権問題 他〕				数量 1部 内容 書簡（平沼騏一郎=資料番号227-3・杉山茂丸=151・田川大吉郎・李焜・原敬）・梁鴻志電報（=327）・統帥権問題（=417-1） 記述法 電子式複写 仮番号 319
675	〔重要雅墨・先輩知己翰墨集 他〕				数量 1部 内容 書簡（尾崎行雄・犬養毅・戸水寛人・富井政章・穂積八束・穂積陳重・清水澄・金子堅太郎他）・「西園寺老公書簡」（=資料番号348）・漢詩・極東軍事裁判日記（昭和21年12月11日～20日） 記述法 電子式複写 備考 表題は尾崎・犬養書簡保存用封筒と卷子（=資料番号347）の表記から採った 仮番号 320